昭和伊南総合病院 医療活動実績集

平成29(2017)年度



私たちの理念 value

和頻愛語

~笑顔と優しさを持って、患者様のお世話をします~

私たちの使命 mission

昭和伊南総合病院は伊南地域の中核医療機関として、地域住民の安全安心のために、良質で 安定した医療を提供し、自治体病院としての使命を果たします。

地域の医療機関や介護施設などと連携をとり、切れ目ない医療・介護サービスを提供する要となります。また地域医療に役立つ人材の育成・提供に努めます。

私たちが目指すもの vision

日本で一番やさしく親切な、信頼される地域の病院になろう!

患者様の権利と義務

- 1 適切で良質な最善の診療と看護を公平に受けることができます。
- 2 症状や治療、見通しなどについて、十分な情報提供と説明を受けることができます。
- 3 十分な説明を受けた上で、自らの意見を表明し治療法など自らの意思で選択決定(インフォームドコンセント)することができます。また、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
- 4 診療の過程で得られた個人情報の秘密(プライバシー)は保護されます。
- 5 診療や看護の中で、患者様の人格・価値観などが尊重され、人間として尊厳が守られます。
- 6 医療の安全を確保し最大限の治療効果をあげるために、患者様からの情報提供、治療へ 積極的に参加してください。
- 7 良好な療養環境を保ち、他の患者様の治療に支障のないよう協力してください。
- 8 診療費用について、明細や見込額の説明を受けることができます。適正に医療費をお支払いください。

目 次

I	病院慨 安
	1. 概要 2. 沿革 ・・・・・・・・・・・・・・1
	3. 各種指定承認事項・施設基準 ・・・・・・・・・5
	4. 土地及び建物 5. 診療科 6. 病棟別病床数 ・・・・・6
	7. 組織図 ・・・・・・・・・・・・・・・・7
	8. 職種別職員配置状況 ・・・・・・・・・・8
	9. 主要医療機器 ・・・・・・・・・・・・・9
	10. 受診患者構成 ・・・・・・・・・・・・12
	11. 財務に関する状況 ・・・・・・・・・18
II	研究・研修実績
	1. 研究実績 ・・・・・・・・・・・・・・・21
	2. 院内研修会・勉強会 ・・・・・・・・・・・33
	3. 出前健康・医療講座 ・・・・・・・・・・36
	4. 糖尿病教室 ・・・・・・・・・・・・・・34
	5. 看護部実績 ・・・・・・・・・・・・・・39
	6. リハビリテーションセンター実績・・・・・・・48
Ш	臨床統計
	1. 入院統計 ・・・・・・・・・・・・51
	2. 手術 ・・・・・・・・・・・・・・・68
	3. 内科検査件数 ・・・・・・・・・・81
	4. 救急外来患者統計 ・・・・・・・・・・82
	5. 紹介率 ・・・・・・・・・・・・83
	6. 部門別統計
	看護部・・・・・・・・・・・・・85
	薬剤部・・・・・・・・・・・・・88
	臨床検査科・・・・・・・・・・・・・89
	放射線技術科 ・・・・・・・・・・・・92
	臨床栄養科 ・・・・・・・・・・・・・・・93
	健診センター ・・・・・・・・・・・・・94
	リハビリテーション技術科 ・・・・・・・・95
	地域包括ケア病棟 ・・・・・・・・・・・・100
IV	トピックス ベトナム政府から感謝状の授与 ・・・・・・・・・103

I 病院概要

1. 概要

名 称 ● 伊南行政組合 昭和伊南総合病院

所 在 地 ● 長野県駒ヶ根市赤穂3230番地

敷地面積 ● 34,468.98m²

構 造 ● 本館:地下1階、地上6階建

床 面 積 ● 本館21,682 m²

ヘリポート ● 飛行場外離着陸場(地上10m嵩上げ)着陸帯(21m×21m)

駐車場 ● 633台収容

病 床 数 ● 一般病床300床

診療科目 ● 内科、神経内科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、 皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、 歯科、麻酔科

2. 沿革

昭和 8 年 9 月 有限責任赤穂購買利用組合昭和病院設立認可申請

昭和 9年 8月 開院式挙行、病床定数100床

昭和 18 年 12 月 長野県農業会へ移管

昭和25年4月病床定数を一般90床、結核40床と改正

9月長野県厚生農業協同組合連合会移管

昭和28年 5月病床定数87床、結核94床に改正

昭和31年12月病床定数一般125床、伝染30床、結核105床、計260床に改正

昭和38年3月上伊那南部病院組合に委譲、昭和伊南病院と改称

5月 関山博院長就任、病床定数一般220床、伝染30床、結核50床、計300床

昭和39年 5月総合病院に承認

8月 救急告示病院に指定

昭和 41 年 10 月 脳神経外科開設

昭和 43 年 9月 ICU病室開設

昭和 46 年 10 月 小児科開設

昭和47年 6月人工透析開設

昭和 50 年 5 月 小口源一郎院長就任

昭和51年 3月病床定数一般256床、結核14床、合計270床に改正

4月泌尿器科、麻酔科開設

昭和53年9月皮膚科、循環器科開設

昭和54年 4月救命救急センター発足

8月上伊那二次医療圏の病院群輪番制病院となる

昭和55年4月病院移転新築3ケ年継続事業着手

昭和 56 年 10 月 病院移転新築工事起工式

昭和57年 7月日本脳神経外科学会認定医制度による指定訓練場所に認定

昭和58年3月病院新築竣工式並びに公立移管20周年記念式 新病院診療開始、病床定数一般300床、病院史誌の発刊

6月日本整形外科学会認定医制度による研修施設に認定

10 月 日本眼科学会専門医制度による研修施設に認定

11月「救急医療への貢献」に対し、長野県知事表彰受賞

昭和59年 5月歯科開設

昭和 60 年 1月日本救急医学会認定医制度による認定医修練施設として認定 日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設として認可

3月 歯科診療室増築

昭和61年 4月形成外科開設 5月日本小児学会認定医制度による研修施設として認定 12 月日本病理学会登録施設として登録 昭和62年 9月救急医療の功績により厚生大臣表彰受賞 昭和63年 4月日本産婦人科学会認定医制度による卒後研修指導施設に指定 平成 元 年 3月日本形成外科学会認定施設委員会による教育関連施設として認定 平成 2年 4月塩原順四郎院長就任 7月病院事業経営計画を策定 11 月 短期人間ドック室竣工 無菌製剤処理の施設認可 平成 3 年 3 月 形成外科診療室増築 平成 4年 12月 脳死判定委員会発足 MRI室、更衣室等增改築 平成 5年 7月 十曜日を外来休診とする週40時間勤務制の実施 8月創立60周年、公立30周年記念式举行 平成 7年 7月阪神淡路大震災の救護活動に看護師を派遣 12 月 外来予約診療を全科で実施 平成 8年 1月救命センター家族控室増築 3月外来棟増築 9月県立看護大学当院で実習開始 平成 9年 2月高速へリカルCT導入 3月リハビリテーション科増築 5 月 作業療法開始 平成 10 年 6月 臓器移植法 臓器提供施設の指定(平成10年6月26日) 7月病院創立65周年、組合立35周年、移転新築開院15周年 9月内視鏡室増築 平成 11 年 4 月 宮沢幸一院長就任 院外処方せん発行開始 8月診療材料物流管理システム(SPD)導入 10月 病院シンボルマーク決定 11月介護保険法による指定居宅サービス事業者として指定 12 月 院内LAN構築 平成12年 7月カルテ開示を開始 8月消化器科開設 平成 13 年 1 月 日本医療機能評価機構認定基準Ver3.1「一般病院種別B I認定 4月地域医療連携室、診療録管理係新設 6月内視鏡手術センター開設 12 月 院内PHSシステム導入 平成 14 年 2 月 医薬品物流管理システム(SPD)導入、病診連携会議開催 4月3階病棟・男子更衣室増改築

言語聴覚療法施設承認 4階東病棟2交代夜間看護開始 5月外来化学療法開始

7月総合リハビリテーションA施設承認、特別初診料開始

平成 15 年 1 月 メディカルコントロールの体制構築 2 月 MRI (GYROSCAN INTERA 1.0T) 導入 平成 15 年 4 月 4階西病棟2交代夜間看護開始

8月病床区分を「一般病床」で届出

10 月 管理型医師臨床研修病院に指定

11月新生児聴覚スクリーニング開始

平成 16 年 4 月 お見舞いメールサービス開始 肺血栓塞栓症予防管理料開始

7月 救急救命士の気管挿管病院実習開始

平成 17 年 2 月 血管造影X線診断装置導入 全身マルチスライスCT導入

> 3月 健診センター建築工事竣工 外来化学療法室新設 夜間救急玄関改修

4月千葉茂俊院長就任 健診センターオープン

9月外来カルテを1患者1カルテに変更 全館冷房設備工事完了

平成 18 年 2 月 日本医療機能評価機構Ver5.0認定更新

10 月 新型救命救急センター稼働

平成 19 年 4月 健診センター増改築

日本血液学会認定血液研修施設として認定

7月4階東・西病棟2単位を4階病棟1単位で運用 235床で運用

10 月 透析センターオープン

平成 20 年 4 月 長崎正明院長就任 千葉茂俊名誉院長就任 消化器病センターオープン

8月地域医師会による夜間一次救急診療 開始

10 月 医師当直室改装

平成 21 年 2月 経営改革プラン策定

4月地方公営企業法の全部適用 220床で運用

7月 DPC対象病院に移行

10 月 坂井昭彦病院事業管理者就任

平成 23 年 1月日本医療機能評価機構Ver6.0認定更新

3月院内画像配信システム稼動

10 月日本整形外科学会専門医制度研修施設として認定

平成 24 年 2月 全身64列マルチスライスCT更新

3月 救命救急センター指定替え

4月回復期リハビリテーション病棟オープン(入院料3)35床 救急センターオープン(一般177床・回復期病棟35床・ICU4床・HCU4床 計220床)

9月電子カルテ、オーダリングシステム導入、運用開始

平成 25 年 3月3.0TMRI装置更新、非常用発電設備更新

4月村岡紳介病院事業管理者職務代理者・院長就任 長崎正明名誉院長就任

11 月 病棟内装改修工事

平成 26 年 2 月 第2次経営計画策定

9月敷地内へリポート運用開始

平成 27 年 1月 特定集中治療室管理料取り下げ届出

ハイケアユニット入院医療管理料 4床から8床に変更届出 急性期看護補助体制加算50対1から25対1へ変更届出

- 4月回復期リハビリテーション病棟入院料3から2へ変更届出
- 5月ハイケアユニット入院医療管理料 8床から12床に変更届出 (一般177床・回復期病棟35床・HCU12床 計224床)
- 7月3階病棟1単位を3階東・西病棟2単位へ変更
- 11 月 運用病床の変更224床から239床(一般192床・回復期病棟35床・HCU12床 計239床)

平成 28 年 1 月 日本医療機能評価機構3rdG: Ver1.1認定更新

- 3 月 地域包括ケア病棟オープン(入院料1)32床 (一般160床・回復期病棟35床・地域包括32床・HCU12床 計239床)
- 7月退院支援加算1届出排尿自立指導料届出
- 8月心大血管疾患リハビリテーション料(I)(初期加算) 届出
- 9月組織拡張器による再建手術(一連につき)(乳房(再建手術)の場合に限る。) 届出 ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後) 届出 急性期看護補助体制加算25対1から50対1へ変更届出
- 10 月糖尿病透析予防指導管理料(腎不全期患者指導加算) 加算届出
- 12月 認知症ケア加算2 届出

平成29年2月新改革プラン策定

- 4月 退院支援加算1(地域連携診療計画加算) 加算届出 地域連携診療計画加算 届出
- 5月下肢末梢動脈疾患指導管理加算 届出 体外衝撃波腎・尿道結石破砕術 届出 医師事務作業補助体制加算1(20対1)から(15対1)へ変更届出
- 6月急性期看護補助体制加算50対1から25対1(5割以上)へ変更届出
- 10 月病棟薬剤業務実施加算 届出
- 12 月 CT256列更新

平成 30 年 2 月 認知症ケア加算1 変更届出

3. 各種指定承認事項 - 施設基準

(1)指定施設(法令等に基づくもの)の指定状況

- 救急告示病院
- 労働者災害補償保険法指定医療機関
- •身体障害者福祉法指定医療機関
- ·原子爆弹被爆者援護法指定医療機関 ·母子保健法指定養育医療機関
- ・介護保険法指定介護保険サービス施設・障害者自立支援法指定医療機関
- •中国残留邦人等支援法指定医療機関
- •病院群輪番制病院
- •結核予防法指定医療機関

- •保険医療機関
- •生活保護法指定医療機関
- ·児童福祉法指定育成、療育医療機関 ·戦傷病者特別援護法指定医療機関
 - •重度心身障害者歯科診療施設
 - ·DPC対象病院

(2)認定施設指定状況

- ·日本内科学会認定医制度教育関連病院 ·日本血液学会認定血液研修施設
- •日本外科学会専門医制度修練施設
- ·日本乳癌学会関連施設
- •日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ・日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設・日本消化器外科学会専門医修練施設・日本呼吸器外科学会指導医制度関連施設
 - ·日本胸部外科学会認定関連施設
- ・日本栄養療法推進協議会NST稼動認定施設・日本障害者歯科学会臨床研修施設
 - •日本整形外科学会専門医制度研修施設
- •日本消化器病学会専門医制度認定施設
- •日本脳神経外科学会専門医認定施設
- •日本静脈経腸栄養学会NST稼動施設 ·日本静脈経腸栄養学会実地修練認定教育施設
 - •日本臨床細胞学会認定施設

•救急医療管理加算1、2

•日本リハビリテーション医学会研修施設

•医師事務作業補助体制加算15対1

· 感染防止対策加算1(感染防止対策地域連携加算)

• 退院支援加算1(地域連携診療計画加算)

·地域連携診療計画加算、検査·画像情報提供加算

·歯科治療総合医療管理料(I)及び(II)

・センチネルリンパ節生検(乳がんに係るものに限る。)

・ハイケアユニット入院医療管理料1

·重症者等療養環境特別加算

栄養サポートチーム加算

・がん患者指導管理料1・2

・院内トリアージ実施料

·検体検査管理加算(Ⅱ)

·外来化学療法加算1

•透析液水質確保加算1

•総合評価加算

(3)施設基準届出状況一覧

【基本診療料】

- •一般病棟入院基本料7対1
- 紹急性期脳卒中加算
- ·急性期看護補助体制加算(25対1)5割以上 ·療養環境加算
- •無菌治療室管理加算2
- ・患者サポート体制充実加算
- · 臨床研修病院入院診療加算
- •診療録管理体制加算1
- •医療安全対策加算1
- ・データ提出加算2-イ
- ・回復期リハビリテーション病棟入院料2(休日リハビリテーション提供体制加算・リハビリテーション充実加算)
- ・地域包括ケア病棟入院料1(看護職員配置加算・看護補助者配置加算)
- ・認知症ケア加算(加算1)

【特掲診療料】

- •糖尿病合併症管理料
- ·糖尿病透析予防指導管理料(腎不全期患者指導加算) ·地域連携夜間休日診療料
- 夜間休日救急搬送医学管理料
- •薬剤管理指導料
- •造血器腫瘍遺伝子検査
- •植込型心雷図検査
- ・CT撮影及びMRI撮影
- •無菌製剤処理料
- がん患者リハビリテーション料
- ・脳刺激装置植込術及び交換術 ・乳がんセンチネルリンパ。節加算1、2

- がん性疼痛緩和指導管理料

·病棟薬剤業務実施加算1

- ·開放型病院共同指導料
- •医療機器安全管理料1
- ·検体検査管理加算(I)
- •ヘッドアップティルト試験
- · 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ・心大血管疾患リハビリテーション料(I)(初期加算)・脳血管疾患等リハビリテーション料(I)(初期加算)
- ・廃用症候群リハビリテーション料(I)(初期加算)・運動器リハビリテーション料(I)(初期加算)・呼吸器リハビリテーション料(I)(初期加算)

 - ・歯科口腔リハビリテーション料2

 - ・ペースメーカー移植術及び交換術

・経皮的冠動脈形成術・経皮的冠動脈ステント留置術

- - •植込型心電図記録計移植術及び摘出術

・テレパソロジーによる術中迅速病理組織標本作製

- ・医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6(歯科点数表第2章第9部の通則4を含む)に掲げる手術及び16に掲げる手術
- ・大動脈バルーンパンピング法(IABP法)・輸血管理料Ⅱ
- ·人工肛門、人工膀胱造設術前処置加算 ·麻酔管理料(I)
- ・テレパソロジーによる術中迅速細胞診 ・保険医療機関間の連携による病理診断 ・神経学的検査
- ・ニコチン依存管理料
- ・クラウンブリッジ維持管理料

- •排尿自立指導料
- •電子的診療情報評価料

•輸血適正使用加算

- ・組織拡張器による再建手術(一連につき)(乳房(再建手術)の場合に限る。)
- ・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)・下肢末梢動脈疾患指導管理加算

5

·体外衝擊波腎·尿管結石破砕術

4. 土地及び建物(平成30年3月31日現在)

(1)土 地

病院敷地 34,468.98㎡(自己所有10,241.74㎡、借地24,227.24㎡)

医師住宅用地 3,686.00㎡ 計 38,154.98㎡

(2)建 物 (m²)

	総面積	管理部門	診療部門	病 棟	サービス	その他	備考
本 館	21,682	3,029	8,446	6,211	1,110	2,886	鉄筋コンクリート 地上6階、地下1階
ヘリポート	433	1	1	-	-	433	飛行場外離着陸場 (地上10m嵩上げ) 着陸帯(21m×21m)
看護師宿舎	1,352	_	_	_	_	1,352	鉄筋コンクリート 地上4階
医師住宅	1,153			I	ı	1,153	木造平屋 3戸 木造2階 4戸 鉄骨2階 1棟(6戸)
合 計	24,620	3,029	8,446	6,211	1,110	5,824	

5. 診療科 18科

内科・神経内科・消化器科・循環器科・小児科・外科・整形外科・形成外科・脳神経外科・皮膚科 泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・歯科・麻酔科

6. 病棟別病床数 (床)

病 棟	診療科	運用病床数
3階東病棟	小児科·外科·消化器内科·歯科	26
3階西病棟	地域包括ケア病棟	32
4階東病棟	回復期リハビリテーション病棟	35
4階西病棟	外科•整形外科•泌尿器科•歯科	45
5階東病棟	脳神経外科•内科	41
5階西病棟	内科	48
救急センター	ハイケアユニット	12
合 計		239

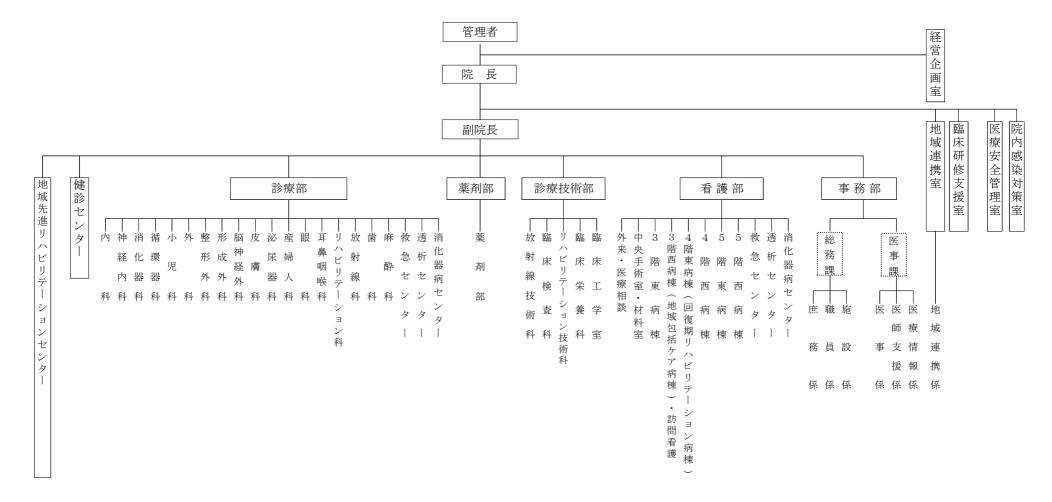
開放病床:18床(3階東・4階西・5階東・5階西病棟)

※平成21年4月1日から220床で運用

※平成27年4月1日から224床で運用 救急センター8床から12床へ増床

※平成27年11月1日から239床で運用

7.組織図(平成29年4月1日)



8. 職種別職員配置状況 (各年度4月1日現在)

O. 4	哦怪 <i>门</i> 哦 貝		\ L ¬	-							(人)
	区	分	च	² 成28年原	芰	끡	成29年原	芰		比較増減	
			常勤	非常勤	∧°−ト	常勤	非常勤	∧°−ト	常勤	非常勤	ハ°ート
事	// C	理者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医	医 師		32	0	0.8	32	0	0.0	0	0	-0.8
,4-T*	研 修 医		0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
師	小	計	32	0	0.8	32	0	0.0	0	0	-0.8
	薬剤	部	12	0	1.9	14	0	1.6	2	0	-0.3
	臨床検査科		15	0	0.6	16	1	0.6	1	1	0.0
診	放射線技術	科	11	0	1.0	10	0	1.0	-1	0	0.0
疹療	リハビリテー	ション技術科	51	0	1.0	55	0	1.0	4	0	0.0
技	臨床栄養科		2	0	0.5	3	0	0.5	1	0	0.0
術部	臨床工学室		4	0	0.0	5	0	1.0	1	0	1.0
цβ	健診センター	一検査技師	1	1	0.0	0	0	1.6	-1	-1	1.6
	小	計	84	1	3.1	89	1	5.7	5	0	2.6
	保健師		21	1	2.9	23	0	0.6	2	-1	-2.3
	助産師		5	1	0.0	5	1	0.0	0	0	0.0
看	看護師		143	18	21.5	146	20	19.3	3	2	-2.2
≑# :	准看護師		2	1	2.0	2	1	2.1	0	0	0.1
護	看護助手		12	0	12.6	12	1	13.6	0	1	1.0
部	その他		1	2	5.0	1	2	5.8	0	0	0.8
	健診センター	-看護師・保健師	4	0	0.0	5	0	4.6	1	0	4.6
	小	計	188	23	44.0	194	25	46.0	6	2	2.0
	事務長		1	0	0	1	0	0	0	0	0.0
	経営企画室		3	0	1.0	3	1	0.0	0	1	-1.0
	総務課		9	0	4.7	10	0	4.4	1	0	-0.3
事	院内保育所	保育士	0	2	1.5	0	2	1.5	0	0	0.0
務	地域連携室		4	2	1.9	5	2	1.9	1	0	0.0
部	医事課		12	3	14.4	12	2	16.3	0	-1	1.9
	医師事務補	補助者(再掲)	(0)	(2)	(12.6)	(0)	(2)	(13.6)	0	0	(1.0)
	健診センター	一事務員	2	0	2.9	2	0	3.9	0	0	1.0
	小	計	31	7	26.4	33	7	28	2	0	1.6
	合	計	347	31	76.2	362	33	81.3	15	2	5.1

※常勤は正規職員、非常勤は常勤的非常勤職員で、育児休業者を含む パートは常勤換算後の数

業務委託(人員)(各年度4月1日現在)

717 JJJ JX H	2K 33 X 18 (3 43C) (1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1													
年 度	医事	電話交換	医局	給食	施設当直	洗濯	清掃	警備	事務当直	計				
平成28年度	18	2	1	21	1	4	10	2	1	60				
平成29年度	20	2	1	21	1	4	10	2	1	62				

(うち医事内訳)

<u> </u>								
年 度	入院担当	DPC	外来担当	スキャンセンター	外来クラーク	医師事務 補助者	消化器病 センター	検査
平成28年度	1	0	10	2	5	0	0	0
平成29年度	1	0	10	2	5	0	1	1

9.主要医療機器等(平成30年3月31日現在)

区分	名	称	規格銘柄	数量	購入年度
	全身用CT装置		GEヘルスケア Revolution CT 256列	1	平成29
	全身用コンピュータ断層	量撮影装置	GEヘルスケアジャパン マルチスライスCT装置 Discovery CT750HD	1	平成 23
	X線テレビ装置		日立 EXAVISTA	1	平成21
	血管造影X線診断装置	,	フィリップス Allura Xper FD20	1	平成27
放	骨密度測定装置		GEヘルスケア PRODIGY Primo	1	平成19
射線	CRシステム		富士メディカル FCR5000plus	1	平成13
技	乳房X線撮影装置		富士デジタル マンモグラフィシステム AMULET Innovality	1	平成28
術 科	X線一般撮影装置		島津製作所 UD-150L-40	2	平成18
	院内画像配信システム		PACS東芝動画サーバ、PSP静止画サーバー	1	平成22
	MRI装置		フィリップス Ingenia 3.0T	1	平成24
	RI装置		フィリップス BrightViewX withXCT	1	平成24
	DRシステム		コニカミノルタ Aero-DRシステム	1	平成26
	循環器部門システム		グッドマン 動画像総合管理システムGoodnet	1	平成28
	長時間心電図解析装置	<u> </u>	日本光電 Cardio REV	1	平成23
	血液ガス分析装置		ラジオメーター社ABL-700	1	平成16
	扣交际外收出		GEヘルスケア LOGIQ S8 withXD clear	1	平成27
	超音波診断装置		アロカ プロサウンド α 7	1	平成21
	臨床検査システム		グローバルビジョン	1	平成23
	凍結ミクロトーム		ライカマイクロシステムズ CM1900UV	1	平成18
臨	システム生物顕微鏡		オリンパス BX51N-33	1	平成19
床	血液画像ファイリングシ	ステム	サイス HFS20006	1	平成19
検 査	自動血球洗浄遠心機		日立工機 himac MC450	1	平成22
科	トレッドミル、心電計		日本光電 Aeromill、Cardio FaXV	1	平成24
	総合呼吸器機能検査器	装置	チェスト CHESTAC-8900	1	平成24
	循環器超音波画像診断	「装置	GE Vivid E9 Vivid q	1	平成24
	バーチャルスライド		ライカマイクロシステムズ SCN400	1	平成24
	誘発電位検査装置		日本光電 MEB-2300	1	平成27
	脳波形		日本光電 ニューロファクス EEG-1218	1	平成27
	自動グリコヘモグロビン	分析装置	東ソー HLC-723	1	平成29
	工作田田仙 位		カールツァイス OPML	1	平成15
+	手術用顕微鏡		カールツァイス OPML PENTERO 900	1	平成27
中	セミバイオクリーン装置		チャンレー式クリーンゾーンシステムEF12-2型	1	昭和57
央	網膜·硝子体手術装置		日本アルコン アキュラス400VS	1	平成13
手	外科用X線テレビ装置		日本フィリップス BV 25G	1	平成12
術	腹腔鏡下手術システム		オリンパス エンドアルファ	2	平成18
	無影燈		山田医療照明スカイルックス スペースラブリブラ	1	平成18
室	電動手術台(外科用)		瑞穂医科工業 MOT-5601SRMB	1	平成19
	電動手術台(脳神経外	科用)	瑞穂医科工業 MST-7201B	1	平成19

区分	名	称	規格銘柄	数量	購入年度
	腹腔胸腔ビデオスコー	ープ(外科)	オリンパス VISERA LTF TYPE VP	1	平成20
	血管閉鎖機能付電気	手術装置(外科)	タイコヘルスケアジャパン Force Triad	1	平成20
,	術野カメラシステム(タ	外科)	山田医療照明 T6カメラ旋回システム、パナソニックコンパクトカメラヘッド・レコーダー	1	平成22
中 央 手	過酸化水素低温プラ	ズマ滅菌装置	ジョンソン・エンド・ジョンソン ステラッド100S	1	平成24
手 術	周術期支援システム		オムロンコーリン CIS-OR	1	平成24
室	無影灯		山田医療照明 スカイルクス SKYLED R9	1	平成24
	超音波吸引機		アコム CUSA Excel Plus	1	平成25
	全身用麻酔装置		GEヘルスケアジャパン エイシスCS Pro ETC	2	平成29
	超音波診断装置		日立 ARIETTA70	1	平成29
薬剤部	錠剤自動分包器		トーショー Xnan-2040EU	1	平成18
	超音波診断装置		アロカ SSD-4000 Plus	1	平成17
外科	超百次衫树装直		Sonosite M-Turbo	1	平成24
	超音波手術システム		オリンパス SonoSurg	1	平成29
救急外来	超音波画像診断装置	Ī	GE LOGIQ P6	1	平成24
脳外科	脳動脈血流装置		ニコレーバスキュラー社	1	平成15
泌尿器科	HD膀胱ビデオスコー	プシステム	オリンパスメディカルシステム CYF-VHA	1	平成28
	超音波診断装置		ニデック [スキャン	1	平成17
	眼科診療支援システ	ム	ニデック興和 Package2VX-10	1	平成19
眼科	光凝固装置、パルスレー	ーザー手術装置	日本ルミナス Aura PT,ノーバススペクトラ グリーンレーザー	1	平成22
	光干渉断層計		カールツァイス シラス HD-OCTPlus500	1	平成26
	ハンフリーフィールド	アナライザー	カールツァイス HFA II 740	1	平成27
形成外科	色素性疾患治療レー	ザー装置	ニーワPL10Y	1	平成8
耳鼻科	内視鏡システム装置		オリンパス ストルツ内視鏡システム	1	平成25
高気圧 酸素治療室	高気圧酸素治療装置	1	エアウォーター 3300HJ	1	平成26
4階病棟	空気感染隔離ユニッ	F	モーレンコーポレーション 本体ECU2	1	平成21
5階西病棟	4床室用セミクリーンパ	レーム	ミドリ安全 アイソレーダヴェルディCCR-SV	1	平成18
	大動脈バルーンポンプ(IABP)	USCIジャパン CS100 CS300	1	平成21
救急	人工呼吸器		フクダ電子 Servo i Adult	1	平成21
センター	経皮的心肺補助装置	Ī	泉工医科工業 遠心型血液ポンプ装置 HAS-CFP	1	平成22
	血液ガス分析装置		ラジオメーター社ABL-80FLEXシステム	1	平成29
	消化管内圧測定シス	テム	スターメディカル GMM食道機能測定キット	1	平成19
消化器病	カプセル内視鏡シス	テム	オリンパス MAJ-2029	1	平成26
センター	内視鏡ビデオシステ.	ム装置	フジノン東芝ESシステム	1	平成26
	高周波電気メス		アコム Vio300D/APC2	1	平成25
チピュニト	透析装置		日機装	1	平成19
透析センター	透析用監視装置		日機装 DCS-100NX	3	平成27

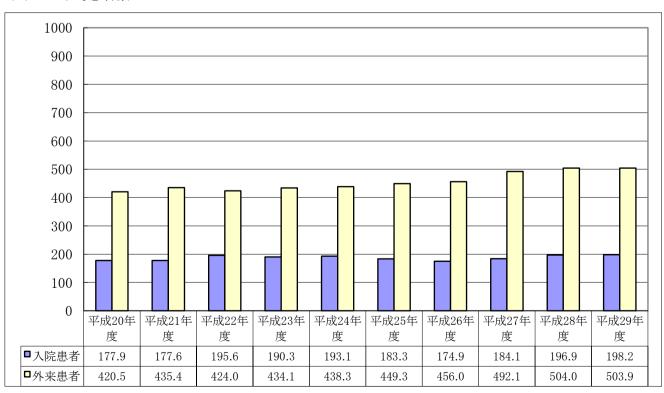
区分	名	称	規格銘柄	数量	購入年度
臨床栄養科	温冷配膳車		エレクター MOG36REF-CP 1台/MOG32REF- CP 3台/MOG24REF-CP 5台	9	平成25
	婦人科 超音波認	诊断装置	GE Voluson P6	2	平成26
健診センター	内臟脂肪測定装	置	オムロンコーリン HDS-2000	1	平成26
建砂ビング	超音波診断装置		GEヘルスケア LOGIQ P9	1	平成29
	血圧脈波検査装	置	フクダコーリン BP-203RPE∭form	1	平成29
リハヒ [゛] リテーション 技術科	心大血管リハビリ	システム	フクダ電子 心臓リハビリシステム、心肺運動負荷試験装置他	1	平成28
	電子カルテシステ	-A	富士通 HOPE EGMAIN-GX	1	平成24

10.受診患者構成

(1)患者数の推移

(1)患者数の推	(1)患者数の推移 (人)												
区分		入 院 患 者		外 来 患 者									
年度	延べ数	一日平均数	前年比	延べ数	一日平均数	前年比							
平成20年度	64,927	177.9	83.0%	102,182	420.5	81.0%							
平成21年度	64,832	177.6	99.9%	105,377	435.4	103.1%							
平成22年度	71,380	195.6	110.1%	103,027	424.0	97.8%							
平成23年度	69,650	190.3	97.6%	105,932	434.1	102.8%							
平成24年度	70,475	193.1	101.2%	107,390	438.3	101.4%							
平成25年度	66,891	183.3	94.9%	109,629	449.3	102.1%							
平成26年度	63,835	174.9	95.4%	111,265	456.0	101.5%							
平成27年度	67,371	184.1	105.5%	119,586	492.1	107.5%							
平成28年度	71,861	196.9	106.7%	122,467	504.0	102.4%							
平成29年度	72,328	198.2	100.6%	122,951	503.9	100.4%							

(2)一日平均患者数



(3)患者統計

外	来
---	---

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
診療実日数(日)	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	244
延べ患者数(人)	9,713	10,204	10,256	10,587	11,169	10,177	10,726	10,049	10,220	10,055	9,340	10,455	122,951
うち新患数	1,355	1,693	1,852	1,929	2,046	1,700	1,805	1,583	1,520	1,608	1,442	1,644	20,177
1日平均患者数	485.7	510.2	466.2	529.4	507.7	508.9	510.8	502.5	511.0	529.2	491.6	497.9	503.9
診療単価(日当円)	13,862	14,017	14,512	14,269	14,077	14,080	14,541	14,978	14,233	15,438	15,783	15,214	14,573

入 院

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
診療実日数(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延べ患者数(人)	5,916	6,169	6,074	6,020	5,722	5,587	5,794	6,221	6,120	6,405	5,799	6,501	72,328
一般延べ患者数	4,181	4,421	4,361	4,340	4,068	4,006	4,338	4,561	4,400	4,664	4,184	4,688	52,212
回復期延べ患者数	922	905	891	892	881	836	674	836	887	839	792	910	10,265
地域包括ケア病棟	813	843	822	788	773	745	782	824	833	902	823	903	9,851
1日平均患者数(人)	197.2	199.0	202.5	194.2	184.6	186.2	186.9	207.4	197.4	206.6	207.1	209.7	198.2
一般1日平均患者数	139.4	142.6	145.4	140.0	131.2	133.5	139.9	152.0	141.9	150.5	149.4	151.2	143.0
回復期1日平均患者数	30.7	29.2	29.7	28.8	28.4	27.9	21.7	27.9	28.6	27.1	28.3	29.4	28.1
地域包括ケア病棟	27.1	27.2	27.4	25.4	24.9	24.8	25.2	27.5	26.9	29.1	29.4	29.1	27.0
平均在院日数(日)	14.7	15.5	14.8	14.9	13.6	13.2	13.4	14.9	13.5	14.9	14.6	14.1	14.3
診療単価(日当円)	50,898	49,323	50,622	51,466	51,588	51,791	54,914	53,229	52,159	52,418	49,773	51,005	51,594
うち一般	57,589	54,776	56,691	57,629	58,130	58,262	61,406	59,684	58,881	59,165	55,621	57,200	57,930
うち回復期	37,107	37,794	37,798	38,111	38,159	37,902	38,753	38,182	37,152	36,638	37,231	37,338	37,661
うち地域包括ケア	32,130	33,098	32,327	32,642	32,471	32,583	32,830	32,765	32,633	32,212	32,116	32,617	32,533

<u>健 診</u>

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
延べ患者数(人)	748	809	1,003	871	1,072	891	930	875	851	817	800	875	10,542
1日平均患者数	37.4	40.5	45.6	43.6	48.7	44.6	44.3	43.8	42.6	43.0	42.1	41.7	43.2

(4)診療圏(平成28年度、平成29年度)

区分		入	院		外来					
	平成2	8年度	平成2	9年度	平成2	8年度	平成2	!9年度		
地域	患者数 (人)	比率	患者数 (人)	比率	患者数 (人)	比率	患者数 (人)	比率		
駒ヶ根市	35,244	49.0%	32,957	45.6%	62,268	50.8%	62,655	51.0%		
飯島町	11,270	15.7%	12,534	17.3%	16,714	13.6%	16,816	13.7%		
宮田村	7,777	10.8%	9,121	12.6%	15,204	12.4%	14,869	12.1%		
中川村	3,940	5.5%	4,185	5.8%	3,732	3.0%	3,411	2.8%		
伊南 小計	58,231	81.0%	58,797	81.3%	97,918	80.0%	97,751	79.5%		
伊那市	8,548	11.9%	7,866	10.9%	15,235	12.4%	15,687	12.8%		
上記以外の上伊那郡	2,765	3.8%	2,168	3.0%	5,151	4.2%	5,098	4.1%		
上伊那 小計	11,313	15.7%	10,034	13.9%	20,386	16.6%	20,785	16.9%		
飯田市	603	0.8%	841	1.2%	1,134	0.9%	1,236	1.0%		
松川町	457	0.6%	805	1.1%	1,054	0.9%	1,118	0.9%		
上記以外の下伊那郡	498	0.7%	717	1.0%	754	0.6%	772	0.6%		
下伊那 小計	1,558	2.2%	2,363	3.3%	2,942	2.4%	3,126	2.5%		
その他の県内	164	0.2%	482	0.7%	637	0.5%	735	0.6%		
県外	595	0.8%	652	0.9%	584	0.5%	554	0.5%		
その他 小計	759	1.1%	1,134	1.6%	1,221	1.0%	1,289	1.0%		
合 計	71,861	100.0%	72,328	100.0%	122,467	100.0%	122,951	100.0%		

(5)病棟別患者数・平均入院日数・平均年齢[平成28年度(退院分)、平成29年度(退院分)]

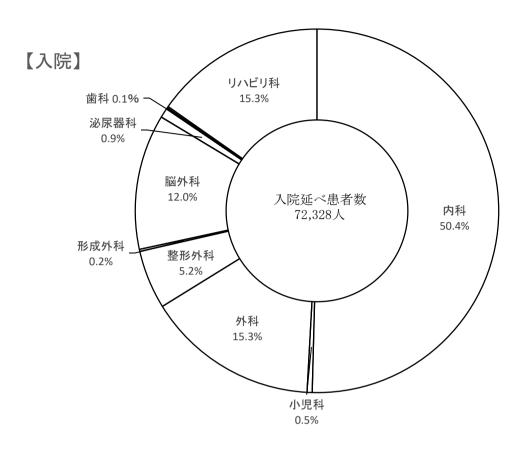
病棟	病棟 HCU		3階西		3階東		4階西		4階東		5階西		5階東		合計	
年度	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
患者数	128	161	369	372	619	603	1,041	1,004	116	133	942	1,024	430	461	3,645	3,758
平均 入院日数	7.8	5.5	46.4	49.5	11.1	13.3	11.2	10.7	99.3	94.1	15.2	14.7	20.5	16.4	19.6	19.5
平均年齢	66.7	67.1	81.4	81.9	63.0	65.6	67.2	67.2	75.1	76.3	74.0	73.2	72.9	72.8	70.6	71.0

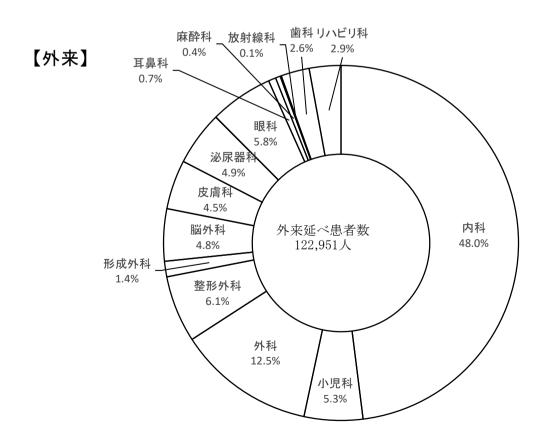
※ 3階西病棟:地域包括ケア病棟32床で運用 4階東病棟:回復期リハビリテーション病棟35床で運用

(6)診療科別患者数 (平成28年度、平成29年度)

区分		入	院			外	来	
	平成28年度		平成2	9年度	平成2	8年度	平成2	9年度
科 別	患者数 (人)	比率						
内 科	34,170	47.5%	36,503	50.4%	56,375	45.9%	59,153	48.0%
小 児 科	369	0.5%	329	0.5%	6,562	5.4%	6,566	5.3%
外 科	11,086	15.4%	11,138	15.3%	18,417	14.9%	15,377	12.5%
整形外科	5,616	7.8%	3,774	5.2%	7,302	6.0%	7,475	6.1%
形成外科	406	0.6%	134	0.2%	1,827	1.5%	1,734	1.4%
脳 外 科	9,214	12.8%	8,692	12.0%	5,952	4.9%	5,845	4.8%
皮膚科	0	0.0%	0	0.0%	5,224	4.3%	5,519	4.5%
泌尿器科	768	1.1%	615	0.9%	6,143	5.0%	6,085	4.9%
産婦人科	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
眼科	0	0.0%	0	0.0%	7,114	5.8%	7,101	5.8%
耳 鼻 科	0	0.0%	0	0.0%	822	0.7%	831	0.7%
麻酔科	0	0.0%	6	0.1%	403	0.3%	540	0.4%
放射線科	0	0.0%	0	0.0%	22	0.1%	5	0.1%
歯科	34	0.1%	27	0.1%	3,018	2.5%	3,177	2.6%
リハビリ科	10,198	14.2%	11,110	15.3%	3,286	2.7%	3,543	2.9%
合 計	71,861	100.0%	72,328	100.0%	122,467	100.0%	122,951	100.0%

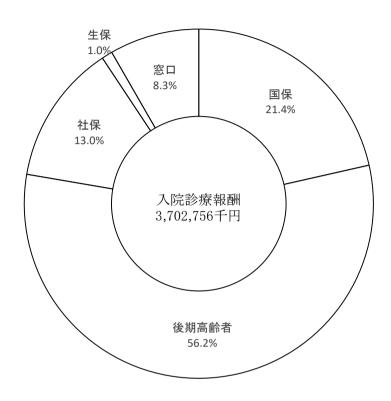
(7)患者の診療科別構成 (平成29年度)



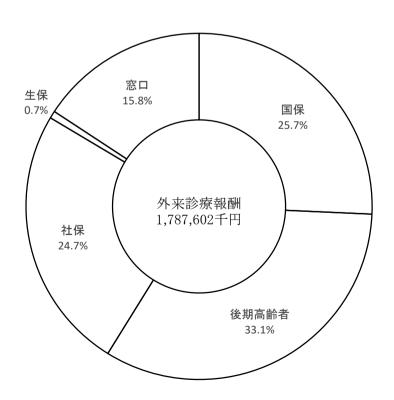


(8)診療報酬請求の保険別構成(平成29年度)

【入院】



【外来】



11. 財務に関する状況

(1)損益計算書

(千円)

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1 経常収益	5,865,861	5,880,456	6,255,448	6,593,123	6,727,904
【対前年伸び率】	105.9%	100.2%	106.4%	105.4%	102.0%
(1)医業収益	5,181,493	5,110,989	5,494,327	5,835,860	6,068,660
	104.9%	98.6%	107.5%	106.2%	104.0%
①入院収益	3,331,638	3,149,003	3,335,427	3,649,955	3,702,757
_	102.0%	94.5%	105.9%	109.4%	101.4%
②外来収益	1,325,918	1,410,371	1,582,158	1,610,424	1,787,602
	106.2%	106.4%	112.2%	101.8%	111.0%
③その他	523,937	551,615	576,742	575,481	578,301
(2)医業外収益	684,368	769,467	761,121	757,263	659,244
	113.6%	112.4%	98.9%	99.5%	87.1%
①受取利息	100	555	1,275	1,728	646
	131.6% 163,851	555.0% 156,684	229.7% 159,263	135.5% 71,235	37.4% 58,674
②他云可州 列金	135.1%	95.6%	101.6%	44.7%	82.4%
	459,423	360,552	348,042	418,403	340,719
②旧云 町 英语亚	110.1%	78.5%	96.5%	120.2%	81.4%
	37,708	2,170	1,540	13,849	1,714
(五)四分7 (五)	88.4%	5.8%	71.0%	899.3%	12.4%
⑤長期前受金戻入額	00.1%	225,204	232,107	236,836	239,567
◎ X/列刊文亚// / / / / / / / / / / / / / / / / / /		220,201	202,101	200,000	200,001
⑥その他	23,286	24,302	18,894	15,212	17,924
2 経常費用	5,664,025	5,526,635	5,839,608	6,076,855	6,298,851
	105.3%	97.6%	105.7%	104.1%	103.7%
(1)医業費用	5,619,585	5,480,681	5,794,346	6,035,043	6,250,760
	105.9%	97.5%	105.7%	104.2%	103.6%
①給与費	3,086,581	3,102,592	3,306,927	3,406,831	3,515,791
	100.5%	100.5%	106.6%	103.0%	103.2%
②材料費	1,192,183	1,077,457	1,181,729	1,320,429	1,388,057
	106.8%	90.4%	109.7%	111.7%	105.1%
③経 費	958,781	924,100	911,137	903,862	932,674
C > b 4 + 100 + 1 + 100	111.2%	96.4%	98.6%	99.2%	103.2%
④減価償却費	353,024	356,542	369,155	384,596	392,172
0.7. //	155.5%	101.0%	103.5%	104.2%	102.0%
⑤その他	29,016	19,990	25,398	19,325	22,066
(2)医業外費用	44,440	45,954	45,262	41,812	48,091
0 + U 4 I D	59.0%	103.4%	98.5%	92.4%	115.0%
①支払利息	23,313	19,471	14,479	14,190	10,273
0.3 .:	89.1%	83.5%	74.4%	98.0%	72.4%
②その他	21,127	26,483	30,783	27,622	37,818
3 経常利益	201,836	353,821	415,840	516,268	429,053
	125.8%	175.3%	117.5%	124.2%	83.1%
4 特別利益	47,627	47,324	49,060	800	1,754
5 特別損失	0	437,296	279,000	279,000	282,143
6 当年度純利益	249,463	△ 36,151	185,900	238,068	148,664

[※]各項目の(%)は、対前年度伸び率

(2)貸借対照表

					(十円)
項目	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
1.固定資産	3,797,033	3,662,336	3,550,834	3,299,542	3,215,249
	95.8%	96.5%	97.0%	92.9%	97.4%
(1)有形固定資産	3,750,206	3,622,819	3,504,767	3,246,245	3,151,782
①土 地	358,793	358,793	358,793	358,793	358,793
②医療器械等償却資産	9,619,867	9,787,566	9,861,276	9,921,300	10,123,881
減価償却累計額(△)	6,236,684	6,523,540	6,715,302	7,033,848	7,330,892
建設仮勘定	8,230	0	0	0	0
(2)無形固定資産	1,487	1,487	1,487	1,487	1,487
(3)投 資	45,340	38,030	44,580	51,810	61,980
2. 流動資産	1,796,349	2,099,778	2,553,773	3,096,280	3,640,190
	115.2%	116.9%	121.6%	121.2%	117.6%
(1)現金預金	818,666	1,239,606	1,652,644	2,056,914	2,673,812
(2)未収金	870,771	819,423	858,721	993,981	925,689
(3)その他	106,912	40,749	42,408	45,385	40,689
3. 繰延勘定	0	0	0	0	0
	_	_	_	_	_
資産合計	5,593,382	5,762,114	6,104,607	6,395,822	6,855,439
	101.3%	103.0%	105.9%	104.8%	107.2%
4.固定負債	592,234	2,150,674	2,272,421	2,514,493	2,856,192
	104.7%	363.1%	105.7%	110.7%	113.6%
(1)企業債	190,234	1,493,374	1,450,000	1,291,072	1,353,771
(2)引当金	402,000	657,300	822,421	1,223,421	1,502,421
5.流動負債	491,276	1,047,283	1,144,714	1,036,589	1,098,577
/1\ \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	63.5%	213.2%	109.3%	90.6%	106.0%
(1)企業債	400.005	386,925	308,219	281,272	258,613
(2)未払金	469,367	469,063	630,999	547,448	615,350
(3) その他	21,909	24,763	29,119	26,112	30,589
(4) 引当金		166,532	176,377	181,757	194,025
6.繰延収益		727,724	665,139	584,339	491,605
負債合計	1,083,510	3,925,681	4,082,274	4,135,421	4,446,374
= \\frac{1}{1} \cdot \cd	80.9%	362.3%	104.0%	101.3%	107.5%
7.資本金	1,897,836	35,118	35,118	35,118	35,118
(1) 白コ次十人	94.6%	1.9%	100.0%	100.0%	100.0%
(1) 自己資本金	35,118	35,118	35,118	35,118	35,118
(2)借入資本金	1,862,718	0	0	0	0 005 000
8.剰余金	2,612,036	1,837,466	1,801,315	1,987,215	2,225,283
(1)資本剰余金	120.0% 3,250,359	70.3%	98.0%	110.3%	112.0%
			•		2 225 222
(2)利益剰余金	△ 638,323	1,837,466	1,801,315	1,987,215	2,225,283
①当年度未処分利益剰余	△ 638,323	1,837,466	1,801,315	1,987,215	2,225,283
うち当年度純利益	249,462	△ 36,151	185,900	238,068	148,664
資本合計	4,509,872	1,836,433	2,022,333	2,260,401	2,409,065
	107.8%	40.7% 5.762.114	110.1%	6 205 222	6 955 420
負債資本合計	5,593,382 101.3%	5,762,114 103.0%	6,104,607 105.9%	6,395,822 104.8%	6,855,439 107.2%
※ 久頂日の(%)は 対前年度由バミ		103.0%	105.9%	104.8%	107.2%

※各項目の(%)は、対前年度伸び率

(3)財務分析及び経営分析

		項	目		算出基礎	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
	1 17-	医業収支比率		%	医業収益	92.2	93.3	94.8	96.7	97.1	
	1 12	5. 耒収又几平		%	医業費用	99.0%	101.1%	101.7%	102.0%	100.4%	
	0 %7	2. 学四士比索		%	経常収益	103.6	106.4	107.1	108.5	106.8	
	乙稻	圣常収支比率		%	経常費用	100.5%	102.7%	100.7%	101.3%	98.4%	
財	O III	ゕ므‹ヘ ヒ ᆂ レレᆶ	*	0/	職員給与費	66.0	68.0	67.2	64.8	64.0	
別	3 期	锁 員給与費比率	7	%	入院·外来収益	97.4%	103.1%	98.8%	96.3%	98.9%	
	4 🗘	、	받다>	%	企業債元利償還金	9.3	8.4	8.2	6.2	5.3	
政	4 1	企業債元利償還	比平	%	入院·外来収益	67.0%	90.5%	97.5%	75.2%	86.5%	
	1 1	自己資本構成比	• चंदर	%	自己資本金+剰余金	47.3	33.5	33.1	35.3	35.1	
	ე ⊨	日日東平博成以	7 .4.,	70	負債資本合計	120.1%	70.8%	99.0%	106.7%	99.4%	
分	G SE	 抗動比率		%	流動資産	365.6	200.5	223.1	298.7	331.4	
	O DI	心别心学		70	流動負債	181.6%	54.8%	111.3%	133.9%	110.9%	
4 ⊏.	7 #E	見金比率		%	現金預金	166.6	118.4	144.4	198.4	243.4	
析	1 3	元 並 心 学		70	流動負債	256.4%	71.0%	122.0%	137.4%	122.7%	
	O Eth	か早11Vをり屋	*****	千円	医業収益	14,720	14,237	14,810	15,358	15,210	
	8項	战員1人当たり医	、耒収益	十円	損益勘定所属職員数	104.1%	96.7%	104.0%	103.7%	99.0%	
	O. H	1年5世人以本	*	0/	累積欠損金	12.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
	9 昇	界積欠損金比率	7	%	医業収益	68.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	1 疖	1 病床利用率		%	年延一般入院患者数	83.3%	79.5%	82.2%	88.3%	82.9%	
				70	年延一般稼動病床数	94.9%	95.4%	103.4%	107.4%	93.9%	
	(-	(一般稼動病床)				220	220	220	239	239	
			B	年在院患者延べ数	19.8	17.5	17.9	18.7	18.3		
	2 平均在院日数		P	(新入院患者数+退院患者数)÷2	96.8%	88.3%	102.1%	104.4%	97.8%		
			入院	,	年延入院患者数	183.3	174.9	184.1	196.9	198.2	
	2	-日平均患者数	八阮	人	入院診療日数	94.9%	95.4%	105.3%	107.0%	100.6%	
経	3 —	1日平均思有数	外来	人	年延外来患者数	449.3	456.0	492.1	504.0	503.9	
الم			外未	八	外来診療日数	100.4%	101.5%	107.9%	102.4%	100.0%	
	1 5		レマ	率 %		年延外来患者数	163.9	174.3	177.5	170.4	170.0
営	4 2	· 木八阮忠有 Li	7 .4.,	70	年延入院患者数	105.3%	106.4%	101.8%	96.0%	99.7%	
			入院	円	入院収益	49,807	49,807	49,508	50,792	51,194	
	5 患	息者1人一日当	八座		年延入院患者数	107.5%	100.0%	99.4%	102.6%	100.8%	
分	た	とり診療収入	外来	円	外来収益	12,095	12,095	13,230	13,150	14,539	
			27千	门	年延外来患者数	106.2%	100.0%	109.4%	99.4%	110.6%	
析			医師	円	入院外来収益	412,904	412,904	397,156	403,125	459,291	
ולוי	6 聙	00000000000000000000000000000000000000	니테즈	门	年延医師数	101.3%	100.0%	96.2%	101.5%	113.9%	
	た	たり診療収入	看護	円	入院外来収益	56,531	56,531	54,513	58,212	57,990	
$\overline{}$			部門		年延看護部門職員数	110.1%	100.0%	96.4%	106.8%	99.6%	
決	7 患	是者1人一日当7	たり	円	薬品費	3,587	3,587	3,563	4,048	4,368	
算統		薬品費			年延入院外来患者数	109.0%	100.0%	99.3%	113.6%	107.9%	
			薬品費	%	薬品費	12.2	13.5	12.1	13.5	14.1	
計	8 医	医業収益に対	米叩須	/0	医業収益	101.8%	110.1%	90.1%	111.2%	104.3%	
	す	よる比率 しょうしょう	職員	%	職員給与費	59.4	60.7	60.2	58.4	57.9	
			給与費	/0	医業収益	95.7%	102.3%	99.1%	97.0%	99.2%	
			医師	Į.	年度末医師数	11.8	13.2	12.6	13.4	13.8	
			区即	人	年度末運用病床数	108.3%	108.3%	95.2%	106.7%	103.1%	
	9 病	示床100床当たり	看護	Į.	年度末看護部門職員数	84.5	84.5	87.4	93.3	91.2	
	聙	競員数	部門	人	年度末運用病床数	95.4%	100.0%	103.4%	106.7%	97.8%	
			全職員	Į.	年度末全職員数	147.7	150.5	155.2	159.0	166.9	
			土啾貝	人	年度末運用病床数	102.5%	101.8%	103.2%	102.4%	105.0%	

Ⅱ 研究•研修実績

1.研究実績

外科

<発表>

森川明男:「画像でのスクリーニングが難しいと思われた乳癌の一症例」 長野県乳腺フォーラム 2017 2017, 07, 08 松本市

阿藤一志:「肺野スリガラス状結節の診断とフォローアップ」 第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会 2017.05.13-5.14

森川明男、阿藤一志:

「乳癌術後化学療法の判断に Curebest 95GC を使用した一症例」 第 14 回 日本乳癌学会中部地方会 2017, 09, 10 飯田市

森川明男、阿藤一志:

「間質性肺炎発症に伴い無治療のままで増殖停止した 肺腺癌(浸潤性微小乳頭癌)の一例」 第 58 回 日本肺癌学会 2017.10.15 横浜市

織井崇、山本悠太、吉村昌記、阿藤一志、北原弘恵、唐澤幸彦、森川明男: 「術後7年目に結腸狭窄で再発が確認された膵頭部癌の一例」 第55回 日本癌治療学会学術集会 2017.10.23 横浜市

織井崇、山本悠太、吉村昌記、北原弘恵、唐澤幸彦:

「胃癌に対する D2 郭清の意義: 当科の幽門側胃切除術 (R0) 症例における検討」 第79回 日本臨床外科学会総会 2017.11.25 東京都

唐澤幸彦、得丸重夫、吉村昌記、阿藤一志、北原弘恵、森川明男、織井崇: 「膵頭十二指腸切除術後の胃空腸吻合部潰瘍に関する検討」 第72回 日本消化器外科学会定期学術総会 2017.07.21 金沢市

唐澤幸彦、村岡紳介:

「高速道路サービスエリアから救急搬送された症例の検討」 第 45 回 日本救急医学会 2017.10.26 大阪市

唐澤幸彦、山本悠太、吉村昌記、阿藤一志、北原弘恵、森川明男、織井崇: 「空腸巨大 GIST の一切除例」 第79回 日本臨床外科学会総会 2017.11.25 東京都 北原弘恵、宮川雄輔、得丸重夫、吉村昌記、唐澤幸彦、織井崇:

「腹腔鏡下鼠径へルニア修復術での 3D 編みラージポアミディアムウェイトメッシュ (Versatex) の短期成績の検討」

第72回 日本消化器外科学会定期学術総会 2017.07.21 金沢市

北原弘恵、宮川雄輔、山本悠太、吉村昌記、阿藤一志、唐澤幸彦、森川明男、織井崇: 「当院における腹腔鏡下鼠径へルニア修復術の手術成績」 第 68 回 南信医学会 2017. 10. 21 伊那市

北原弘恵、山本悠太、吉村昌記、唐澤幸彦、織井崇:

「消化器癌の周術期における静脈血栓塞栓症に対する抗凝固剤の是非について」 第79回 日本臨床外科学会総会 2017.11.25 東京都

北原弘恵、宮川雄輔、山本悠太、吉村昌記、唐澤幸彦、織井崇: 「腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 (TAPP) 後の早期再発症例の検討」 第 30 回 日本内視鏡外科学会総会 2017.12.07 京都市

阿藤一志、森川明男:

「原因不明の心嚢水・胸腹水を合併した右乳房粘液癌の1症例」 第25回日本乳癌学会学術集会 2017/07.13-7.15 マリンメッセ福岡・福岡国際会議場

吉村昌記、山本悠太、北原弘恵、阿藤一志、唐澤幸彦、織井崇: 「肝硬変合併臍ヘルニアに対してヘルニア修復術を施行した3例」 第79回 日本臨床外科学会総会 2017.11.25 東京都

山本悠太、北原弘恵、吉村昌記、阿藤一志、唐澤幸彦、森川明男、織井崇: 「虫垂憩室炎の2例」

第 119 回 信州外科集団会 2017.06.04 諏訪市

山本悠太、北原弘恵、宮川雄輔、吉村昌記、唐澤幸彦、織井崇: 「当院における腹腔鏡下虫垂切除術に対する Reduced Port Surgery の成績」 第 30 回 日本内視鏡外科学会総会 2017.12.08 京都市

<論文>

Takashi Orii, Yukihiko Karasawa, Hiroe Kitahara, Masaki Yoshimura.

Can prophylactic drains after pancreaticoduodenectomy be a risk factor for organ/space surgical site infection?

Journal of Pancreas 18 (4): 335; 2017

唐澤幸彦、得丸重夫、吉村昌記、阿藤一志、北原弘恵、森川明男、織井崇、佐野健司: 「膵扁平上皮癌の2例」

胆と膵 38巻6号: 599; 2017

北原弘恵、織井崇、奥村征大、吉村昌記、阿藤一志、唐澤幸彦、森川明男:

「女性外科医の活躍推進 ダイバーシティ時代を迎えて 女性外科医の活躍のためには 男性外科医師の視点を含めた外科医師アンケート調査から」

日本外科学会雑誌 118 巻 1 号: 124; 2017

得丸重夫、吉村昌記、北原弘恵、唐澤幸彦、織井崇:

「捻転解除術のみで治療した原発性小腸捻転の2例」

日本臨床外科学会雑誌 78 巻 8 号: 1808; 2017

<講演会>

森川明男:「「がん」とともに生きる~医師の観点から~」

長野県臨床検査技師会主催がんイベント講演会 2017.10.07 伊那市

森川明男:「「がん」とともに生きる~乳癌を中心に~」

駒ヶ根市保険補導員研修会 2017.10.16 駒ヶ根市

森川明男:「乳癌検診の意義と最新情報」

管内保健師研修会 2017.12.07 駒ヶ根市

唐澤幸彦:「地域医療の現状について~故郷の医療を守るために~」

平成29年度伊那北高校関東同窓会2017.07.08 東京都

内科

<発表>

堀内朗、坂井良成:ワークショップ

「呼気試験を用いた胃瘻栄養患者における栄養剤胃排出の比較」 第 103 回日本消化器病学会総会 2017.4.20 東京

堀内朗、玉置道生、梶山雅史:ワークショップ

「SSA/P 発見率における透明フードと左側臥位を利用した大腸内視鏡検査法の有用性」 第 103 回日本消化器病学会総会 2017. 4. 21 東京

堀内朗、玉置道生、梶山雅史:

「抗血栓薬服用継続患者における上下部消化管内視鏡検査の実際」 第82回日本消化器内視鏡学会甲信越支部例会 2017.5.28 新潟 堀内 朗:「当院における Helicobacter pylori 感染症に対する1次除菌率の推移」第22回日本ヘリコバクター学会学術集会 2017.7.1 函館

堀内朗、坂本虎雄:

「高齢者の嚥下障害者に対するアイソトニックゼリーを利用した嚥下訓練法の実際 頭・駒ヶ根スコアに基づいて~」 第 22 回 PEG・在宅医療学会学術集会 2017.9.23 札幌

掘内 朗:「ワークショップ造設のジレンマ」 第 22 回 PEG・在宅医療学会学術集会 2017. 9.23 札幌

堀内朗、井上亮、玉置道生、一瀬泰之、矢部清晃、梶山雅史: 「高齢者の急性胆管炎に対するプラスチックステント留置法の有用性」 第 68 回南信医学会 2017. 10. 21 伊那市

Horiuchi A, Tamaki M, Kajiyama M. Delayed bleeding following EGD or colonoscopy in patients without discontinuation of antithrombotic agents: a prospective observational cohort study DDW2017, Chicago, 2017

佐藤真教、堀内朗、中山佳子:

「小児の消化管内視鏡検査におけるプロポフォール鎮静法の有用性」 第44回日本内視鏡研究会 2017.7.9 東京

小原洋一、内田三四郎、山田幸宏:

「Plummer-Vinson 症候群を合併した真性多血症 (PV) の1 例」 第7回日本血液学会関東甲信越地方会2017.7.1 信州大学

内田三四郎:「MPN 診療上の疑問点~症例を通じてのクリニカルクエスチョン」

内田三四郎:「骨髄繊維化を伴う MDS に対するビダーザ投与の一例」 第 39 回 信州血液懇話会 2017.9.16 JA 松本市会館

<論文>

堀内朗、坂本虎雄:

「嚥下機能評価と内視鏡検査~兵頭・駒ヶ根スコアを利用して一」 消化器内視鏡 29: 1824-1828, 2017

堀内朗、井上亮、玉置道生、一瀬泰之、梶山雅史:

「胃瘻造設時の偶発症の予防と発生時の対応」 消化器内視鏡 29: 2017-2019, 2017 堀内朗、井上亮、玉置道生、一瀬泰之、梶山雅史、田中直樹:

「中高年者の潰瘍性大腸炎再燃時におけるタクロリムスを用いた寛解導入療法の有用性」 新薬と臨床 66: 1307-1313, 2017

Kimura T, Kobayashi A, Tanaka N, Sano K, Komatsu M, Fujimori N, Yamazaki T, Shibata S, Ichikawa Y, Joshita S, Umemura T, Matsumoto A, Horiuchi A, Mori H, Wada S, Kiyosawa K, Miyagawa SI, Tanaka E. Clinicopathological characteristics of non-B non-C hepatocellular carcinoma without past hepatitis B virus infection. Hepatol Res, 47:405-418, 2017

Makino T, Horiuchi A*, Kajiyama M, Tanaka N, Sano K, Maetani I. Delayed bleeding following cold snare polypectomy for small colorectal polyps in patients taking antithrombotic agents. J Clin Gastroenterol, 2017 Jan 27. doi: 10.1097/MCG. [Epub ahead of print]

Maruyama M, Tanaka N, Kubota D, Miyajima M, Kimura T, Tokutake K, Imai R, Fujisawa T, Mori H, Matsuda Y, Wada S, Horiuchi A, Kiyosawa K. Vonoprazan-Based Regimen Is More Useful than PPI-Based One as a First-Line Helicobacter pylori Eradication: A Randomized Controlled Trial. Can J Gastroenterol Hepatol. 2017;2017:4385161. doi: 10.1155/2017/4385161.

Kimura T, Shinji A, Tanaka N, Koinuma M, Yamaura M, Nagaya T, Joshita S, Komatsu M, Umemura T, Horiuchi A, Wada S, Tanaka E. Association between lower air pressure and the onset of ischemic colitis: a case-control study. Eur J Gastroenterol Hepatol. 29:1071-1078, 2017

Tsuji S, Horiuchi A, Tamaki M, Ichise Y, Kajiyama M, Tanaka N. Effectiveness and safety of a new regimen of polyethylene glycol plus ascorbic acid for same-day bowel cleansing in constipated patients. Acta Gastroenterol Belg, in press

Horiuchi A, Sakai R, Tamaki M, Kajiyama M, Tanaka N, Morikawa A. Gastric emptying of elemental liquid diets vs. semi-solid diets in bedridden gastrostomy-fed patients. J Clin Gastroenterol, in press

<著書>

玉置道生、堀内朗:

「第5章消化器内視鏡治療と介助・看護 1 内視鏡止血術」 田村君英(編)技師&ナースのための消化器内視鏡ガイド改訂第2版 pp224-230、学研、東京2017

堀内朗、藤井秀康:

「第5章消化器内視鏡治療と介助・看護 2 内視鏡的異物摘出術」 田村君英(編)技師&ナースのための消化器内視鏡ガイド改訂第2版 pp231-235、学研、東京2017 堀内 朗:「第5章消化器内視鏡治療と介助・看護 3 内視鏡的拡張術」 田村君英(編)技師&ナースのための消化器内視鏡ガイド改訂第2版 pp236-241、学研、東京、2017

堀内朗、藤井秀康:

「第5章消化器内視鏡治療と介助・看護 4 経皮内視鏡的胃瘻造設術 (PEG)」 田村君英 (編) 技師&ナースのための消化器内視鏡ガイド改訂第2版 pp242-249、学研、東京、2017

堀内 朗:「第5章消化器内視鏡治療と介助・看護 8 内視鏡的ポリペクトミー」 田村君英(編)技師&ナースのための消化器内視鏡ガイド改訂第2版 pp304-308、学研、東京、2017

<講演会>

堀内 朗:「ミニレクチャー:ピロリ菌のはなし」 飯島町成人式 2017.8.15 飯島町

(教育講演)

堀内 朗:「これからの消化器内視鏡診療を考える~プロポフォール・コールドポリペクトミー・嚥下内視鏡検査」 第 78 回日本内視鏡技師学会総会 2017. 5. 13 東京

堀内 朗:「IBD 領域の最新の治療」 キッセイ薬品内研修会 2017.6.16 松本市

堀内 朗:「がん治療の前後の栄養管理」 長野県栄養士会伊那支部研修会 2017.7.8 伊那市

堀内 朗:「やさしい消化管内視鏡検査トレーニング法」 第44回日本内視鏡研究会 2017.7.9 東京

堀内 朗:「一般臨床医の嚥下内視鏡検査、嚥下機能評価研修会~」 第 18 回 PDN VE セミナー 2017. 7. 23 東京

堀内 朗:「IBD 領域に関する薬物治療」 日本化薬株本社研修会 2017.8.1 東京

堀内 朗:「クリーンコロンとコールドポリペクトミー」 第 35 回日本大腸検査学会総会 2017.11.4 福岡市

(特別講演)

堀内 朗: 「IBD 領域の最新の治療」

長野県薬剤師会第1回中信支部研修会 2017.5.25 松本市

堀内 朗:「高齢者の嚥下障害の診断と治療」

第33回胃と腸の会 2017.6.9 伊那市

堀内 朗:「内視鏡治療の最近の知見と消化器疾患の栄養管理」

伊那食品株式会社 2017.8.7 伊那市

堀内 朗:「内視鏡検査・治療時における抗凝固薬の安全性」

南部医師会学術講演会 2017.10.17 駒ヶ根市

堀内 朗:「内視鏡治療の最近の知見と消化器疾患の栄養管理」

田辺三菱社内研修会 2017.11.7 松本市

堀内 朗:「炎症性腸疾患の最前線」

塩筑医師会学術講演会 2017.11.10 塩尻市

堀内 朗:「当院における嚥下障害と潰瘍性大腸炎の診断と治療」

南部医師会学術講演会 2017.11.21 駒ヶ根市

小児科

<発表>

Toshihiro SUZUKI, Yuji IWASAKI, Tatsuo MASUYAMA, Makiko KAGA

Study on Mechanical Insufflation-Exsufflation (CoughAssist E70) for Patients with Severe Motor and Intellectual Disabilities

14th Asian and Oceanian Congress of Child Neurology、2017.5.11-14 福岡(ヒルトン福岡シーホーク)

鈴木敏洋:「Ramelteon が有用であった概日リズム睡眠障害(睡眠相後退型)の一例」

第59回日本小児神経学会学術集会、2017.6.15-17 大阪(大阪国際会議場)

鈴木敏洋:「重症心身障害児・者における排痰補助装置の検討」

信州小児神経研究会、2017.7.22 長野(こども病院)

鈴木敏洋、内藤肇:

「学校登山で起こったと推定されるエルシニア集団感染、嘔吐症状を主訴とした側頭葉 てんかんで判明した脳腫瘍の一例」

両伊那小児科医会、2017.9.27 長野(昭和伊南総合病院)

鈴木敏洋、内藤肇:

「学校登山で起こったと推定されるエルシニア集団感染の3例」 第120回日本小児科学会学術集会、2017.4.14-16 東京(グランドプリンスホテル新高輪)

鈴木敏洋:「ADHD に対するグアンファシンの使用経験」

日本 ADHD 学会第 9 回総会、2018. 3. 3~4、東京(東京医科大学病院)

<論文>

鈴木敏洋、高木真理子、立岡祐司、野口ひとみ、本澤志方、太田秀臣、益山龍雄、岩崎裕治、

加我牧子:「最大呼気流量(peak cough flow:PCF) と吸気1回換気量(tidal volume:Vti)を用いた重症心身障害児(者)における排痰補助装置使用時の安全性についての検討)」

日本重症心身障害学会雑誌、第 42 巻 3 号、p349-356、2017

鈴木敏洋、加我牧子:

(3) 医療施設の取り組み①障害児・者の専門病院

宮本信也・石塚謙二・石川准・飛松好子・野澤和弘・大西延英 監修 土橋圭子・川島志保・今野正良・渡邉慶一郎 編集 改訂版 特別支援教育の基礎、p303-308 東京書籍、東京、2017 年

<講演会>

鈴木敏洋:「発達障害に対する薬物療法について」

つくし園保護者勉強会、2017.11.1

長野(駒ヶ根市児童発達支援施設つくし園)

鈴木敏洋:「はったつしょうがい」ってなに?

出前子育て講座、2017.11.2 長野(宮田村うめっこらんど)

鈴木敏洋:「5歳児健診まとめ」

平成29年度5歳児健診まとめ研修会2018.3.16 駒ヶ根市役所保健センター

薬剤部

<講演会>

林 秀樹:「薬を上手に使うために一知っておきたいことー」

赤穂公民館すずらん大学6月定例会 駒ヶ根市赤穂公民館 2017.6.23

林 秀樹:「薬の正しい知識」

飯島町赤坂自治会健康講座 飯島町赤坂集会所 2017.7.20

<院内講師>

伊藤芳明:「薬の基本を知る」

全職員対象研修会(医療安全推進室)2017.5.19

林 秀樹:「他職種協働 看護師に期待すること」

長野県看護大学基礎1実習看護学生2017.6.19

氣賀澤千香:「心カテ使用薬剤について」

手術室看護師 2017.7.20

木村陽介:「抗菌薬の選定について」

感染リンクナース 2017.8.25

伊藤芳明:「薬の基本を知る(輸液、シリンジポンプ使用薬剤)」

新任職員対象研修会(医療安全推進室)2017.9.5

小林正隆:「血液内科化学療法レジメンについて」

5 西病棟看護師 2017.9.15

小町谷洋史:「不眠症、せん妄に関する薬剤について」

3 西病棟看護師 2017.10.13

林 秀樹:「医療用麻薬の取扱い」

麻薬に従事する職員 (医療安全研修) 2017.12.19、2017.12.22

<投稿>

林 秀樹:巻頭言

「ながのけん病薬誌第60号」 長野県病院薬剤師会

放射線技術科

<発表>

三沢貴博:「冠動脈起始異常症例に対する胸部単純CT有効性」

第26回日本心血管インターベンション治療学会 2017.07.06 国立京都国際会館

臨床検査科

<院内講師>

上田かおる:「糖尿病の検査値について」

糖尿病教室基礎コース 2017.4.25、6.27、8.22、10.24、12.26 2018.2.27

上田かおる:「検査の項目とその呼び方、基準値、単位について」 糖尿病教室ワンポイントアドバイス 2017.6.9

白鳥良太:「心電図学習会」

院内職員 2018.1.22

<インタビュー>

伊藤かえで:「血小板凝集能検査実施の経緯とその運用」

シスメックス株式会社 User Report 平成 29 年 6 月

臨床栄養科

<発表>

小松原沙織:「低栄養患者への食支援」

平成 29 年度長野県自治体病院協議会栄養部会研修会 2017.07.07 中央公民館(軽井沢)

<講演会>

井口幸子:「食品交換表の用い方について」「食事療法 計測・実際」

上伊那地区糖尿病療養士育成研修会 2017.10.22 伊那中央病院

臨床工学室

<発表>

熊谷英明:「原因不明失神例の診断における植え込み型ループレコーダの有用性に関する検討」

第 64 回日本不整脈心電学会学術大会 2017.09.15

パシフィコ横浜会議センター・展示ホールC

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル

塩原彩香:「デバイスフォローにおける医師との連携」

第 51 回ペーシング治療研究会 2017.12.02

御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

リハビリテーション技術科

<論文>

S. Ino, T. Ohnishi, et al.

"A Pilot Study of a Tactile Measurement System Using Lateral Skin Stretch on Foot Planter Surface," JACIII, 21(1), 74-78. 2017/1/20

T. Ohnishi, M. Hida et al.

"Novel method for evaluation of hindfoot alignment in weight-bearing position using laser beam" J. Phys. Ther. Sci. in press 上村啓子:トピック「5歳児検診後のフォローの取り組み」 月刊母子保健 2017.10月号 通巻第702号 公益財団法人 母子衛生研究会

T.Ohnishi, M.Hida, Y.Nakamura, C.Wada

"Novel method for evaluation of hindfoot alignment in weight-bearing position using laser beam,

J. Phys. Ther. Sci.30: 474–478, 2018

<講演会>

大西忠輔:「中枢神経疾患に対する下肢装具を考える」

公益財団法人滋賀県理学療法士協会 滋賀県神経理学療法研究会 2017.08.26 滋賀県守山市

大西忠輔:「脳卒中片麻痺患者の下肢装具療法(生活期における機能維持を中心に)

~装具使用の効果と装具選択・評価のポイント~」

平成 29 年度リハビリテーション専門職研修会 2017.10.06 日 長野県駒ケ根市

大西忠輔:「脳血管障害の予後予測と補装具での介入」

一般社団法人日本義肢装具士協会 北海道支部セミナー 2017.11.05 北海道札幌市

大西忠輔:「介護予防事業に関する行政組織~関連団体と福祉計画~」

一般社団法人長野県理学療法士会 介護予防推進リーダー導入研修会 2017.11.18 長野県松本市

大西忠輔:講師「足部疾患に対する臨床推論に必要なバイオメカニクスと評価法」

平成 29 年度 一般社団法人 日本義肢装具士協会 研修委員会 全国セミナー 2018.3.11 東京 (国立オリンピック記念青少年総合センター)

看護部

<発表>

原 一隆:「当院におけるコールドスネアポリペクトミーの実際」

日本内視鏡技師学会 2017.05.12 ベルケール渋谷ファースト

滝脇久美子:「地域包括ケア病棟での看護の展開」

日本医療マネジメント学会長野支部学術集会 2017.05.20 安曇野スイス村

林 稔恵:「自宅に退院したいという意志を支援して」

日本医療マネジメント学会長野支部学術集会 2017.05.20 安曇野スイス村

伊藤ゆかり:「外来で一人一症例を受け持ち、継続的に支援した成果と学び」 固定チームナーシング長野地方会 2017.05.21 キッセイ文化ホール

伊藤園子:「骨転移のある患者さんとの関わり」 上伊那緩和医療研究会 2017.07.03 伊那中央病院

菊崎里子:「血液内科疾患における化学療法によって味覚変化を来した患者の思いを知る」 第 48 回日本看護学会 急性期看護 2017.09.07-09.09 長良国際会議場 岐阜都ホテル

松澤浩平:「手術室入室時の装着物除去に対する病棟看護師の認識」 第 56 回全国自治体病院学会 2017.10.19·10.20 千葉幕張メッセ

立石彩香:「腹腔鏡下手術に対する苦手意識の改善に向けての取り組み」 日本内視鏡外科学会 2017.12.08 国立京都国際会館

地域連携室

<発表>

小島 聡:「医療ソーシャルワーカーからみた医療介護連携について」 全国自治体病院学会 2017.10.19 幕張メッセ

2.院内研修会 · 勉強会

(1)研修会・勉強会

内容	主催者	開催日/場所
第43回上伊那乳腺疾患カンファランス	外科 乳腺担当	4月20日(木) 6階講堂
ICLS事前研修会	ICLS推進委員会	5月29日(月) 5月30日(火) 救急センター 5月31日(水)
ICLSコース	ICLS推進委員会	6月3日(土) 第2会議室
BLS研修	ICLS推進委員会	5月25日(木) 6月1日(木) 6階講堂
Live Symposium医療連携 『病院における退院支援の現状と課題とは』	地域連携室	6月21日(水) 福利厚生室
総合機能評価研修会	総合機能評価 ワーキンググループ	6月30日(金) 6階講堂
新任職員防火講習会 •防火啓発映画 •防火講演 講師 北消防署職員 •屋內消火栓、水消火器取扱講習	総務課施設係	7月27日(木) 6階講堂・屋上
第45回上伊那乳腺疾患カンファランス	外科 乳腺担当	8月17日(木) 6階講堂
人事評価評価者研修会 『人事評価における評価者の心構えと課題』について 講師 中北薬品 松井俊先生	総務課職員係	8月23日(水) 6階講堂
Live Symposium医療連携 『地域住民に安心を与えられる医療連携の実現に向けて』	地域連携室	9月28日(木) 福利厚生室
第9回南信乳がんチーム医療研究会	南信乳がんチーム 医療研究会	10月28日(土) 6階講堂
感染対策研修会 『冬にはやる感染症予防対策 ~インフルエンザ・ノロウィルス(吐物処理)~』	感染対策委員会	11月7日(火) 11月8日(水) 11月9日(木) 6階講堂 12月1日(金)
ICLSコース	ICLS推進委員会	11月18日(土) 第2会議室
BLS研修	ICLS推進委員会	11月2日(木) 11月9日(木) 6階講堂 11月16日(木)
第47回上伊那乳腺疾患カンファランス	外科 乳腺担当	12月21日(木) 6階講堂

内 容	主催者	開催日/場所
NST勉強会		
・アミノ酸の医療食への展開 講師 協和発酵バイオ 平舘敦二先生	臨床栄養科	12月7日(木) 第2会議室
・改めて考える経腸栄養療法 〜腸を使ってチョウ元気 〜 講師 玉置道生先生		3月29日(木) 6階講堂
医療倫理講習会 『インフォームド・コンセント』について	院長	2月2日(金) 2月5日(月) 6階講堂 2月8日(木) 3月19日(月)
診療報酬改定研修会 講師 兵庫県立大学大学院経営研究科教授 筒井孝子先生	医事課	2月27日(火) 6階講堂
感染対策研修会実践報告会	感染対策委員会	3月5日(月) 3月7日(水) 6階講堂 3月9日(金)

(2)救急カンファランス

内 容	開催場所	開催日
IVHに起因する致死的合併症について	救急センター	4月27日(火)
食中毒について	救急センター	5月31日(水)
熱中症について	救急センター	6月30日(金)
Dr熊谷のわかりやすくて役に立つ挿管補助講座	救急センター	7月27日(木)
まむし咬傷について	救急センター	9月28日(木)
高速道路サービスエリアから救急搬送された症例につい て	救急センター	10月31日(火)
低体温症について	救急センター	12月7日(木)
突然死~入浴関連死亡について~	救急センター	1月31日(水)
Drへリによりショック状態で搬送された小児外傷例 信州Drへリ事後検証会議より	救急センター	3月29日(木)

(3)医療安全研修会

内 容	開催日	講師
診療部のインシデントレポート	4月11日(火)	救急センター長 唐澤 幸彦
Team STEPPS	5月8日(月)12日(金) 5月19日(金)26日(金)	医療安全管理者 北澤 勉
薬の基本を知る	5月19日(金)	医薬品安全責任者 伊藤 芳明
中心静脈穿刺合併症	6月13日(火)	救急センター長 唐澤 幸彦
診療記録(カルテ)の重要性 〜医療事故により問われる記録の責任〜	6月23日(金)	SOMPOリスクマネジメント(株) 医療リスクマネジメント事業部 星野 智史
CV(新)ポート説明	11月8日(水)	日本コヴィデエン担当者
真に効果的なダブルチェック体制	11月15日(水) 11月16日(木)	医療安全管理者 北澤 勉
麻薬管理の重要性 〜正しい麻薬取り扱い〜	12月19日(火) 12月22日(金)	麻薬管理者 林 秀樹

3.出前健康・医療講座

開催日	演題	講師名	依頼者
平成29年6月21日(水)	乳幼児のけがや救急時の対応について	太田 美緒	中沢保育園ひよこ安全クラプ
平成29年6月23日(金)	薬について	林 秀樹	赤穂公民館
平成29年6月27日(火)	乳幼児から小学生の怪我や病気への対応の仕方 食物アレルギーについて	太田 美緒	宮田村子育て支援センター
平成29年6月29日(木)	登山時に使えるテーピング法	井口 浩利 岡澤 稔	南部養護委員会
平成29年7月20日(木)	薬について	林 秀樹	飯島町健康福祉課
平成29年10月16日(月)	乳がんについて	森川 明男	駒ヶ根市地域保健課
平成29年10月25日(水)	感染症予防について	池場 明子	飯島町健康福祉課
平成29年11月1日(水)	発達障害の子どもに処方する薬について	鈴木 敏洋	駒ヶ根市児童発達支援 施設 つくし園
平成29年11月2日(木)	発達障害に関わる基礎的な知識と 大人の対応の仕方など	鈴木 敏洋	宮田村子育て支援センター
平成30年1月16日(火)	感染症予防について	池場 明子	飯島町健康福祉課
平成30年1月23日(火)	介護要因から健康寿命を考える	長崎 正明	こたぎり設計

4.糖尿病教室

(1)基礎コース

開催日	内容	講師	参加者数	
	糖尿病とは	長崎 正明		
4月25日(火)	検査値について	上田 かおる	7名	
	食事療法について	井口 幸子		
	日常生活について	宮下 理恵		
5月23日(火)	薬について	三浦 仁	12名	
3月23日(火)	運動について	北澤 郁美	12/1	
	1日の食事の目安	井口 幸子		
	糖尿病とは	長崎 正明		
6月27日(火)	検査値について	上田 かおる	6名	
	食事療法について	利根川 恵美子		
	日常生活について	原 みゆき		
7月25日(火)	薬について	三浦 仁	9名	
7月20日(火)	運動について	北澤 郁美	974	
	1日の食事の目安	利根川 恵美子		
	糖尿病とは	内田 三四郎		
8月22日(火)	検査値について	上田 かおる	9名	
	食事療法について	小松原 沙織		
	日常生活について	熊谷 久美子		
9月26日(火)	薬について	三浦 仁	0.47	
9月20日(火)	運動について	遠藤 聖也	2名	
	1日の食事の目安	小松原 沙織		
	糖尿病とは	長崎 正明		
10月24日(火)	検査値について	上田 かおる	5名	
	食事療法について	井口 幸子		
	日常生活について	中平 弘恵		
11月28日(火)	薬について	池場 竜一	6名	
11月26日(火)	運動について	北澤 郁美	0泊	
	1日の食事の目安	井口 幸子		
	糖尿病とは	長崎 正明		
12月26日(火)	検査値について	上田 かおる	4名	
	食事療法について	利根川 恵美子		
	日常生活について	宮下 理恵		
1月23日(日)	薬について	池場 竜一	3名	
1月23日(日)	運動について	北澤 郁美	3⁄日	
	1日の食事の目安	利根川 恵美子		
	糖尿病とは	長崎 正明		
2月27日(火)	検査値について	上田 かおる	4名	
	食事療法について	小松原 沙織		
	日常生活について	原 みゆき		
3月27日(火)	薬について	三浦 仁	4名	
3月41日(火)	運動について	北澤 郁美		
	1日の食事の目安	小松原 沙織		

(2) やってみようコース

開催日	内容	講師	参加者数
	患者会すずらん分会総会		
	講義「糖尿病性腎症について」	山﨑 恭平	
6月9日(金)	意見交換会~今頑張っていること、伝えたい事~		
0月9日(金)	ワンポイントアドバイス「足の身だしなみ」	伊沢 幸子	
	ワンポイントアドバイス「検査値の見方について」	上田 かおる	患者32名
	手作りデザート「ヨーグルトレモンゼリー」	小松原 沙織	スタッフ11名
	本音で語る体験談		
	お楽しみ勉強会「サザエさんとその仲間たち」寸劇	糖尿病療養チーム	
0 8 00 8 (44)	災害時編○×クイズ		
8月29日(火)	ワンポイントアドバイス「糖尿病と皮膚」	宮下 理恵	患者23名
	ワンポイントアドバイス「運動について」	遠藤 聖也	松大生4名
	簡単にできる運動療法	遠藤 聖也	スタッフ10名
	青空教室		
	松本大学 昼食会にご招待に参加		
10月21日(土)	イオンモール散策		患者21名
	ワンポイントアドバイス「シックディーの時の注意点」	北原 文子	スタッフ9名
	○×クイズ	スタッフ全員	松大生
	料理教室		
12月8日(金)	免疫力を高める食事	利根川 恵美子	
12月0日(並)	ワンポイントアドバイス「糖尿病との付き合い方」	中平 弘恵	患者20名
	手軽にできる運動	北澤 郁美	スタッフ6名
	講義「認知症予防と運動」	山口 浩史	
	昼食会「認知症予防にもなるヘルシーメニュー」	小松原 沙織	
3月7日(火)	手軽にできる運動療法	北澤 郁美	患者20名
	ワンポイントアドバイス「配合剤について」	三浦 仁	スタッフ10名
	ワンポイントアドバイス「ヒートショックについて」	酒井 由紀子	実習生2名

5.看護部実績

(1)看護連携型ユニフィケーション事業への参加

内容	開催日	参加者
看護研究研修会 テーマ「やってみよう!事例研究」 内容:講義とグループワーク 講師 伊藤祐紀子教授	8月31日(木)	5名
看護過程研修会 臨床現場のケアの質向上を目指した看護職者支援 講師 金子さゆり教授	9月21日(木) 11月8日(水) 1月24(水)	6名
第2回看護連携型ユニフィケーション事業協議会	2月1日(木)	
看護ユニフィケーション研修 テーマ「看護の学びを支える授業デザイン〜実りある臨地実習に向けて〜」 内容:学生教育に関連した相互研修に関する支援	3月22日(木)	7名
看護研究支援 看護研修倫理審査 看護研究アドバイス会	4回 4回	

(2)院内看護研究発表会

座長:5西 中塚亜樹 外来 伊藤ゆかり	30年3	3月19日(月)
内臓脂肪測定検査を行い生活習慣の改善に継続的に取り組んだが、内臓脂肪面積減少に至らなかった受診者の思い	健診センター	福島 貴子 村澤 歩 加藤美由貴 栗山 功
病棟内のにおいに対する病棟勤務看護師の認識調査	5階東病棟	湯沢 稚博 古川 千鶴 春日 広美
救急センターで終末期ケアに携わる看護師が抱えている困難感	救急センター	半田 亜矢 庄村しのぶ 上久保祐香
ストーマ造設患者の退院後のQOLを回復させる要因について	4階西病棟	米山 美奈 伊沢 幸子 大前 栞
看護職員のボディメカニズムの活用状況と活用していない理由 〜ボディメカニズム8原則に関する調査〜	3階東病棟	宮入 美帆林 裕子

(3)看護部事例検討会 11月26日(日)

第1分科会 退院支援における関わりが中心	
癌の診断から社会復帰に向けた患者への支援	5階西病棟
急速に認知機能が低下したアルツハイマー型認知症患者の誘因と対応策	認知症認定看護師
緩和期における在宅看護に向けた退院支援	4階西病棟
独居で退院困難な患者の支援を行なって	地域包括ケア病棟
自宅で過ごしたいという希望をサポートする患者への関わり	3階東病棟
第2分科会 人材育成・患者との関わりなど	
安全に手術ができるための体位の工夫	中央手術室
環境の変化により、不穏が強くなってしまった患者との関わりを通して	4階西病棟
日帰りドック後の健診結果が期日までに届かなかった事例に対する保健師の対応について	健診センター
中国人患者・家族への術中訪問を行なって	中央手術室
FIM活用方法の可能性を探る	回復期リハビリテーション病棟
できるADLを見る事の重要さについて	5階東病棟
第3分科会 患者・家族指導中心	
軽症脳卒中患者の再発予防に対する関わり	5階東病棟
救急領域における家族への看護	救急センター
腰椎分離症を抱えた思春期患者の関わりの一例	外来
内視鏡治療時装着物除去をしないで治療を受けた事例を振り返って	消化器病センター
糖尿病で心疾患を合併した患者の対応を振り返って	5階西病棟
透析患者における継続したフットチェックの重要性について	透析センター

(4)研修及び実習生等受け入れ

			3東病棟	3西病棟	4東病棟	4西病棟	5東病棟	5西病棟	訪問看護	救急センター	合計
	基礎看護	6/19~6/22	4	4	4	0	4	4	0	0	20
	実習 I	合 計	4	4	4	0	4	4	0	0	20
	₩ ≠ ====	9/26~10/5	2	3	0	0	2	3	0	0	10
	基礎看護 実習Ⅱ	10/10~10/19	2	3	0	0	2	3	0	0	10
		合 計	4	6	0	0	4	6	0	0	20
		5/8~6/2	0	0	0	5	5	4	0	0	14
	前期成人	6/5~6/30	0	0	0	5	5	0	0	0	10
	看護実習	7/3~7/28	0	0	0	4	5	5	0	0	14
		合 計	0	0	0	14	15	9	0	0	38
		9/25~10/20	0	0	0	5	6	5	0	0	16
長	後期成人 看護実習	10/23~11/17	0	0	0	0	5	5	0	0	10
野旦	1 受天白	11/20~12/15	0	0	0	4	5	5	0	0	14
県看護大学		合 計	0	0	0	9	16	15	0	0	40
護士		5/9~4日間	0	0	0	0	0	0	1	0	1
入 学		5/23~4日間	0	0	0	0	0	0	1	0	1
•		6/6~4日間	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		6/20~4日間	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	在宅看護	7/4~4日間	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	在七有 喽 実習	7/19~3日間	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		9/26~4日間	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		10/11~3日間	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		11/21~3日間	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		12/5~4日間 合 計	0	0	0	0	0	0	10	0	10
		8/1~8/10	2	2	0	3	4	4	0	0	15
	看護統合実習	合 計	2	2	0	3	4	4		0	15
	看護大学		10	12	4	26	43	38		0	143
	H IX/V	2/13~2/23	3	2	0	3	2	3		0	13
	基礎実習 I	2/26~3/9	2	2	0	3	3	3		0	13
上伊		合 計	5	4	0	6	5	6	0	0	26
那		5/8~5/23	3	3	0	2	2	2	0	0	12
医師	基礎実習Ⅱ	5/25~6/9	3	3	0	2	2	2	0	0	12
会		合 計	6	6	0	4	4	4	0	0	24
附		6/26~7/21	0	3	0	2	2	2	0	0	9
禹 准		8/14~9/1	2	0	0	0	0	0	0	0	2
属准看護学院	成人・老年	8/28~9/15	0	0	0	3	0	0	0	0	3
護	看護実習	9/4~9/22	0	3	0	0	0	3	0	0	6
院		10/23~11/17	2	0	0	3	2	2	0	0	9
		合 計	4	6	0	8	4	7	0	0	29
	准看護学院 計			16	0	18	13	17	0	0	79
	総	計	25	28	4	44	56	55	10	0	222

(人)

高校生1日看護体験 体験内容:看護実技体験 中学生職場体験 8月2日 8月3日 学校名 人数 学校名 人数 学校名 人数 日程 伊那西高等学校 1 伊那西高等学校 1 赤穂中学校 18 5/15(月)~18(木) 赤穂高等学校 赤穂高等学校 駒ヶ根東中学校 1 $5/22(月) \sim 22(火)$ 3 4 伊那弥生ヶ丘高等学校 2 伊那弥生ヶ丘高等学校 4 5/25(水)~26(木) 飯島中学校 4 $6/1(水) \sim 2(木)$ 松商学園高等学校 1 飯田女子高等学校 1

インターシップ受け入れ							
学校名	日程	人数					
飯田女子短期大学	8月10日(木) 2月21日(水)	5					
諏訪中央病院附属看護専門学校	8月10日(木) 8月24日(木)	2					
松本看護専門学校	8月14日(月) 3月28日(水)	2					
国際医療福祉大学	8月28日(月)	1					
諏訪赤十字看護専門学校	2月9日(金)	1					
関東学院大学	3月7日(水)	1					
佐久大学	3月22日(木) 3月28日(水)	3					
岡谷看護専門学校	3月30日(金)	2					

(5)施設見学・体験実習

	施設名	日程
受け入れ		
排尿ケアチーム	長野市民病院	5月17日(水)
排尿ケアチーム	飯田市立病院	3月14日(水)
認知症看護分野 認定看護師教育課程臨地実習	長野県看護大学	10月18日(水)~ 11月22日(水)
訪問		
施設視察	長野県立総合リハビリテーションセンター	9月27日(水)

(6)院外講師

開催日	講義内容	講師名	依頼者
4月7日~4月28日	外科看護(脳外科)	春日 広美	上伊那医師会附属 准看護学院
5月12日	効果的な支援の在り方	木下 美幸	教育担当者研修会
5月18日	認知症の正しい理解と予防	櫻井 直美	宮田村町3区健康教室
6月1日 9月28日	体作り講座 排泄	小澤 恵美	飯島町一般介護予防事業
6月7日	「研究の最初をもう一度基礎から学びたい人へ」 研修会ファシリテーター	福澤 いづみ	長野県看護協会
7月5日	子育てサポーター養成講座	藤原 仁美	駒ヶ根市
7月19日 7月26日	症状マネジメントの実際	伊藤 ゆかり	長野県看護大学
7月22日~7月23日 8月27日	第21回長野コンチネンスセミナーin佐久	小澤 恵美	NPO法人日本コンチネンス協会
7月24日	子供(乳幼児)が病気になった時の対応	藤原仁美	駒ヶ根市子育て支援室
7月24日	施設の感染対策について	福澤 いづみ	フラワーハイツ
8月26日	緩和ケアについて	伊藤 園子	長野県栄養士会
9月13日	排便コントロールの方法 下剤の種類と内服方法など	小澤 恵美	伊南訪問看護ステーション
9月19日	認知症について 昭和伊南総合病院における認知症の取り組み	櫻井 直美	おれんじネットフレンズ 認知症の人と家族の会
9月26日	認知症看護認定看護師教育課程 非常勤講師	櫻井 直美	長野県看護大学
10月7日	がんイベント講演会	伊藤 ゆかり	長野県臨床検査技師会
10月28日	輸血療法に関する研修会	那須野 寿子	長野県献血推進協議会
10月30日~12月12日	臨床看護概論(手術室)	城取 秀実	上伊那医師会附属 准看護学院
11月2日	飯島町ファミリーサポート事業 小児看護の基礎	池場 明子	飯島町社会福祉協議会
11月7日	インフルエンザとノロウィルス	福澤 いづみ	花の道クリニック
11月8日	ノロ対応と嘔吐物処理の実践	福澤 いづみ	フラワーハイツ
11月10日~1月12日	外科看護(脳外科)	北原 真樹	上伊那医師会附属 准看護学院
11月30日	飯島町ファミリーサポート事業 小児看護の基礎	藤原 仁美	飯島町社会福祉協議会
12月15日	認知症看護認定看護師教育課程 臨地実践報告会	櫻井 直美	長野県看護大学
12月17日	保健指導	北原 文子	上伊那地域 糖尿病療養指導士育成会
1月15日	キャリアガイダンスⅢ	真木 喜子	長野県看護大学
1月17日	認知機能が低下した人との関わり方とその人ら しく過ごすためにできることは	櫻井 直美	訪問看護ステーション あけみ野
1月17日~18日	看護職員認知症対応力向上研修	櫻井 直美	長野県健康福祉部
1月25日	褥瘡予防について	小澤 恵美	エーデル駒ヶ根

(7)派遣·地域貢献

開催日	内 容	参加者
4月6日~3月	JICA予防接種	池場明子 片桐志津子
5月11日~6月29日	健康づくりプログラム「ほくほく塾」	小澤 恵美
5月13日	ふれあい看護in南信	六波羅創太 小原涼 小原達明
6月10日 6月11日	中央アルプスヒルクライム大会救護	木下計子 女滝郁子 宮入美帆 下平麻弥
6月25日	伊那北高校文化祭「まちの保健室」	小田切郁子 福島貴子
6月29日 7月25日 12月12日	長野県看護大学 B型肝炎予防接種	福澤いづみ
7月9日	赤穂高校文化祭「まちの保健室」	滝脇久美子
7月19日~7月20日	赤穂中学校西駒登山	片桐あつみ 大塚大樹
7月19日~7月20日	東中学校西駒登山	真木喜子 宮入美帆
8月22日~8月23日	中川中学校西駒登山	大塚大樹
8月28日~8月29日	飯島中学校西駒登山	北澤勉
9月3日	駒ヶ根市ふれあい広場友達ボランティア	下平陽子 酒井理恵 栗山功杉浦千壽 矢澤真三子
9月15日~9月19日	陸上自衛隊訓練召集	北澤勉
9月24日	信州駒ヶ根ハーフマラソン救護	根井里佳子 池場明子 松崎英理子
11月5日	長野県総合防災訓練	竹村千鶴子
11月10日	一日女性消防体験	柴田みゆき 唐澤彩佳
12月1日	災害時医療に係る机上訓練	竹村千鶴子
12月5日	新人看護職員研修会演習助言者	那須野寿子
3月18日	春の全国高校駅伝救護活動	北澤勉

(8)認定看護師による研修

①がん化学療法看	護認定看護師:伊藤ゆかり	院内化学療法認定コース			
6月14日	抗がん剤(治療)に対する基礎知識と曝露予防対	策			
8月16日	抗がん剤の安全・確実投与管理 I (過敏症・イン)	フュージョンリアクション)			
	抗がん剤の安全・確実投与管理Ⅱ(血管外漏出・	CVポートの取り扱い)			
10月18日	有害事象に対する症状マネジメントと症状緩和技	術			
②緩和ケア認定看記	護師:伊藤園子				
2月7日	「痛み」について勉強会				
③感染管理認定看	護師:池場明子 福澤いづみ				
6月16日	感染予防 カテーテル関連尿路感染				
	人工呼吸器関連肺炎				
7月18日	 感染予防 中心ライン関連血流感染(CLABSI)				
	手術部位感染				
④皮膚排泄ケア認力	定看護師:小澤恵美				
11月24日	排尿自立支援について(泌尿器科の基礎知識、	排尿ケアについて)			
5認知症看護認定	看護師:櫻井直美				
8月28日	身体拘束回避に向けたアセスメントと対応				
9月20日	身体拘束回避に向けたアセスメントと対応				
10月27日	身体拘束回避に向けたアセスメントと対応				

(9)院内研修会・勉強会

内 容	講師/助言者	開催日
新規採用職員集中体験学習		
・電子カルテ、看護記録・看護部オリエンテーション	看護基準委員会 米村 章子	4月4日(火)
・看護必要度・栄養管理、SGAシート・感染対策・認知症について	看護必要度委員会 NST委員会 感染対策委員会 認知症看護認定看護師	4月5日(水)
・輸血・抗がん剤曝露対策・褥瘡管理	輸血療法委員会 がん化学療法看護認定看護師 皮膚排泄ケア認定看護師	4月6日(木)
・医療安全 ・地域包括ケアシステムにおける病院の役割	リスクマネージメント委員会 根井 里佳子 太田 美緒	4月7日(金)
·基本的看護技術① 採血、点滴、輸液	臨床指導者	4月12日(水)
・基本的看護技術② 移乗、移送、体位交換、寝衣交換 おむつ交換、排泄介助	臨床指導者	4月13日(木)
・基本的看護技術③ 吸引、口腔ケア、食事介助	臨床指導者	4月14日(金)
・基本的看護技術 フォローアップ研修	臨床指導者	5月9日(火)
レベル I 2日間研修 ・医療安全 ・輸液ポンプ ・コミュニケーションスキル ・看護過程 ・困惑事例 ・感染対策 ・技術チェック ・交流会	医療安全管理者 北澤 勉 竹村 正俊 下平 陽子 看護基準委員会 副師長会 感染管理者 福澤 いづみ 副師長会 教育委員	6月29日(木)
看護補助業務研修		
講義 ・看護補助者業務について 医療制度の概要 病院の組織 個人情報保護法について 医療チーム、看護チームの一員としての看護補助業務 ・抗がん剤曝露防止について	がん化学療法看護認定看護師	7月3日(月) 7月6日(木)
・感染防止対策の基礎	伊藤 ゆかり 感染管理認定看護師 福澤 いづみ	7 H 10 U (H)
・医療安全の基礎 ・滅菌と消毒、洗浄について	医療安全管理者 北澤 勉 城取 秀実	7月10日(月) 7月13日(木)
・	姚 秋	
・食事介助、口腔ケア	 歯科衛生士 木下 文子 言語聴覚士 小林 優佳	9月8日(金)
•移送、移乗、転倒防止	理学療法士 小平 高裕 滝脇 美香	9月22日(金)
・ポジショニング、体位変換	田中 恵美 小澤 瑞香	10月6日(木)

内容	講師/助言者	開催日
看護必要度研修		
•新規採用者研修		5月8日(月)
・看護部対象	小田切 郁子	6月29日(木)~3回
•薬剤部対象		12月12日(火) 12月14日(木)
プリセプター研修		5月16日(火) 8月22日(火)
グループワーク	副師長会	11月28日(火) 2月20日(火)
薬について考えよう	医薬品安全管理者 伊藤 芳明	5月19日(金)
レベルⅡ看護過程		
•講義	庄村 しのぶ 山口 由香里 清水 百合香	6月12日(月)
・グループワーク	春日 裕子 矢澤 佐和子 竹上 典美 西尾 美幸 片桐 あつみ	9月27日(水) 10月11日(水)
看護研究について	長野県看護大学 基礎看護学講座 教授 金子さゆり	6月14日(水)
レベル I 技術チェック	副師長会	6月30日(金) 11月13日(月)
輸液ポンプの取り扱い	臨床工学室 竹村 正俊	7月7日(金)
シリンジポンプの取り扱い	臨床工学室 竹村 正俊	7月26日(水)
輸液ポンプ、シリンジポンプで使用する 薬の注意点について学ぼう -ハイリスク薬を中心に-	医薬品安全管理者 伊藤 芳明	9月5日(火)
チームリーダー会	副師長会	9月11日(月) 2月19日(月)
輸血の基礎	輸血療法委員 那須野 寿子	9月14日(木)
呼吸器ケア研修	臨床工学士 理学療法士 呼吸療法認定士	10月5日(木)
看護倫理研修	北澤 勉	10月5日(木)
レベルⅢ倫理研修	師長会	10月12日(木) 10月23日(月) 11月6日(月)
リーダーシップメンバーシップ研修	那須野 寿子	10月31日(火)
レベル I 倫理研修	北澤 勉	11月29日(水)
レベルⅡ倫理研修	師長会	11月17日(金) 1月17日(水)
心電図の基礎	臨床検査技師 白鳥 良太	1月22日(月)

6.リハビリテーション技術科実績

(1)研修会•講習会

内容	開催日	開催場所
第14回人工呼吸器安全対策セミナー	4月25日	長野市
脳卒中課題指向型訓練	5月31日	名古屋市
長野県理学療法学術大会	6月18日	キッセイ文化ホール
日本言語聴覚士学会	6月23日~25日	島根県
長野県臨床心理士学会研修会	7月9日	長野市
OT協会選択研修	7月22日~23日	東京都
第22回3学会合同呼吸療法認定士認定講習会	8月24日~26日	東京都
平成29年度第4回がんリハビリテーション研修	9月16日~17日	東京都
第51回作業療法士学会	9月22日~24日	東京都
第36回関東甲信越ブロック理学療法士学会	9月23日~24日	長野市
第83回チーム医療CE研究会	10月21日~22日	東京都
食事・言語・コミュニケーションへの治療と支援	11月2日	松本市
第61回長野県作業療法士会研修会	11月5日	長野市
呼吸療法士認定士認定試験	11月25日~26日	東京都
あるが歯科クリニック院外セミナー講演会	11月26日	アイパルいなん
上伊那圈域発達障害講演会	12月13日	伊那文化会館
心の健康・文化フォーラム	12月20日	京都府
日本糖尿病療法指導士認定試験	1月10日	Web
第2回日本安全運転医療研究会	1月21日	東京都
NST講演会 高齢者の嚥下について	1月26日	伊那中央病院
第17回長野県呼吸ケアセミナー	2月4日	長野市
平成30年診療報酬改定説明会	3月20日	東京都
長野県言語聴覚士協会 ST勉強会	隔月	上伊那生協病院
長野県言語聴覚士協会 ST勉強会	隔月	伊那中央病院

(2)実習生受け入れ

実習内容	実習期間	学校名
理学療法臨床実習IV	5月15日~7月21日	健康科学大学
理学療法臨床実習	6月12日~7月28日	信州大学
理学療法臨床実習	6月19日~8月18日	あいち福祉医療専門学校
理学療法臨床評価実習	8月28日~9月15日	長野保健医療大学
作業療法臨床評価実習	8月28日~9月15日	長野保健医療大学
理学療法臨床実習	10月2日~11月24日	長野医療技術専門学校
作業療法臨床実習	10月2日~11月24日	長野医療技術専門学校
理学療法臨床評価実習	11月13日~12月8日	帝京科学大学
理学療法見学実習	12月4日~12月8日	信州リハビリテーション専門学校
作業療法評価実習	2月26日~3月9日	長野保健医療大学

(3)地域参加

内 容	開催日	開催場所
駒ヶ根市再発・介護予防事業	通年	駒ヶ根市
飯島町介護予防事業	3回/年	飯島町
平成29年度第1回発達障がい児地域・医療連絡会議	3月20日	駒ヶ根市役所
上伊那圈域発達障害診療地域連絡会議	6月22日	伊那市いなっせ
駒ヶ根市就園・就学支援委員	6月、8月、11月	駒ヶ根市役所
第5回信州駒ヶ根ハーフマラソン	8月24日	駒ヶ根市
ふれあい広場	10月	駒ヶ根市文化会館
通園施設つくし園連絡調整会議	10月	駒ヶ根市役所
平成29年度上伊那野球肘検診	12月3日	伊那市

Ⅲ 臨床統計

1.入院統計

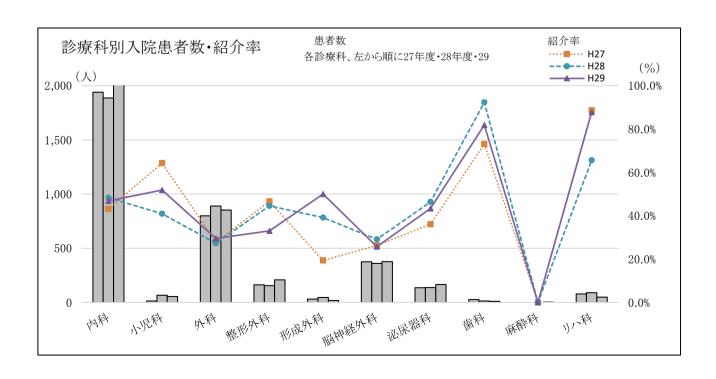
(1)診療科別入院経路(各年4月~3月退院)

経 路		外来		救 急 車		救	急車紹介	*	ń	紹介		
診療科	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
内科	791	696	779	313	279	294	152	180	173	684	732	772
小児科	5	38	24	0	1	2	0	0	0	9	27	28
外科	499	570	492	77	76	109	19	19	16	204	224	236
整形外科	38	31	44	49	55	96	9	14	10	67	55	59
形成外科	23	24	8	2	4	1	0	0	2	6	18	7
脳神経外科	129	103	95	148	153	185	22	45	33	77	60	64
泌尿器科	85	71	88	2	3	6	4	5	2	45	59	70
歯科	7	1	2	0	0	0	0	0	0	19	12	9
麻酔科	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0
リハ科	7	9	3	2	22	3	0	7	0	70	52	43
合 計	1,584	1,543	1,536	593	593	698	206	270	236	1,181	1,239	1,288

(人)

経 路	入院計 救			救急車紹介+紹介(再掲)			紀	3介/総言	计
診療科	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
内科	1,940	1,887	2,018	836	912	945	43.1%	48.3%	46.8%
小児科	14	66	54	9	27	28	64.3%	40.9%	51.9%
外科	799	889	853	223	243	252	27.9%	27.3%	29.5%
整形外科	163	155	209	76	69	69	46.6%	44.5%	33.0%
形成外科	31	46	18	6	18	9	19.4%	39.1%	50.0%
脳神経外科	376	361	377	99	105	97	26.3%	29.1%	25.7%
泌尿器科	136	138	166	49	64	72	36.0%	46.4%	43.4%
歯科	26	13	11	19	12	9	73.1%	92.3%	81.8%
麻酔科	0	0	3	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
リハ科	79	90	49	70	59	43	88.6%	65.6%	87.8%
合 計	3,564	3,645	3,758	1,387	1,509	1,524	38.9%	41.4%	40.6%

※ 救急車紹介・・・開業医等から紹介で救急搬送



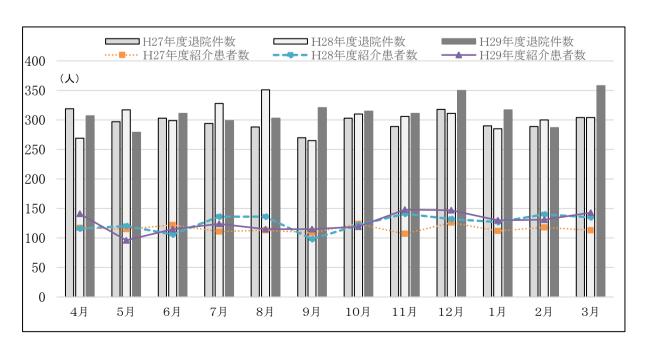
(2)退院患者月別入院経路

/	1	1
(Л)

入院経路		外来			救急車		救	急車紹介:	*
退院月	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
4月	145	112	117	57	41	49	21	22	24
5月	140	140	127	42	57	56	19	22	22
6月	126	137	126	55	56	70	20	17	19
7月	122	147	120	61	45	55	14	23	27
8月	118	148	121	57	67	67	11	25	7
9月	124	121	149	37	46	57	13	20	13
10月	126	145	128	53	43	68	18	20	13
11月	134	116	116	48	49	47	22	20	20
12月	137	136	145	55	43	58	18	22	28
1月	126	116	133	52	42	54	18	21	20
2月	134	108	107	37	52	49	22	31	21
3月	152	117	147	39	52	68	10	27	22
計	1,584	1,543	1,536	593	593	698	206	270	236

入院経路		紹介			計	
退院月	H27	H28	H29	H27	H28	H29
4月	96	94	117	319	269	307
5月	96	98	74	297	317	279
6月	102	89	96	303	299	311
7月	97	113	97	294	328	299
8月	102	111	108	288	351	303
9月	96	78	102	270	265	321
10月	106	102	106	303	310	315
11月	85	121	128	289	306	311
12月	108	110	119	318	311	350
1月	94	106	110	290	285	317
2月	96	109	110	289	300	287
3月	103	108	121	304	304	358
合計	1,181	1,239	1,288	3,564	3,645	3,758

※ 救急車紹介・・・開業医等から紹介で救急搬送



(3)疾病別入院経路 (人)

I	分類名		外来		Ş	枚急車		救急	急車紹	介		紹介			総計	
D	万規石	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
Ι	感染症および寄生虫症	31	48	42	8	18	18	1	8	4	20	21	30	60	95	94
п	悪性新生物	438	498	425	25	26	32	10	12	8	191	240	238	664	776	703
111	良性新生物その他	37	40	31	1	2	4	2	0	3	34	23	21	74	65	59
Ш	血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害	19	16	25	2	3	3	4	3	2	17	17	12	42	39	42
IV	内分泌、栄養および代謝疾患	53	26	24	16	17	17	10	6	6	25	12	28	104	61	75
V	精神および行動の障害	3	3	4	9	2	12	0	0	1	3	0	6	15	5	23
VI	神経系の疾患	76	32	44	48	42	32	7	11	13	35	21	23	166	106	112
VII	眼および付属器の疾患	7	10	4	0	0	0	0	0	0	1	5	5	8	15	9
VIII	耳および乳様突起の疾患	10	12	10	21	28	33	0	6	3	5	2	3	36	48	49
IX	循環器系の疾患	335	316	351	170	186	191	56	78	57	339	353	398	900	933	997
X	呼吸器系の疾患	93	115	114	81	58	55	65	70	67	97	112	109	336	355	345
хі	消化器系の疾患	296	279	301	52	54	72	18	26	28	218	233	214	584	592	615
ΧП	皮膚および皮下組織の疾 患	8	7	6	3	4	3	1	1	2	8	7	11	20	19	22
хш	筋骨格系および結合組織 の疾患	16	18	15	12	21	24	5	4	5	40	42	42	73	85	86
XIV	尿路性器系の疾患	73	45	57	27	19	35	14	22	19	35	44	53	149	130	164
X VII	先天奇形、変形および染色 体異常	3	2	2	0	0	1	0	0	0	4	5	3	7	7	6
X VIII	症状、徴候および異常臨床所 見・異常検査所見で他に分類さ れないもの	0	2	1	0	2	7	0	2	2	0	2	1	0	8	11
XIX	損傷、中毒およびその他の 外因の影響	86	74	80	118	111	159	13	21	16	109	100	91	326	306	346
	合 計	1,584	1,543	1,536	593	593	698	206	270	236	1,181	1,239	1,288	3,438	3,645	3,758

(4)疾病別診療科別紹介入院患者数

I	八點点		総計		F	内科 ※	(小児科			外科	
D	分類名	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
I	感染症および寄生虫症	21	29	34	16	21	25	0	2	4	5	6	5
П	悪性新生物	201	252	246	76	104	93	0	0	0	85	97	100
n	良性新生物その他	36	23	24	24	9	14	0	0	0	7	4	6
Ш	血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害	21	20	14	21	17	14	0	1	0	0	2	0
IV	内分泌、栄養および代謝疾患	35	18	34	34	14	32	0	0	2	0	1	0
V	精神および行動の障害	3	0	7	3	0	6	0	0	1	0	0	0
VI	神経系の疾患	42	32	36	25	13	15	0	1	0	1	1	2
VII	眼および付属器の疾患	1	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1
VIII	耳および乳様突起の疾患	5	8	6	1	3	3	0	0	0	0	1	0
IX	循環器系の疾患	395	431	455	316	345	378	0	0	0	6	7	2
X	呼吸器系の疾患	162	182	176	134	149	147	8	20	18	20	12	10
ΧI	消化器系の疾患	236	259	242	128	150	123	0	0	0	91	99	109
ΧII	皮膚および皮下組織の疾患	9	8	13	6	5	8	0	0	2	0	1	0
X III	筋骨格系および結合組織の 疾患	45	46	47	6	10	23	1	0	0	1	1	5
XIV	尿路性器系の疾患	49	66	72	34	51	49	0	2	1	1	0	2
X VII	先天奇形、変形および 染色体異常	4	5	3	3	0	0	0	0	0	0	1	1
X VIII	症状、徴候および異常臨床 所見・異常検査所見で他に 分類されないもの	0	4	3	0	3	2	0	1	0	0	0	1
XIX	損傷、中毒およびその他の 外因の影響	122	121	107	9	18	13	0	0	0	6	10	8
	슴 計	1,387	1,509	1,524	836	912	945	9	27	28	223	243	252

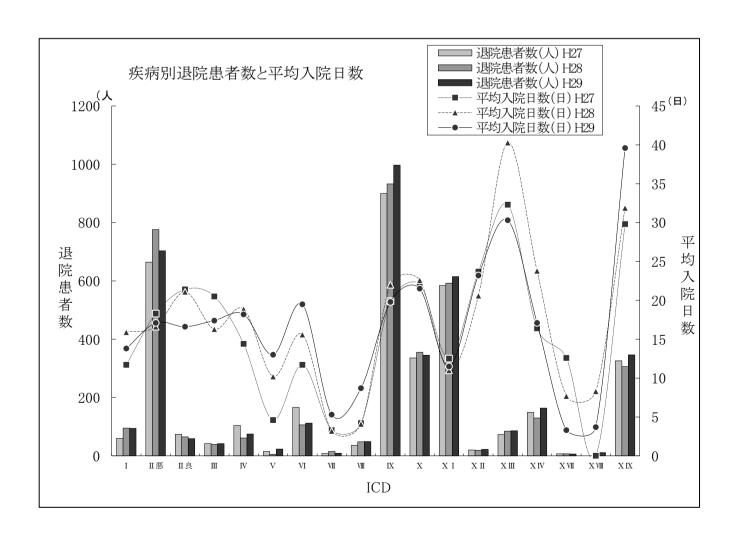
※(注)消化器・循環器・血液内科患者数は内科患者数に含む。

I	分類名 整形外科 H27 H28 H2				Я	/成外和	4	脳	神経外	科	汕	心尿器和	
D	刀 規 口	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
I	感染症および寄生虫症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
П	悪性新生物	1	0	0	1	0	0	2	2	2	36	49	51
"	良性新生物その他	0	0	0	1	3	2	3	3	0	0	1	2
Ш	血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV	内分泌、栄養および代謝疾患	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0
V	精神および行動の障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VI	神経系の疾患	2	3	0	0	0	0	13	13	12	0	0	0
VII	眼および付属器の疾患	0	0	0	0	5	4	1	0	0	0	0	0
VIII	耳および乳様突起の疾患	0	0	0	0	0	0	4	4	3	0	0	0
IX	循環器系の疾患	0	1	1	0	0	1	63	66	66	0	0	0
X	呼吸器系の疾患	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
ХІ	消化器系の疾患	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ΧП	皮膚および皮下組織の疾患	0	0	1	3	2	2	0	0	0	0	0	0
ХШ	筋骨格系および結合組織の 疾患	26	20	12	0	3	0	1	0	1	0	0	0
XIV	尿路性器系の疾患	0	0	1	0	0	0	1	0	1	13	13	18
X VII	先天奇形、変形および 染色体異常	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1
X VIII	症状、徴候および異常臨床 所見・異常検査所見で他に 分類されないもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
X IX	損傷、中毒およびその他の 外因の影響	47	41	52	1	3	0	10	14	11	0	1	0
	合 計	76	69	69	6	18	9	99	105	97	49	64	72

I	八粘タ		歯科		IJ	ハビリ	科
D	分類名	H26	H27	H28	H26	H27	H28
I	感染症および寄生虫症	0	0	0	0	0	0
П	悪性新生物	0	0	0	0	0	0
11	良性新生物その他	1	3	0	0	0	0
Ш	血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害	0	0	0	0	0	0
IV	内分泌、栄養および代謝疾患	0	0	0	0	0	0
V	精神および行動の障害	0	0	0	0	0	0
VI	神経系の疾患	0	0	0	1	1	7
VII	眼および付属器の疾患	0	0	0	0	0	0
VIII	耳および乳様突起の疾患	0	0	0	0	0	0
IX	循環器系の疾患	0	0	0	10	12	7
X	呼吸器系の疾患	0	0	0	0	0	0
ХІ	消化器系の疾患	17	7	8	0	0	0
ΧП	皮膚および皮下組織の疾患	0	0	0	0	0	0
хш	筋骨格系および結合組織の 疾患	0	0	0	10	12	6
XIV	尿路性器系の疾患	0	0	0	0	0	0
X VII	先天奇形、変形および 染色体異常	1	2	1	0	0	0
X VIII	症状、徴候および異常臨床 所見・異常検査所見で他に 分類されないもの	0	0	0	0	0	0
XIX	損傷、中毒およびその他の 外因の影響	0	0	0	49	34	23
	合 計	19	12	9	70	59	43

(5)疾病別退院患者数と平均入院日数

I	分類名	退院	患者数	(人)	平均	入院日数	(日)
D	刀 規 口	H27	H28	H29	H27	H28	H29
I	感染症および寄生虫症	60	95	94	11.7	15.9	13.8
П	新生物(悪性)	664	776	703	18.3	16.6	17.1
ш	新生物(良性、その他)	74	65	59	21.4	21.1	16.6
Ш	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	42	39	42	20.5	16.3	17.4
IV	内分泌、栄養および代謝疾患	104	61	75	14.4	18.9	18.2
V	精神および行動の障害	15	5	23	4.6	10.2	13.0
VI	神経系の疾患	166	106	112	11.7	15.6	19.5
VII	眼および付属器の疾患	8	15	9	3.3	3.2	5.3
VIII	耳および乳様突起の疾患	36	48	49	4.2	4.1	8.7
IX	循環器系の疾患	900	933	997	19.9	22.0	19.8
X	呼吸器系の疾患	336	355	345	22.1	22.6	21.5
ΧI	消化器系の疾患	584	592	615	12.5	11.0	11.5
ΧП	皮膚および皮下組織の疾患	20	19	22	23.7	20.6	23.2
X III	筋骨格系および結合組織の疾患	73	85	86	32.3	40.3	30.3
XIV	尿路性器系の疾患	149	130	164	16.4	23.8	17.1
X VII	先天奇形、変形および染色体異常	7	7	6	12.6	7.7	3.3
ΧVIII	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	0	8	11	0.0	8.3	3.7
XIX	損傷、中毒およびその他の外因の影響	326	306	346	29.8	31.9	39.6
	合 計	3,564	3,645	3,758	18.9	18.7	19.5



(6)疾病別入院日数別患者数

I			4/0	中土	米上					入院	日数	別患	者数				
С	分類名	性別	稅	患者	釵	1	~7E	3	8	~14	3	15	~21	日	22	~30	日
D			H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
ī	感染症および寄生虫症	男	36	48	49	21	27	19	8	7	17	5	6	3	1	2	2
	74/7/	女	24	47	45	20	31	31	1	3	7	0	8	1	1	0	2
	悪性新生物	男	410	464	453	178	233	237	97	82	60	35	48	50	26	27	33
П	76.13.013.07	女	254	312	250	94	127	100	57	66	56	35	35	29	14	17	15
-	良性新生物その他	男	44	38	36	11	17	19	13	11	7	4	2	2	4	2	1
		女	30	27	23	15	12	10	3	4	9	4	1	2	2	1	0
Ш	血液および造血器の疾 患ならびに免疫機構の	男	20	22	23	8	9	6	4	5	6	3	2	5	1	2	0
	障害	女	22	17	19	1	5	10	12	6	5	3	2	1	2	1	0
IV	内分泌、栄養および代謝	男	55	31	44	19	12	14	18	6	12	4	4	7	10	3	3
	疾患	女	49	30	31	17	10	10	14	6	7	5	4	6	4	2	3
V	精神および行動の障害	男	9	2	11	8	2	7	1	0	1	0	0	1	0	0	0
	111111111111111111111111111111111111111	女	6	3	12	4	1	8	1	1	2	1	0	1	0	1	0
VI	神経系の疾患	男	114	61	65	79	40	34	10	9	6	12	3	7	3	1	5
11	TT NEL ZIV - Z Z Z Z Z	女	52	45	47	26	22	21	9	4	8	6	6	6	7	1	4
VII	眼および付属器の疾患	男	3	2	3	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
VII	HICKO O TING III 12/2015.	女	5	13	6	5	13	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VIII	耳および乳様突起の疾	男	14	14	17	12	14	16	2	0	0	0	0	0	0	0	1
'	患	女	22	34	32	19	30	25	3	3	5	0	1	1	0	0	0
IX	循環器系の疾患	男	545	576	600	262	250	300	98	123	115	65	56	69	36	43	34
1/1	VESK III AKTA AKTE	女	355	357	397	149	146	167	72	61	68	38	37	51	36	29	25
X	呼吸器系の疾患	男	200	235	216	41	60	64	61	64	45	26	26	27	33	21	27
	*1 2C411/1(*2/)(*10)	女	136	120	129	35	32	29	35	25	33	20	18	24	14	18	23
ΧΙ	消化器系の疾患	男	354	340	374	209	215	207	88	78	88	24	19	33	14	11	19
21 1	1110407/4/2/2/2	女	230	252	241	115	132	119	44	60	68	30	23	23	20	14	17
ΧП	皮膚および皮下組織の	男	10	14	11	1	4	3	6	5	3	0	1	1	0	0	2
21 11	疾患	女	10	5	11	1	2	1	2	1	3	2	0	3	2	0	0
УШ	筋骨格系および結合組	男	36	32	35	12	5	11	3	3	6	5	9	2	5	3	7
ZX III	織の疾患	女	37	53	51	4	3	6	3	8	8	3	5	8	6	6	5
ΧIV	尿路性器系の疾患	男	75	66	73	33	27	34	22	17	13	8	10	5	2	4	4
2111	が配けておいい。	女	74	64	91	25	15	33	23	14	25	10	6	13	2	9	11
X VII	先天奇形、変形および染	男	4	3	3	2	1	3	1	1	0	0	0	0	0	1	0
21 11	色体異常	女	3	4	3	3	3	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
y viii	症状、徴候および異常臨床 所見・異常検査所見で他に	男	0	5	4	0	2	4	0	1	0	0	1	0	0	1	0
AVIII	分類されないもの	女	0	3	7	0	3	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XIX	損傷、中毒およびその他	男	170	150	164	80	60	49	33	29	27	14	10	20	12	11	9
AIX	の外因の影響	女	156	156	182	37	34	42	27	24	17	9	11	7	5	11	15
		男	2,099	2,103	2,181	979	980	1,029	465	441	406	205	197	232	147	132	148
	男女別 計	女		1,542				627	306	287	322	166	157	176	115	110	120
	合 計		3,564	3,645	3,758	1,549	1,601	1,656	771	728	728	371	354	408	262	242	268

I		性								入院	日数	別患	者数							
C	分類名	別	31	~ 60	日	61	~ 90	日	91	~180	日	181	~27	日0	271	~ 36	5日	36	66日~	`
D			H27	H28			H28				H29		H28	H29			H29		H28	H29
I	感染症および寄生虫症	男	1	4	5	0	1	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	2	2	1	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	悪性新生物	男	52	61	52	14	7	12	7	6	9		0	0	0	0	0	_	0	0
Π		女 男	35 8	46	34	10	14	11 3	9	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	良性新生物その他	女	5	4 7	4 0	0	1 1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	血液および造血器の疾	男	2	3	5	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		0	0
Ш	患ならびに免疫機構の 障害	女	3	2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0
	内分泌、栄養および代謝	男	4	4	6	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0		0	0
IV	疾患	女	9	6	3	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	生加みよりが行動の時中	男	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
V	精神および行動の障害	女	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VI	神経系の疾患	男	8	2	9	1	5	2	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
٧١	IT/NE/N×2//へ心	女	1	10	3	1	2	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VII	眼および付属器の疾患	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
VIII	耳および乳様突起の疾 患	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	态	女	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IX	循環器系の疾患	男	47	49	46	13	20	14	17	27	20	7	8	2	0	0	0	0	0	0
		女男	33 29	54 44	47 39	12 5	22 14	18	14	6	15	1	2	6	0	0	0	0	0	0
X	呼吸器系の疾患	女	21	20	13	9	6	5	2	1	2	0	0	0	0	0	0	Ĭ	0	0
		男	17	14	21	1	2	3	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ΧΙ	消化器系の疾患	女	15	16	11	2	5	2	2	1	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0
	皮膚および皮下組織の	男	1	3	1	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ΧП	疾患	女	3	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ХШ	筋骨格系および結合組	男	8	8	6	1	1	3	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ΛШ	織の疾患	女	13	18	15	7	8	6	1	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XIV	尿路性器系の疾患	男	6	1	11	3	4	4	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	10	15	7	3	3	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
X VII	先天奇形、変形および染 色体異常	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0		0	0
\mathbf{X} VIII	症状、徴候および異常臨床 所見・異常検査所見で他に	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0	0	0	0		0	0
	分類されないもの	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
ΧIX	損傷、中毒およびその他 の外因の影響	男士	11	19	24	10	18	19	10	2	15	0	0	0	0	1	0	_	0	1
	· / I I · · · · / / / E	女	39	39	49	24	24	38	14	12	14	1	1	0	0	0	0		0	0
	男女別 計	男	195	216	231	54	77	75	45	50	57	9	9	2	0	1	0	0	0	1
		女	187	237	191	70	90	89	46	35	45	4	4	7	0	1	0	1	0	0
	合 計		382	453	422	124	167	164	91	85	102	13	13	9	0	2	0	1	0	1

(7)疾病別入院日数および平均入院日数

I	分類名	性別		入院日数計		<u> </u>	均入院日数	数
D			H27年度	H28年度	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度
Ţ	感染症および寄生虫症	男	304	811	779	8.4	16.9	15.9
1	心水血4050 的工工血	女	396	704	517	16.5	15.0	11.5
	悪性新生物	男	6,982	6,782	7,295	17.0	14.6	16.1
П	15/17/1/17/10	女	5,150	6,062	4,750	20.3	19.4	19.0
"	良性新生物その他	男	1,039	643	640	23.6	16.9	17.8
		女	541	727	337	18.0	26.9	14.7
Ш	血液および造血器の疾 患ならびに免疫機構の	男	449	371	490	22.5	16.9	21.3
ш	障害	女	412	266	239	18.7	15.6	12.6
IV	内分泌、栄養および代謝	男	769	565	790	14.0	18.2	18.0
11	疾患	女	727	590	572	14.8	19.7	18.5
V	精神および行動の障害	男	29	7	145	3.2	3.5	13.2
V	相等のより。 1 到の 位日	女	40	44	153	6.7	14.7	12.8
3/1	神経系の疾患	男	1,170	816	1,231	10.3	13.4	18.9
VI	神柱ボの大心	女	771	833	930	14.8	18.5	19.8
VII	眼および付属器の疾患	男	11	6	29	3.7	3.0	9.7
VII	既ねより竹禺番の沃思	女	15	42	19	3.0	3.2	3.2
VIII	耳および乳様突起の疾	男	62	42	84	4.4	3.0	4.9
VШ	患	女	90	157	340	4.1	4.6	10.6
IX	循環器系の疾患	男	10,837	12,950	10,258	19.9	22.5	17.1
IA	1個塚鉛ボック大心	女	7,038	7,599	9,508	19.8	21.3	23.9
X	呼吸器系の疾患	男	4,488	5,463	4,730	22.4	23.2	21.9
Λ	呼吸番ボの疾患	女	2,949	2,566	2,671	21.7	21.4	20.7
VI	消化器系の疾患	男	3,425	3,154	4,264	9.7	9.3	11.4
ΛI	付化がポッパ心	女	3,897	3,330	2,804	16.9	13.2	11.6
ΧП	皮膚および皮下組織の	男	239	272	241	23.9	19.4	21.9
ΛП	疾患	女	234	119	269	23.4	23.8	24.5
VIII	筋骨格系および結合組	男	926	1,101	785	25.7	34.4	22.4
ΛШ	織の疾患	女	1,431	2,321	1,824	38.7	43.8	35.8
VW	尿路性器系の疾患	男	1,137	1,343	1,449	15.2	20.3	19.8
ΛIV	が両圧格がり次心	女	1,308	1,756	1,353	17.7	27.4	14.9
X VII	先天奇形、変形および染	男	79	35	7	19.8	11.7	2.3
A VII	色体異常	女	9	19	13	3.0	4.8	4.3
37.100	症状、徴候および異常臨床	男	0	56	17	0.0	11.2	4.3
A VIII	所見・異常検査所見で他に 分類されないもの	女	0	10	24	0.0	3.3	3.4
	損傷、中毒およびその他	男	3,510	3,667	6,239	20.6	24.4	38.0
XIX	の外因の影響	女	6,194	6,105	7,475	39.7	39.1	41.1
	•	男	35,456	38,084	39,473	16.9	18.1	18.1
	男女別 計	女	31,202	33,250	33,798	21.3	21.6	21.4
	合 計		66,658	71,334	73,271	18.7	19.6	19.5

(8)主な疾患別退院患者数(平成29年度)

疾患名	人数	平均入院日数	平均年齢
狭心症	263	3.4	69.3
肺炎	231	22.8	79.1
心不全	190	21.0	83.1
脳梗塞	149	49.3	80.1
胃の悪性新生物	117	12.7	71.2
前立腺の新生物	93	2.6	68.8
気管支および肺の悪性新生物	87	13.8	73.0
胆石症	79	12.2	73.5
大腿骨骨折	76	65.9	84.5
腸のその他の疾患(大腸ポリープ等)	70	6.8	70.9
そけい<鼡径>ヘルニア	70	3.9	66.7
結腸の悪性新生物	61	12.4	69.7
急性尿細管間質性腎炎	54	17.7	77.4
頭蓋内損傷	48	31.3	68.7
前庭機能障害	48	8.7	71.0
急性心筋梗塞	46	13.4	73.1
直腸の悪性新生物	46	9.2	63.8
脳内出血	43	64.2	69.7
腰椎および骨盤の骨折	43	50.8	75.6
びまん性非ホジキン <non-hodgkin>リンパ腫</non-hodgkin>	43	47.2	75.3
胆道のその他の疾患(胆管炎等)	40	18.0	71.5
麻痺性イレウスおよび腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの	39	12.6	76.7
心房細動および粗動	38	6.0	67.9
その他の明示された腸管感染症(腸炎等)	38	6.2	42.1
急性虫垂炎	38	6.2	42.8
乳房の悪性新生物	38	10.7	63.8
肋骨、胸骨および胸椎骨折	36	32.2	78.3
消化器系の処置後障害、他に分類されないもの	33	14.3	67.7
多発性骨髄腫および悪性形質細胞腫瘍	33	35.8	73.2
尿路系のその他の障害(尿路感染症等)	32	14.7	80.9
発作性頻拍(症)	30	7.6	62.7
睡眠障害	28	2.0	64.4
非リウマチ性大動脈弁障害	27	7.5	73.3
胃潰瘍	27	10.4	74.7
その他の不整脈(洞不全症候群等)	27	14.0	78.8
膵の悪性新生物	26	20.0	68.7
腸の憩室性疾患	25	8.7	58.1
インスリン非依存性糖尿病 <niddm></niddm>	25	21.0	68.3
消化器系のその他の疾患(消化管出血等)	24	11.2	68.9
骨髄性白血病	23	44.7	64.7
胆のうく嚢>炎	23	24.7	83.9
慢性腎不全	22	37.0	75.5
急性気管支炎	22	9.2	36.8
膀胱の悪性新生物	21	5.1	73.7
てんかん	21	11.7	61.1
急性膵炎	20	12.9	56.3

(9)疾病別診療科別退院患者数

I	分類名	性別		総計			内科	*	4	小児科			外科	
D	万短石	土力	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
I	感染症および寄生虫症	男	36	48	49	29	30	35	0	6	6	6	12	7
	心水池4080 阳土五池	女	24	47	45	16	33	32	0	5	5	8	9	8
	悪性新生物	男	410	464	453	100	118	131	0	0	0	211	243	205
П	7CV 12.707 12.700	女	254	312	250	66	91	75	0	0	0	184	210	164
	良性新生物その他	男	44	38	36	33	28	24	0	0	0	6	3	5
		女	30	27	23	18	15	12	0	0	0	6	6	9
Ш	血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害	男	20	22	23	18	15	16	0	0	0	2	7	6
	189010月以风府・71年日	女	22	17	19	20	11	13	0	2	0	2	4	6
IV	内分泌、栄養および代謝疾	男	55	31	44	48	25	37	0	0	2	4	3	3
-	患	女	49	30	31	45	25	28	0	1	1	2	1	1
V	精神および行動の障害	男	9	2	11	6	1	9	0	0	0	0	0	2
	11,71,73,73,74,74	女	6	3	12	5	2	6	0	1	2	0	0	2
VI	神経系の疾患	男	114	61	65	61	27	36	0	0	0	2	1	1
	77,2574	女	52	45	47	28	16	17	0	2	4	1	2	2
VII	 眼および付属器の疾患	男	3	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	女	5	13	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VIII	 耳および乳様突起の疾患	男	14	14	17	4	3	5	0	0	0	3	1	2
	71,4343 12,434	女	22	34	32	11	13	13	0	0	0	1	4	5
IX	循環器系の疾患	男	545	576	600	410	425	463	0	0	0	6	8	8
	MINIMATE AND AND	女	355	357	397	252	260	283	0	0	0	9	7	4
X	呼吸器系の疾患	男	200	235	216	164	177	166	9	25	19	25	31	30
	1 20 HH 211 - 2 70 CE	女	136	120	129	121	94	107	4	18	8	11	7	12
ΧΙ	消化器系の疾患	男	354	340	374	167	168	167	0	0	0	173	165	198
	114 LE BRAIN > 124/E.	女	230	252	241	138	136	137	0	0	0	82	110	101
хπ	皮膚および皮下組織の疾患	男	10	14	11	6	7	5	0	0	1	2	3	2
	DOTAL TO SO TO THE PARTY OF THE	女	10	5	11	6	2	8	0	0	1	2	2	0
ХШ	筋骨格系および結合組織の	男	36	32	35	7	8	14	1	0	0	2	3	7
	疾患	女	37	53	51	9	8	20	0	0	1	0	2	4
ΧIV	尿路性器系の疾患	男	75	66	73	43	43	43	0	1	0	5	4	2
	**************************************	女	74	64	91	55	53	69	0	1	1	5	3	6
X VII	先天奇形、変形および 染色体異常	男	4	3	3	2	0	1	0	0	0	2	0	0
4		女	3	4	3	1	0	0	0	0	0	0	1	1
X VIII	症状、徴候および異常臨床 所見・異常検査所見で他に	男	0	5	4	0	2	2	0	1	0	0	2	1
	分類されないもの	女	0	3	7	0	1	2	0	2	1	0	0	2
ΧIX	損傷,中毒およびその他の	男	170	150	164	31	23	18	0	1	1	26	26	28
	外因の影響	女	156	156	182	20	27	24	0	0	1	11	9	18
	男女別計	男	2,099	2,103	2,181	1,129	1,100	1,172	10	34	29	475	512	508
	24 V/44H1	女	1,465	1,542	1,577	811	787	846	4	32	25	324	377	345
	合 計		3,564	3,645	3,758	1,940	1,887	2,018	14	66	54	799	889	853

※(注)消化器・循環器・血液内科患者数は内科患者数に含む。

(9)疾病別診療科別退院患者数

I	八粔々	性別	整	形外和		开:	 成外和	<u></u>	脳	神経外	科	泌尿器科		
D	分類名	生別	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
I	感染症および寄生虫症	男	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
1	必未延りより前上五座	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	悪性新生物	男	2	0	3	4	0	0	1	2	1	92	101	113
П	7CV 12.707 12.707	女	0	1	0	0	0	0	3	1	4	1	9	7
	良性新生物その他	男	0	0	0	4	2	2	1	1	3	0	1	2
		女	0	0	0	2	3	1	3	2	1	0	1	0
Ш	血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害	男	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	1890年月	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV	内分泌、栄養および代謝疾	男	0	0	0	0	1	0	3	2	2	0	0	0
	患	女	0	0	0	0	0	0	2	3	1	0	0	0
V	精神および行動の障害	男	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0
	1131144-010 11331-114-11	女	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1
VI	 神経系の疾患	男	4	1	0	0	0	0	47	31	21	0	0	0
	THEORY OF THE	女	1	2	0	0	0	0	20	23	22	0	0	0
VII	眼および付属器の疾患	男	0	0	0	2	2	2	1	0	0	0	0	0
	HACTORO 1 // Pag Hill 12 // CVE	女	0	0	0	5	13	6	0	0	0	0	0	0
VⅢ	耳および乳様突起の疾患	男	0	0	0	0	0	0	7	10	10	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	10	17	14	0	0	0
IX	循環器系の疾患	男	0	1	1	0	0	1	121	122	123	0	0	0
		女	0	0	1	0	0	1	89	85	105	0	0	0
X	呼吸器系の疾患	男	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0
		女	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
ΧΙ	消化器系の疾患	男	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0
		女	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ΧП	皮膚および皮下組織の疾患	男	0	1	1	2	3	1	0	0	0	0	0	1
		女	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0
ХШ	筋骨格系および結合組織の	男	22	15	13	0	1	0	1	0	1	0	0	0
	疾患	女	20	27	19	0	3	0	0	0	0	0	0	0
ΧIV	尿路性器系の疾患	男	0	0	0	0	0	0	1	0	1	26	18	27
		女	0	0	1	0	0	0	1	0	1	13	7	13
X VII	先天奇形、変形および 染色体異常	男	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0
		女	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1
ΧVII	症状、徴候および異常臨床 所見・異常検査所見で他に	男	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	分類されないもの	女	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
ΧIX	損傷,中毒およびその他の	男	54	40	71	10	8	2	36	40	32		1	1
	外因の影響	女	59	62	95	0	6	0	23	17	26		0	0
	男女別計	男	83	61	90	22	18	9	224	213	199		121	144
	~ · ~ · · · · · · · · · · · · · · · · ·	女	80	94	119	9	28	9	152	148	178	15	17	22
	合 計		163	155	209	31	46	18	376	361	377	136	138	166

(9)疾病別診療科別退院患者数

II — E III da	分類名 感染症および寄生虫症 悪性新生物 良性新生物その他 血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害 内分泌、栄養および代謝疾患 精神および行動の障害 神経系の疾患 眼および付属器の疾患	性 男女男女男女男女男女男女	H27 0 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	H28 0 0 0 0 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	H29 0 0 0 0 0 0 0	H27 0 0 0 0 0 0 0 0 0	H28 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	H29 0 0 0 0 0 0	H27 0 0 0 0 0 0 0 0	H28 0 0 0 0 0 0 0	H29 0 0 0 0 0 0 0
II — E III da	悪性新生物 良性新生物その他 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 内分泌、栄養および代謝疾患 情神および行動の障害	女男女男女男女男女男女男	0 0 0 0 1 0 0 0 0	0 0 0 3 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0
II — E III da	悪性新生物 良性新生物その他 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 内分泌、栄養および代謝疾患 情神および行動の障害	男女男女男女男女男女男	0 0 0 1 0 0 0 0	0 0 3 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0
II — F III A A T IV F E E E E E E E E E E E E E E E E E E	良性新生物その他 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 内分泌、栄養および代謝疾患 情神および行動の障害	女男女男女男女男女男	0 0 1 0 0 0 0	0 3 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0
II — F III A A T IV F E E E E E E E E E E E E E E E E E E	良性新生物その他 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 内分泌、栄養および代謝疾患 情神および行動の障害	男女男女男女男女男	0 1 0 0 0	3 0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0
III dan	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 内分泌、栄養および代謝疾患 情神および行動の障害	女 男 女 男 女 男 女 男 女 男	1 0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0	0	0
III day	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 内分泌、栄養および代謝疾患 情神および行動の障害	男女男女男女男	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0	0 0	0	0	0	0	0
III た IV P た V 米	ならびに免疫機構の障害 内分泌、栄養および代謝疾患 情神および行動の障害 神経系の疾患	女 男 女 男 女 男 女 男	0 0 0	0 0 0	0	0	0	0	Ĭ	Ĭ	Ů
IV F	内分泌、栄養および代謝疾 患 情神および行動の障害 神経系の疾患	男女男女男	0 0	0	0	0			0	0	0
V *	書 情神および行動の障害 神経系の疾患		0	0		_	ا ۱	_			
V *	情神および行動の障害 神経系の疾患	男 女 男	0		0			0	0	0	0
	神経系の疾患	女 	_	0		0	0	0	0	0	0
	神経系の疾患	男	0	Ŭ	0	0	0	0	0	0	0
VI 7			Ü	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	1	7
	眼および付属器の疾患	女	0	0	0	0	0	0	2	0	2
VII		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VIII J	耳および乳様突起の疾患	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IX 🛭	盾環器系の疾患	男	0	0	0	0	0	0	8	20	4
		女	0	0	0	0	0	0	5	5	3
X	呼吸器系の疾患	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
хіў	肖化器系の疾患	男	14	3	8	0	0	0	0	0	0
		女	10	5	2	0	0	0	0	0	0
XII	支膚および皮下組織の疾患	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	筋骨格系および結合組織の 疾患	男	0	0	0	0	0	0	3	5	0
1.	<u> </u>	女	0	0	0	0	0	0	8	13	7
X IV 月	尿路性器系の疾患	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	先天奇形、変形および 染色体異常	男	0	1				0	0	0	-
	定状、徴候および異常臨床	女男	0	1	0	0	0	0	0	0	0
X VIII 💆	所見・異常検査所見で他に			0		0	0	0	0	0	0
	分類されないもの	女 男	0	0	0	0	0	0 2	10	11	9
	損傷,中毒およびその他の 外因の影響	ヵ 女	0	0	0	0	0		43	35	
	, —, <i>- Ay</i> =	男	14	7	8	0	0	1 2	21	37	17 20
	男女別計	女	14	6	3	0	0	1	58	53	20 29
	合 計	—	26	13	11	0	0	3	79	90	49

(10)診療科別入院患者統計 診療日数 H27年度:366日 H28年度:365日 H29年度:365日

診	療	科	在阿	完患者延数	(1)	退降	完患者数	2	入院患者延数 ①+②			
•••			H27年度	H28年度	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	
内		科	28,286	32,283	34,386	1,943	1,887	2,117	30,229	34,170	36,503	
小	児	科	46	302	275	14	67	54	60	369	329	
外		科	11,302	10,195	10,291	793	891	847	12,095	11,086	11,138	
整	形 外	科	3,526	5,472	3,700	138	144	74	3,664	5,616	3,774	
形	成 外	科	235	360	117	31	46	17	266	406	134	
脳	神経外	科	9,042	8,881	8,374	333	333	318	9,375	9,214	8,692	
皮	膚	科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
泌	尿 器	科	464	629	449	136	139	166	600	768	615	
産	婦人	科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
眼		科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
耳	鼻	科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
麻	酔	科	0	0	3	0	0	3	0	0	6	
歯		科	40	21	16	26	13	11	66	34	27	
IJ	ハビリ	科	10,866	10,073	10,959	150	125	151	11,016	10,198	11,110	
総		計	63,807	68,216	68,570	3,564	3,645	3,758	67,371	71,861	72,328	

(11)診療科別外来患者統計 診療日数 H27年度:243日 H28年度:243日 H29年度:244日

診	療	科	新悬	ā·初診患者	皆数	再	来患者	数	外来延数			
砂	7京	14	H27年度	H28年度	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	
内		科	10,087	10,038	10,134	43,651	46,337	49,019	53,738	56,375	59,153	
小	児	科	658	880	863	5,563	5,682	5,703	6,221	6,562	6,566	
外		科	2,485	2,491	2,403	15,845	15,926	12,974	18,330	18,417	15,377	
整	形外	科	854	823	907	6,518	6,479	6,568	7,372	7,302	7,475	
形	成外	科	426	584	557	866	1,243	1,177	1,292	1,827	1,734	
脳	神経外	科	1,687	1,567	1,534	4,901	4,385	4,311	6,588	5,952	5,845	
皮	膚	科	1,134	1,164	1,113	3,618	4,060	4,406	4,752	5,224	5,519	
泌	尿 器	科	722	749	681	6,451	5,394	5,404	7,173	6,143	6,085	
産	婦人	科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
眼		科	634	680	697	6,291	6,434	6,404	6,925	7,114	7,101	
耳	鼻	科	239	261	273	556	561	558	795	822	831	
麻	酔	科	138	137	234	258	266	306	396	403	540	
放	射 線	科	38	21	4	4	1	1	42	22	5	
歯		科	526	504	532	2,732	2,514	2,645	3,258	3,018	3,177	
IJ	ハビリ	科	265	289	245	2,439	2,997	3,298	2,704	3,286	3,543	
総		計	19,893	20,188	20,177	99,693	102,279	102,774	119,586	122,467	122,951	

診	療	科	入院	患者数(実数)	死亡	退院数(科	再掲)	1日平均入院患者数			
			H27年度	H28年度	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	
内		科	1,940	1,889	2,044	139	152	157	82.6	93.6	100.0	
小	児	科	14	65	54	0	0	0	0.2	1.0	0.9	
外		科	801	900	851	54	59	46	33.0	30.4	30.5	
整	形 外	科	169	189	193	0	1	3	10.0	15.4	10.3	
形	成 外	科	33	45	15	2	0	0	0.7	1.1	0.4	
脳	神経外	科	378	367	367	13	27	29	25.6	25.2	23.8	
皮	膚	科	1	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	
泌	尿 器	科	136	141	157	0	3	3	1.6	2.1	1.7	
産	婦人	科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	
眼		科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	
耳	鼻	科	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	
麻	酔	科	1	0	3	0	0	0	0.0	0.0	0.0	
歯		科	27	12	11	0	0	0	0.2	0.1	0.1	
IJ	ハビリ	科	65	45	47	0	1	0	30.1	27.9	30.4	
総		計	3,565	3,653	3,742	208	243	238	184.1	196.9	198.2	

診	療	科	1日平	均外来原	患者数	逆紹介	个患者数(再掲)	外来患者予約数			
砂	「	14	H27年度	H28年度	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	
内		科	221.1	232.0	242.4	2,857	2,846	2,902	42,702	44,722	46,232	
小	児	科	25.6	27.0	26.9	53	79	80	4,117	4,320	4,830	
外		科	75.4	75.8	63.0	524	457	582	9,802	8,119	11,088	
整	形外	科	30.3	30.0	30.6	218	181	182	5,414	6,063	5,900	
形	成 外	科	5.3	7.5	7.1	21	48	34	1,602	1,971	2,049	
脳	神経外	科	27.1	24.5	24.0	260	240	274	5,281	2,927	4,910	
皮	膚	科	19.6	21.5	22.6	12	27	16	4,314	3,862	4,109	
泌	尿 器	科	29.5	25.3	24.9	106	183	137	6,930	5,640	5,554	
産	婦人	科	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	
眼		科	28.5	29.3	29.1	126	145	149	5,383	5,738	5,526	
耳	鼻	科	3.3	3.4	3.4	12	20	18	688	601	587	
麻	酔	科	1.6	1.7	2.2	10	8	0	273	259	304	
放	射線	科	0.2	0.1	0.0	0	0	35	35	0	0	
歯		科	13.4	12.4	13.0	39	39	92	_	_	_	
IJ	ハビリ	科	11.1	13.5	14.5	131	84	39	1,909	2,039	1,977	
総		計	492.1	504.0	503.9	4,369	4,357	4,540	88,450	86,261	93,066	

診	療	科	回復期	リハ患者数	(再掲)	地域包括ケア患者数(再掲)			
			H27年度	H28年度	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	
内		科	0	0	1	269	4,616	7,150	
小	児	科	0	0	0	0	0	0	
外		科	0	0	0	52	265	456	
整	形外	科	0	0	0	149	1,859	46	
形	成外	科	0	0	0	0	30	0	
脳	神経外	科	0	0	0	175	1,793	1,300	
皮	膚	科	0	0	0	0	0	0	
泌	尿 器	科	0	0	0	1	0	9	
産	婦人	科	0	0	0	0	0	0	
眼		科	0	0	0	0	0	0	
耳	鼻	科	0	0	0	0	0	0	
麻	酔	科	0	0	0	0	0	0	
歯		科	0	0	0	0	0	0	
IJ	ハビリ	科	9,233	9,534	10,134	0	204	578	
総		計	9,233	9,534	10,135	646	8,767	9,539	

2.手術

(1)麻酔別手術件数

(件)

		区 分	H27年度	H28年度	H29年度
	総手征		30	22	21
		全身麻酔	3	2	3
内 科	麻	脊椎•硬膜外麻酔	0	0	0
	酔	局所麻酔	27	20	18
		その他	0	0	0
	総手征		415	421	420
		全身麻酔	322	325	321
外 科	麻	脊椎•硬膜外麻酔	3	3	6
	酔	局所麻酔	90	93	90
		その他	0	0	3
	総手征		0	0	0
		全身麻酔	0	0	0
小児 科	麻	脊椎•硬膜外麻酔	0	0	0
	酔	局所麻酔	0	0	0
		その他	0	0	0
	総手征		172	148	176
		全身麻酔	15	39	55
整形外科	麻	脊椎•硬膜外麻酔	38	18	4
	酔	局所麻酔	104	73	98
		その他	15	18	19
	総手征		110	123	66
		全身麻酔	18	16	4
形成外科	麻	脊椎•硬膜外麻酔	0	1	0
	酔	局所麻酔	80	105	61
		その他	12	1	1
	総手征		84	49	50
		全身麻酔	48	13	27
脳神経外科	麻	脊椎•硬膜外麻酔	0	0	0
	酔	局所麻酔	35	36	23
		その他	1	0	0
	総手征	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0	0	0
		全身麻酔	0	0	0
皮膚科	麻	脊椎•硬膜外麻酔	0	0	0
	酔	局所麻酔	0	0	0
		その他	0	0	0

		区 分		H27年度	H28年度	H29年度
	総手術			161	152	170
		全身麻酔		4	9	3
泌尿器科	麻	脊椎•硬膜外麻醉	ŗ	93	112	116
	酔	局所麻酔		63	30	20
		その他		1	1	31
	総手術			0	0	0
		全身麻酔		0	0	0
眼 科	麻	脊椎•硬膜外麻醉	ŗ	0	0	0
	酔	局所麻酔		0	0	0
		その他		0	0	0
	総手術	· 卡数		0	0	0
		全身麻酔		0	0	0
耳鼻科	麻	脊椎•硬膜外麻醉	г	0	0	0
	酔	局所麻酔		0	0	0
		その他		0	0	0
	総手術			22	13	11
		全身麻酔		22	13	11
歯 科	麻	脊椎•硬膜外麻醉	ŗ	0	0	0
	南 局所麻酔		0	0	0	
		その他		0	0	0
	総手徒	· 特数		0	0	0
		全身麻酔		0	0	0
リハビリテーション科	麻	脊椎•硬膜外麻醉	<u>r</u>	0	0	0
	酔	局所麻酔		0	0	0
		その他		0	0	0
	総手術			994	929	914
		全身麻酔		432	418	424
	麻	脊椎•硬膜外麻醉	ŗ	134	134	126
	酔	局所麻酔		399	357	310
		その他		29	20	54
	う		件数	34	22	32
	ち取	EE 時間外	うち全麻	19	16	25
総 計	緊急手	- n	件数	65	98	82
		E 時間内	うち全麻	23	47	40
	術	Bo ケーツ/10001	件数	99	120	114
	件 数	緊急手術計	うち全麻	42	63	65
		数科手術件数	I	0	0	0
		:急センターからの	手術件数	252	244	249
	うち手	・術後、救急センタ・	-~	297	279	298
		視鏡下手術件数		163	172	165

(2)手術件数及び全麻件数

(件)

区	分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
. 1	件 数	3	2	0	1	1	1	3	0	3	2	3	2	21
内科	内全麻	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	3
小児科	件 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 児 科	内全麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	件 数	31	25	41	38	37	44	33	38	31	35	39	28	420
7F 17	内全麻	25	22	27	29	28	29	25	30	26	29	30	21	321
整形外科	件 数	13	9	12	15	13	11	19	24	5	22	16	17	176
金 ル 外 村	内全麻	3	4	2	2	5	2	9	8	4	6	6	4	55
形成外科	件 数	6	4	6	8	6	6	6	6	9	5	4	0	66
115 成 75 将	内全麻	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	4
脳神経外科	件 数	8	7	6	4	3	2	5	4	3	1	5	2	50
MA 7中 在 21 77	内全麻	2	2	4	3	1	2	3	4	3	0	2	1	27
皮膚科	件 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内全麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	件 数	15	10	12	8	14	21	13	17	16	17	12	15	170
化 水 柏 竹	内全麻	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
眼科	件 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	内全麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科	件 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 异啊你们	内全麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	件 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
PPN HT 11T	内全麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯 科	件 数	1	2	0	1	0	0	0	1	0	1	1	4	11
м 11	内全麻	1	2	0	1	0	0	0	1	0	1	1	4	11
合計	件 数	77	59	77	75	74	85	79	90	67	83	80	68	914
	内全麻	33	32	33	35	34	34	38	43	33	38	40	31	424

(3)診療科別手術件数

外 科

, , , , , , ,	- //-		件数			総数		内礼	見鏡作	上数	内視	鏡下	総数
外 科	手 術	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
乳腺疾患	乳癌、切除	25	30	19				0	0	0			
	乳癌胸筋転移.腫瘍摘出術	1	0	0	0.7	0.1	0.0	0	0	0		0	0
	乳癌皮下脂肪転移.腫瘍摘出術	0	0	1	27	31	23	0	0	0	0	0	0
	乳腺腫瘍、摘出	1	1	3				0	0	0		0 0 0 0 0 0	
甲状腺疾患	甲状腺癌、全摘	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
肺·気管支疾患	肺癌•転移性肺腫瘍、胸腔鏡	29	22	33				29	22	33			
	肺腫瘤、胸腔鏡	1	0	0				1	0	0			
	気胸、胸腔鏡	7	7	3				7	7	3			
	肺サルコイドーシス、胸腔鏡	1	0	0	39	30	38	1	0	0	39	30	38
	気管支腫瘍、胸腔鏡	1	0	0	39	30	30	1	0	0	39	30	30
	気管支カルチノイド、胸腔鏡	0	0	1				0	0	1			
	肺分画症、肺切除、胸腔鏡	0	0	1				0	0	1			
	肺分画症、肺底区域切除、胸腔鏡	0	1	0				0	1	0			
胸腔·胸膜疾患	気管支胸膜瘻、膿胸腔有茎大網充填術、気管支瘻閉鎖術	1	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1
	胸膜腫瘍、摘出	0	0	1	1	U	1	0	0	1	1	U	1
胸壁疾患	胸壁腫瘤、胸壁腫瘤切除術	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
縦隔疾患	前縦隔腫瘍、胸腺全摘術	0	1	0				0	0	0			
	のう胞性縦隔腫瘍、縦隔腫瘍手術	0	0	1	0	3	2	0	0	1	0	2	2
	縦隔リンパ節腫脹、縦隔リンパ節切除術	0	1	1	U	3		0	1	1		2	2
	後縦隔腫瘍、摘出術、胸腔鏡	0	1	0				0	1	0			
横隔疾患	食道裂孔ヘルニア、経腹手術	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
動脈	上肢急性動脈閉塞症、血栓除去	1	0	1				0	0	0			
	下肢動脈塞栓、血栓除去	2	0	2				0	0	0			
	腸骨動脈塞栓症、血栓除去	0	0	1	4	1	5	0	0	0	0	0	0
	仮性動脈瘤、仮性動脈瘤切除	1	0	0	1	1		0	0	0		O	O
	仮性動脈瘤、血管結紮術	0	0	1				0	0	0			
	血管縫合術	0	1	0				0	0	0			
静脈	下肢静脈瘤	16	12	4	16	12	4	0	0	0	0	0	0
胃疾患	胃癌全摘、開腹	7	10	8				0	0	0			
	胃癌幽門側、開腹	16	13	17				0	0	0			
	残胃癌全摘、開腹	0	2	0				0	0	0			
	胃粘膜下腫瘍、部分切除、腹腔鏡	1	4	1				1	4	1			
	胃粘膜下腫瘍、部分切除、開腹	0	0	1	27	29	29	0	0	0	1	4	1
	胃粘膜下腫瘍、噴門側切除、開腹	0		1				0	0	0			
	胃潰瘍穿孔、大網充填	1	0	0				0	0	0			
	胃潰瘍部狭窄、胃瘻造設術	1	0	0				0	0	0			
	胃癌、胃腸吻合、開腹	1	0	1				0	0	0			
大腸疾患	結腸癌切除、腹腔鏡	11	10	8				11	10	8			
	結腸癌切除、開腹	27	13	19				0	0	0			
	結腸癌、腸吻合、開腹	1	2	0				0	0	0			
	結腸憩室(狭窄)、結腸切除、腹腔鏡	1	0	0				1	0	0			
	結腸閉塞、腸吻合、開腹	0		1	77	61	67	0	0	0	18	14	14
	結腸皮膚瘻、切除、開腹	1	0	0				0	0	0			
	結腸過長症、切除、開腹	1	0	0				0	0	0			
	結腸軸捻転切除、開腹	1	0	0				0	0	0			
	直腸癌切除、腹腔鏡	4	3	5				4	3	5			

	- /1-		件数			総数		内补	見鏡作	+数	内視	鏡下	総数
外科	手 術	H27	H28	H29									
大腸疾患	直腸癌切除、開腹	13	7	2				0	0	0			
(つづき)	直腸癌、腸吻合、開腹	1	0	0				0	0	0			
	直腸癌、骨盤内臓全摘	0	0	1				0	0	0			
	直腸腫瘍、摘出術	0	0	1				0	0	0			
	直腸異物除去	0	0	1				0	0	0			
	直腸脱、直腸脱手術	0	0	2				0	0	0			
	人工肛門造設	7	13	14				0	0	0			
	人工肛門閉鎖	4	4	4				0	0	0			
	盲腸癌、回盲部切除、開腹	1	2	2				0	0	0			
	盲腸癌、回盲部切除、腹腔鏡	2	1	1				2	1	1			
	盲腸腫瘍(悪性リンパ腫)、回盲部切除	1	2	0				0	0	0			
	大腸穿孔、開腹	1	4	5				0	0	0			
	結腸軸捻転切除、開腹	0	0	1				0	0	0			
腹膜等疾患	腹膜転移、腹膜腫瘍切除	1	0	0				0	0	0			
	腹膜播種、試験開腹術	1	2	0				0	1	0			
	腹膜播種、試験切除術	0	0	2				0	0	2			
	後腹膜腫瘍、開腹下生検	1	0	0				0	0	0			
	大網腫瘍、腹腔鏡下大網膿瘍摘出	1	0	0				1	0	0			
	難治性腹水、デンバーシャント造設術	2	0	0	6	5	3	0	0	0	1	1	3
	大網出血、開腹止血術	0	1	0				0	0	0			
	癒着性腹膜炎、癒着剥離術	0	1	0				0	0	0			
	胃小弯リンパ節転移、リンパ節郭清	0	1	0				0	0	0			
	腸間膜リンパ節腫の疑い、リンパ節摘出、腹腔鏡	0	0	1				0	0	1			
小腸疾患	穿孔、開腹	0	1	1				0	0	0			
	小腸癌、部分切除、開腹	0	1	1				0	0	0			
	小腸壊死、小腸切除、開腹	0	2	1				0	0	0			
	小腸虚血、小腸切除、開腹	1		0				0	0	0			
	小腸憩室、小腸切除、開腹	0		1				0	0	0			
	小腸縫合不全、小腸切除	0		1	2	5	7	0	0	0	0	1	1
	虚血性小腸炎、腹腔鏡下試験開腹術	0	1	0				0	1	0			
	メッケル憩室、小腸癒着、摘出術	1		0				0	0	0			
	小腸粘膜下腫瘍、小腸切除、開腹	0		1				0	0	0			
	小腸粘膜下腫瘍、小腸切除、腹腔鏡	0	0	1				0	0	1			
胆嚢	胆嚢摘出、腹腔鏡	28		23				28	21	23			
	胆嚢摘出、開腹	16	22	15				0	0	0			
	胆囊結石、経皮経肝胆囊結石摘出術	0	0	1				0	0	0			
	胆囊癌、肝部分切除、肝外胆管切除、胆道再建	0	0	1				0	0	0			
		0		1	45	45	42	0	0	0	28	21	23
	胆囊管癌、胆管切除	1		0				0	0	0			
	胆囊管癌、結腸肝弯曲部浸潤切除	0		0				0	0	0			
	胆囊管癌、胆囊摘出、胆管切除	0		1				0	0	0			
肝切除	肝細胞癌	3		2				0	0	0			
	転移性肝癌	6		1				0	0	0			
	肝腫瘍	1	0	0		4	3		0	0	0	0	0
	胆管癌	2		0				0	0	0			
	肝嚢胞	0		0				0	0	0			
膵切除		1	_	1				0	0	0			
	膵体部癌(膵体尾部脾合併切除)	0		0		6	5		0	0	0	0	0
	膵尾部癌(膵体尾部脾合併切除)	1		0				0	0	0			J
	严化叩流 (严严毛即严宣"开切除)	1	1	U				U	U	U			

	/II-		件数			総数		内社	見鏡作	+数	内視	鏡下	総数
外科	手 術	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
膵切除	膵頭部癌(亜全胃温存膵頭・十二指腸切除)	0	0	1				0	0	0			
(つづき)	膵頭部癌(幽門輪温存膵頭十二指腸切除)	0	1	0				0	0	0			
	十二指腸乳頭部癌(幽門輸温存膵頭十二指腸切除)	0	0	1				0	0	0			
	十二指腸乳頭部癌(亜全胃温存膵頭十二指腸切除術)	0	1	1				0	0	0			
į	結腸癌十二指腸浸潤(亜全胃温存膵頭十二指腸切除術)	1	0	0				0	0	0			
		0	0	1				0	0	0			
		0	1	0				0	0	0			
	上上。 膵管癌(膵体部、脾、結腸合併切除)	0	1	0				0	0	0			
十二指腸		3	3	5				0	0	0			
-	十二指腸断端癌遺残、十二指腸断端切除	0	1	0				0	0	0			
	広範潰瘍出血、幽門輸温存膵頭十二指腸切除	0	1	0	3	6	5	0	0	0	0	0	0
		0	1	0				0	0	0			
脾		0	0	1				0	0	0			
	転移性脾腫瘍、脾摘出術	1	0	0				0	0	0			
	特発性血小板減少性紫斑病、腹腔鏡	0	0	0				0	0	0			
	結腸癌脾浸潤、脾摘出術	0	1	0	1	2	1	0	1	0	0	2	0
	自己免疫性溶血性貧血、腹腔鏡下脾摘出術	0		0				0	1	0			
	—————————————————————————————————————	0	0	0				0	0	0			
	開腹	15	10	25				0	0	0			
	腹腔鏡	0		2	15	10	27	0	0	2	0	0	2
76474	ソケイヘルニア	72	63	79				59	53	63			
	臍ヘルニア	3		1				0	0	0			
	大腿ヘルニア	6		2				6	5	0			
	腹壁瘢痕ヘルニア	2		1				0	1	1			
	閉鎖孔ヘルニア	0		4	84	78	89	0	4	3	65	63	67
I -	子宮広間膜裂孔ヘルニア	0	0	1				0	0	0		5 63	
	大網裂孔ヘルニア	1	0	0				0	0	0			
	腹壁腫瘤、腹壁摘出術	0	0	1				0	0	0			
1	痔核切除	0	0	2		0	2	0	0	0	0	0	0
n_ nn + +	ポリープ切除	1	0	0				0	0	0			
	痔核切除	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0
1 -	虫垂切除、腹腔鏡	10	35	20				10	35	20			
I -	虫垂切除、開腹	3		0		37	21	0	0	0	10	35	21
	虫垂粘液腫瘍、盲腸切除	0	0	1				0	0	1			
at all not at	腫瘍、腫瘍切除術	1	0	2				0	0	0			
l F	腫瘤、摘出術	1	0	0				0	0	0			
	粉瘤、摘出術	2	1	1	4	2	3	0	0	0	0	0	0
	皮膚悪性腫瘍、皮膚悪性腫瘍切除	0		0				0	0	0			
7 0 14	鎖骨上リンパ節転移、リンパ節摘出、生検	2	0	0				0	0	0			
	頚部リンパ節転移、リンパ節摘出、生検	3		0				0	0	0			
	肘部切創、創縫合	1	0	0				0	0	0			
	IVHポート挿入	52		45				0	0	0			
I +	IVHポート抜去	10	11	20				0	0	0			
	悪性リンパ腫、リンパ節摘出、生検	2		2	94	100	90	0	0	0	1	0	1
	悪性リンパ腫疑い、リンパ節摘出、生検	14		14				0	0	0			
-	悪性リンパ腫疑い、リンパ節摘出、開腹	0		0				0	0	0			
	リンパ節転移、リンパ節摘出、生検	0		3				0	0	0			
,			_						0	0			
	リンパ節結核の疑い、リンパ節摘出、生検	0	0	1				0		U			

外科	手 術		件数			総数		内社	見鏡作	上数	内視	鏡下	総数
21 1 1	于柳	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
その他	術後皮膚壊死、皮下ドレナージ術	0	0	1				0	0	0			
(つづき)	サルコイドーシスの疑い、リンパ節摘出、生検	1	0	0				0	0	0			
	胃ろう造設、腹腔鏡下	0	0	1				0	0	1			
	骨盤膿瘍、膿瘍ドレナージ術	0	0	1				0	0	0			
	腹部傍神経節腫、腫瘍摘出術	0	1	0				0	0	0			
	腹部刺創、創縫合	1	0	0				0	0	0			
	収縮性心膜炎、心膜生検	1	0	0				0	0	0			
	低酸素性脳症、気管切開術	1	1	0				0	0	0			
	肝硬変、肝生検	1	0	0				0	0	0			
	尿膜管遺残症、腹腔鏡下尿膜管摘出術	1	0	0				1	0	0			
	停留精巣、精巣摘出術	1	1	0				0	0	0			
	卵巣奇形腫、卵巣切除術	0	1	0				0	0	0			
	卵巣のう腫、卵巣切除術	2	0	0				0	0	0			
	合 計	474	471	468	474	471	468	164	173	174	164	173	174

整形外科

击机	ᅏᄊᄿᅷ		件数		/+: →		件数	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	H27	H28	H29	術式	H27	H28	H29
上肢損傷	肩関節内骨折	0	1	0	観血的整復固定術	0	1	C
	肩関節脱臼	0	0	1	徒手整復術	0	0	1
	上腕骨骨折	2	2	3	観血的整復固定術	2	1	3
	1.00 H H VI	2		J	人工骨頭置換術	0	1	(
	鎖骨骨折	0	0	2	観血的整復固定術	0	0	2
					観血的整復固定術	5	9	6
	前腕骨骨折	8	12	8	経皮的ピンニング	1	0	1
					観血的整復固定術、創外固定	2	3	1
	手の骨折	1	4	3	観血的整復固定術	1	4	3
	手指骨骨折	7	6	6	観血的整復固定術	3	2	4
	1 10 0 0 01				経皮的ピンニング	4	4	2
	手指骨性槌指	7	1	8	経皮的ピンニング	7	1	8
	指伸筋腱脱臼	0	0	1	観血的整復術	0	0	1
					腱縫合術	3	1	1
	腱損傷	5	5	1	腱移植術	1	2	(
					腱移行術	1	2	C
	靭帯損傷	0	3	0	靭帯縫合術	0	3	C
	挫創、挫滅創	0	1	1	創縫合、デブリードマン	0	1	1
	手部皮膚剥脱創	0	1	0	創縫合	0	1	C
	上肢抜釘	5	2	2	抜釘	5	2	2
下肢損傷					観血的整復固定術	18	25	29
	大腿骨頚部骨折	21	37	47	人工骨頭置換術	3	12	17
					経皮的ピンニング	0	0	1
	大腿骨骨折	3	1	1	観血的整復固定術	3	1	1
	膝蓋骨骨折	7	2	2	観血的整復固定術	7	2	2
	半月板損傷	4	0	0	半月板縫合術	4	0	C
	TRH 馬馬卡	1.4	0.1	7	観血的整復固定術	14	20	7
	下腿骨骨折	14	21	(経皮的ピンニング	0	1	0
	足部開放骨折	0	1	0	創縫合、ドレナージ、血管結紮術	0	1	C
		0	0	1	観血的整復固定術	0	0	1
	足趾骨骨折	2	0	1	経皮的ピンニング	2	0	C
	足趾脱臼	1	0	0	観血的脱臼整復術	1	0	C
	踵骨骨折	1	2	0	観血的整復固定術	1	2	C
	アキレス腱断裂	7	6	10	アキレス腱縫合	7	6	10
	下腿切創	1	0	0	血管結紮術	1	0	C
	下腿挫創	1	0	0	創縫合	1	0	C
	下肢抜釘	5	9	7	抜釘	5	9	7
上肢疾患	= //.nm L/LEBAY./K	0			切開ドレナージ	2	0	0
	肩化膿性関節炎	3	0	0	搔爬、関節ドレナージ	1	0	0
	鎖骨偽関節による滑液包炎	1	0	0	骨切除術	1	0	0
	肘部管症候群	3	2	6	尺骨神経前方移行術	3	2	6
	遠位橈尺関節症	1	1	0	関節形成術	1	1	C
	前腕痛風結節	0	0		組織試験採取、生検	0	0	1
	手根管症候群	46	38	60	手根管開放術	46	38	60
	手偽関節	2	0		偽関節手術、骨移植	2	0	(
	The 181 Lie not that the					6	8	6
	手指ばね指、腱鞘炎	7	8	6	腱滑膜切除術	1	0	(
	手指化膿性関節炎	0	0	1	病巣掻爬、ドレナージ	0	0	1
	変形性指関節症	0	0		観血的関節固定術	0	0	1

あか	TV IN IN IT IT		件数		ñ- <u>-</u> <u>1</u> -		件数	
整:	形外科疾患	H27	H28	H29	術式	H27	H28	H29
上肢疾患	ヘバーデン結節	4	1	1	関節形成術	3	1	1
(つづき)	(人)(一) / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	4	1	1	観血的関節固定術	1	0	0
	グロムス腫瘍	2	1	0	腫瘍摘出術	2	1	0
	術後創感染	1	0	0	切開排膿ドレナージ	1	0	0
下肢疾患	下肢壊死	1	1	0	切断術	1	1	0
	大腿骨頚部偽関節	1	0	0	人工骨頭置換術	1	0	0
	変形性膝関節症	2	0	0	人工関節置換術、骨移植	2	0	0
	膝蓋骨偽関節	0	1	0	観血的整復固定術	0	1	0
	膝関節内遊離体	1	0	0	遊離体摘出術	1	0	0
	膝化膿性関節炎	1	0	0	病巣搔破術	1	0	0
	膝関節挫創	0	0	1	創縫合、ドレナージ	0	0	1
	術後創感染の疑い	1	0	0	ドレナージ、デブリードマン	1	0	0
	下肢抜釘	1	0	0	抜釘	1	0	0
	骨転移疑い	2	2	3	骨生検	2	2	3
	多発性骨髄腫	0	0	1	骨生検	0	0	1
	悪性リンパ腫	0	1	0	軟部腫瘍、生検	0	1	0
	骨軟骨腫	1	0	0	病巣搔破、人工骨移植術	1	0	0
	筋肉内異物	0	0	1	異物除去、デブリードマン	0	0	1
	動脈損傷	1	0	0	血管結紮術	1	0	0
	軟部腫瘍	1	0	1	摘出術	1	0	0
	中人口以11万	1	U	1	針生検	0	0	1
	合 計	185	173	194		185	173	194

脳神経外科

ᄣᇪᇶᇬᇵᆄᅟᅟ		件数		44 2 - 14 2		件数	
脳神経外科疾患	H27	H28	H29	術式	H27	H28	H29
慢性硬膜下血腫	33	28	20	穿頭血腫洗浄・除去術	32	28	20
[2] 工校族 血煙	33	20	20	開頭血腫除去術	1	0	0
低髄圧による慢性硬膜下血腫	1	0	0	V-Aシャント手術	1	0	0
脳動脈瘤破裂(くも膜下出血)	6	5	5	クリッピング術	6	5	5
加到加州做农(人切跃 山皿)	U	J	ז	穿頭脳室ドレナージ術	0	0	0
椎骨動脈解離性動脈瘤(くも膜下出血)	0	1	0	コイル塞栓術	0	1	0
脳動脈瘤未破裂	9	1	4	クリッピング術	9	1	4
脳内出血(皮質·皮質下·小脳)	7	0	0	開頭血腫除去術	7	0	0
被殼出血	1	2	1	開頭血腫除去術	1	2	1
混合型出血	1	0	0	開頭血腫除去術	1	0	0
				内頚動脈血栓内膜剥離術	2	1	2
内頚動脈狭窄•閉塞	2	3	3	脳動脈吻合術	0	0	1
				経皮的頚動脈ステント留置術	0	2	0
中大脳動脈狭窄、閉塞	4	0	0	脳動脈吻合術	4	0	0
ウィリス動脈輪閉塞	0	0	0	脳動脈吻合術	0	0	0
脳梗塞	0	0	0	減圧開頭術	0	0	0
				経皮的血栓回収術	0	2	1
nv / 2 1V		0	1	開頭血腫除去術	0	0	0
脳塞栓	0	2	1	減圧開頭術	0	0	0
				減圧開頭術後、頭蓋骨形成術	0	0	0
脳腫瘍	2	0	0	腫瘍摘出術	2	0	0
髄膜腫	0	0	1	腫瘍摘出術	0	0	1
脳幹神経膠腫	0	0	1	腫瘍摘出術	0	0	1
北 2 4 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1	0	1	開頭脳生検	1	0	0
転移性脳腫瘍	1	0	1	腫瘍摘出術	0	0	1
				V-Pシャント手術	10	1	5
	1.0	1	_	V-Aシャント手術	1	0	0
水頭症	13	1	5	L-Pシャント手術	1	0	0
				穿頭脳室ドレナージ術	1	0	0
急性硬膜下血腫	2	2	5	開頭血腫除去術	2	2	5
急性硬膜外血腫	0	1	0	開頭血腫除去術	0	1	0
硬膜動静脈瘻	1	0	0	経静脈的コイル塞栓術	1	0	0
巨細胞動脈炎の疑い	1	0	0	浅側頭動脈生検術	1	0	0
頚部リンパ節転移	1	0	0	リンパ節摘出、生検	1	0	0
キアリ奇形第1奇形	0	1	0	開頭大孔減圧術	0	1	0
硬膜下膿瘍	0	1	0	硬膜下膿瘍排膿術	0	1	0
脳挫傷後遺症	0	1	0	脊髄刺激装置抜去術	0	1	0
頚椎症性脊髄症	0	0		頚椎椎弓切除術	0	0	1
頚部皮下腫瘤	0	0		腫瘍摘出術	0	0	1
合 計	85	49	49	合 計	85	49	49

泌尿器科

泌尿器科疾患		件数		術式		件数	
心 水	H27	H28	H29	加工	H27	H28	H29
				経尿道的尿管ステント留置術	45	9	29
				経尿道的尿管ステント抜去術	0	2	1
水腎症	47	16	31	腎瘻造設術	1	3	1
八日進	11	10	01	逆行性腎盂•尿管造影	1	0	0
				膀胱生検	0	1	0
				腎摘出術	0	1	0
				経尿道的尿管ステント技去術	1	0	0
水腎水尿管症	2	1	1	経尿道的尿管ステント留置術	0	1	1
				逆行性腎盂•尿管造影	1	0	0
腎結石症	0	0	7	体外衝擊波腎結石破砕術	0	0	7
腎癌	0	1	0	腎部分切除術	0	1	0
腎のう胞	1	0	1	経皮的腎嚢胞穿刺術	1	0	1
尿管癌	0	1	0	腎尿管切除術	0	1	0
尿管癌の疑い	1	0	0	逆行性腎盂•尿管造影	1	0	0
				逆行性腎盂•尿管造影	2	0	0
尿管結石症	2	5	9	経尿道的尿管ステント留置術、逆行性腎盂・尿管造影	0	5	0
				体外衝擊波尿管結石破砕術	0	0	9
				経尿道的尿管ステント留置術	6	6	1
尿管狭窄症	6	8	1	膀胱ファイバースコピー	0	1	0
				逆行性腎盂•尿管造影	0	1	0
尿道狭窄症	1	1	2	膀胱瘻造設術	1	0	0
水坦伏乍址	1	1	4	内尿道切開術	0	1	2
尿道内異物	0	0	1	尿道異物摘出術	0	0	1
尿道腫瘍	0	1	1	尿道腫瘍生検	0	1	1
膀胱癌	20	20	22	経尿道的膀胱腫瘍切除術	19	20	22
防水路	20	20	22	膀胱ファイバースコピー	1	0	0
膀胱腫瘍	0	2	0	膀胱生検	0	2	0
膀胱びまん性大細胞型	0	2	0	経尿道的膀胱悪性腫瘍摘出術	0	1	0
B細胞性リンパ腫		4	U	経尿道的尿管ステント留置術	0	1	0
膀胱結石症	2	9	0	膀胱結石摘出術	2	9	0
膀胱内異物	0	1	0	膀胱異物摘出術	0	1	0
尿閉	1	1	0	膀胱瘻造設術	1	1	0
精巣癌	2	1	1	高位精巣摘出術	2	1	1
精巣悪性リンパ腫	0	0	1	精巣悪性腫瘍手術	0	0	1
前立腺癌の疑い	71	73	87	経会陰式前立腺生検	71	73	87
	1	_	1	精巣摘出術	1	0	0
前立腺癌	1	5	1	根治的前立腺全摘除術	0	5	1
前立腺癌(導管癌の疑い	0	1	0	経会陰式前立腺生検	0	1	0
** - m :	7	C	C	経尿道的前立腺手術	7	5	6
前立肥大症	7	6	6	前立腺被膜下摘出術	0	1	0
古州与井			0	環状切開術	1	0	0
真性包茎	2	0	0	背面切開術	1	0	0
陰のう皮膚腫瘍	0	0	1	腫瘍摘出術	0	0	1
陰のう水腫	0	1	0	陰のう穿刺	0	1	0
陰のう血腫	1	0	0	陰のう血瘤摘出術	1	0	0
					1		

内 科

内科疾患		件数		術式		件数	
内件疾患	H27	H28	H29	14月 氏	H27	H28	H29
腎不全	9	9	11	内シャント造設術	9	9	10
有 / Y 主.	9	Э	11	人工血管移植術	0	0	1
透析シャント動静脈瘤	1	0	0	瘤切除	1	0	0
洞不全症候群	1	1	0	ペースメーカー交換術	1	0	0
個个主症医師	1	1	U	体外ペースメーキング術	0	1	0
完全房室ブロック	1	0	0	ペースメーカー移植術	1	0	0
深部静脈血栓症	1	0	0	下大静脈フィルター留置術	1	0	0
				内シャント造設術	0	0	0
シャント閉塞	0	2	0	人工血管置換術	0	0	0
		۷	U	経皮的シャント拡張術	0	1	0
				内シャント血栓除去術	0	1	0
シャント感染症	0	0	1	内シャント閉鎖術	0	0	1
合 計	13	12	12	合 計	13	12	12

※手術室実施件数

歯 科

歯科疾患		件数		術式	件数				
图符沃思	H27	H28	H29	נווין בל	H27	H28	H29		
多数歯う蝕症	21	8	8	う蝕治療	21	7	1		
多数困力的汇	21	O		抜歯	0	1	7		
埋伏歯	1	0	1	抜歯	1	0	1		
埋伏智歯	0	1	3	抜歯	0	1	3		
舌小帯短縮症	1	0	1	舌小带形成術	1	0	1		
上唇小带短縮症	0	2	1	口唇小带形成術	0	2	1		
顎骨腫瘍	0	3	0	腫瘍摘出術	0	3	0		
歯根のう胞	0	0	1	のう胞摘出術	0	0	1		
合 計	23	14	15	合 計	23	14	15		

麻酔科

歯科疾患		件数		術式			
图符沃思	H27	H28	H29	10) ±\	H27	H28	H29
癌性疼痛	2	1	1	硬膜外チュービング	2	1	1
合 計	2	1	1	合 計	2	1	1

形成外科

π.c. - 1 5	为七中		件数		√+: → -	件数				
形队 	外科疾患	H27	H28	H29	術式	H27	H28	H29		
	1 熱傷・凍傷・	0	3	0	デブリードマン	0	3	0		
	化学損傷·電擊傷 2 顔面軟部組織損				創縫合	1	1	0		
	傷	2	1	0	筋肉内異物摘出術	1	0	0		
<u> </u>					鼻骨骨折整復固定術	6	3	3		
<u> </u>	3 顔面骨折	6	3	4	類骨骨折観血的手術	0	0	1		
<u> </u>					観血的整復固定術	0	1	0		
<u> </u>					経皮的ピンニング	0	2	0		
<u> </u>					断端形成術	0	3	0		
<u> </u>	4 上肢の損傷	1	14	1	創縫合	0	4	0		
<u> </u>		1	- 1	•	神経縫合術	0	2	1		
<u> </u>					神経再生誘導術	1	0	0		
<u> </u>					腱縫合	0	2	0		
<u> </u>					動脈吻合	0	1	0		
	5 下肢の損傷	0	5	0	創縫合	0	1	0		
<u> </u>	0 1 及以頂房			U	デブリードマン	0	3	0		
<u> </u>	6 体幹の損傷	1	0	0	デブリードマン	1	0	0		
<u> </u>	0 件幹の損易	1	U	- 0	全層植皮術	2	6	0		
<u> </u>	7 外傷後の組織欠損	4	6	0	分層植皮術	2	0	0		
Ⅱ 先天異常					内眥形成術	0	1	0		
					先天性耳瘻管摘出術 - 大大性耳瘻管摘出術	1	2	0		
<u> </u>					口唇小带形成手術	0	0	1		
<u> </u>	2 頭蓋・顎・顔面の先天異常	2	4	2	舌緊瘢痕性短縮矯正術	0	0	1		
<u> </u>					五条%放任 ^{应相构} 上州 耳介形成手術	0	1	0		
<u> </u>					年月 杉成子州	1	0	0		
Ⅲ 腫瘍					腫瘍摘出術	55	54	29		
血 湿剂					神経線維腫切除	0	2	0		
					神経腫切除術	1	1	0		
<u> </u>					膿皮症切除術	0	1	0		
<u> </u>	1 良性腫瘍	58	60	30	膿瘍切開術	0	1	0		
<u> </u>	1 民工涯/勿	50	00	50	ガングリオン摘出術	0	1	0		
<u> </u>					眼窩腫瘍摘出術	0	0	1		
<u> </u>					血管腫摘出術	1	0	0		
<u> </u>					血腫除去術	1	0	0		
<u> </u>	2 悪性腫瘍	4	5	9	腫瘍切除術	4	5	3		
	2 芯住理場	4	Э	3	乳房再建術	0	1	0		
<u> </u>					全層植皮術	2	1	0		
<u> </u>	4 腫瘍切除後の組織欠損	4	2	0	分層植皮術	1	0	0		
					皮弁作成術	1	0	0		
IV 瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	1 瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	1	2	0	瘢痕拘縮形成術	1	2	0		
		2	0		皮膚切開術	2	0	0		
· ALIGIZIAM	1 7符启り	4	U	- 0	デブリードマン	2	2	1		
<u> </u>					断端形成術	2	3	1		
	2 その他の潰瘍	5	5	4		0	0	2		
					全層植皮術 毛巣洞手術	1	0	0		
VI 炎症·変性疾患					七果何于術 眼瞼下垂手術	17	18	10		
	1 炎症·変性疾患	30	28		眼瞼 下垂 下垂 下垂 下垂 下垂 下垂 下垂 下	17	18	3		
	1 火炬 发性失忠	30	48	13		12	9	0		
V Ⅲ その他	ルスの佐馬里	C	0	1.1	陥入爪手術 ため			11		
	リンパ節腫脹	6	9		リンパ節摘出、生検	6	9			
	術後血腫	0	0	1	リンパ節摘出、生検	0	0	1		
合	計	126	147	69	合 計	126	147	69		

3.内科検査件数

(1)内視鏡部門 (件)

種類	H27年度	H28年度	H29年度
上部消化管内視鏡(EGD)	13,059	13,398	13,680
下部消化管内視鏡 (CF)	3,794	3,766	3,731
胃ポリープ・粘膜切除術(EMR)	34	10	42
大腸ポリープ・粘膜切除術 ポリペク	431	558	578
小腸内視鏡	6	3	10
食道ステント留置術	1	1	4
食道狭窄拡張術	1	1	0
胃ろう造設術、交換	113	119	97
食道静脈瘤硬化療法、結紮術	0	4	5
内視鏡的逆行性胆道膵管造影(ERCP)	100	75	71
内視鏡的消化管止血術	18	17	17
超音波内視鏡 (EUS)	3	1	3
腸捻転整復	4	2	4
経肛門的イレウス	4	4	0
気管支内視鏡 (BF)	32	36	30
嚥下機能検査 (VE)	64	64	54

(2)内科的検査 (件)

種類	H27年度	H28年度	H29年度
心臓カテーテル検査	317	289	310
経皮的冠動脈形成術・ステント留置術	120	186	183
経皮的カテーテル心筋焼灼術	22	21	49
ヘースメーカー移植術、電池交換	46	73	43

(3)透析部門 (件) (件)

種類	H27年度	H28年度	H29年度
透析外来	5,309	5,701	6,371
透析入院	1,027	1,165	1,308
透析導入	7	9	11
吸着式血液浄化法	2	0	2
持続緩除式血液濾過術(CHDF)	27	13	7
血漿交換	24	2	0
白血球除去	0	0	0
腹水ろ過	18	31	33
年度末透析実患者数	42	46	44

(4)高気圧酸素治療部門

種	類	H27年度	H28年度	H29年度
高気圧酸素療法	緊急的なもの	150	83	102
间刈灶政养源伍	非救急的なもの	18	15	34

4.救急外来患者統計

	T-F			来院患者数			うちCPA	
	項	目	H27年度	H28年度	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度
糸	念 計		5,723	5,674	5,595	45	48	41
時	①時間内	り (8:30~17:15)	909	804	832	16	12	5
間	②宿 直	ī (17:15~8:30)	3,134	3,110	3,092	21	35	31
帯	③日 直	ĭ (8:30∼17:15)	1,680	1,760	1,671	8	1	5
	帰宅		4,249	4,235	4,162	0	2	2
転	外来	ŧ	27	11	2	0	0	0
	入院	Ž	1,341	1,337	1,348	8	7	8
帰	転	Ž.	43	33	45	0	1	0
	死 亡	-	63	58	38	37	38	31
衤	刀診患者数		4,105	3,634	3,415	27	30	20
糸	四介患者数		509	520	473	0	1	1
3	を通事故に 。	よる患者数	160	189	205	1	0	1
求	效急車搬入	件数	1,790	1,893	1,929	45	47	40
	うちホット	ライン	19	23	14	5	4	1
	うちヘリニ	コプター	2	1	2	0	0	0
	紹介あり	初診	130	133	136	0	1	0
	がロノロベンソ	再診	66	67	51	0	0	1
	紹介なし	初診	1,148	1,122	1,115	27	28	20
	がロハない	再診	446	571	627	18	18	19
		伊南·北	1,179	1,235	1,214	25	32	27
		伊南·南	511	522	535	18	14	10
		伊那	49	90	130	1	0	3
		高遠	12	14	14	0	0	0
		箕輪	17	18	13	0	1	0
		辰野	4	6	0	0	0	0
		高森	12	7	17	1	0	0
		飯田	4	0	3	0	0	0
		岡谷	0	0	0	0	0	0
		諏訪	0	0	0	0	0	0
		ドクターヘリ	1	1	1	0	0	0
		その他	1	0	2	0	0	0

5.紹介率

(人)

	項目		4月			5月			6月			7月			8月			9月	
	項目	H27	H28	H29															
	介患者数 切診のみ)	353	387	328	334	413	413	559	553	570	607	574	535	479	518	542	442	487	459
初	外来	868	911	801	913	989	1,016	1,148	1,192	1,198	1,302	1,250	1,245	1,184	1,214	1,337	1,069	1,126	1,065
診患者数	入院	112	98	81	109	107	99	99	109	98	112	101	103	117	127	105	81	83	109
数	② 計	980	1,009	882	1,022	1,096	1,115	1,247	1,301	1,296	1,414	1,351	1,348	1,301	1,341	1,442	1,150	1,209	1,174
	急搬送された患]診のみ)	99	94	84	97	89	88	90	97	100	127	105	99	140	124	130	114	100	97
	日又は夜間に受診 (急患者数(初診)	226	196	173	276	240	224	204	172	185	283	254	250	317	243	264	290	218	223
	又は夜間に救急搬 た患者数(初診)	59	56	45	54	50	55	51	43	56	67	63	60	85	69	69	74	50	65
	↑率=①/(②-③ -⑤))×100	49.4%	49.9%	49.0%	47.5%	50.6%	48.1%	55.7%	51.4%	53.4%	56.7%	54.4%	50.5%	51.6%	49.7%	48.5%	53.9%	51.8%	49.9%
⑥逆約	紹介患者数	408	419	410	383	457	445	517	476	483	441	457	480	380	464	453	373	437	426
	介率=⑥/(②-③ -⑤))×100	57.1%	54.1%	61.2%	54.5%	55.9%	51.9%	51.5%	44.3%	45.3%	41.2%	43.3%	45.3%	40.9%	44.5%	40.6%	45.5%	46.4%	46.4%

																						(人)
	項目		10月			11月			12月			1月			2月			3月			合 計	
	块 口	H27	H28	H29	H27	H28	H29															
	介患者数 切診のみ)	480	462	507	458	512	458	439	446	404	413	365	392	411	381	350	421	389	413	5,396	5,487	5,371
初	外来	1,156	1,086	1,169	1,083	1,135	999	1,085	1,056	949	920	925	1,017	1,024	983	889	1,041	981	1,041	12,793	12,848	12,726
診患者数	入院	85	91	126	93	95	109	109	98	110	107	104	121	85	108	102	95	97	117	1,204	1,218	1,280
数	②計	1,241	1,177	1,295	1,176	1,230	1,108	1,194	1,154	1,059	1,027	1,029	1,138	1,109	1,091	991	1,136	1,078	1,158	13,997	14,066	14,006
	急搬送された患 診のみ)	121	103	126	107	96	96	134	106	112	113	129	112	74	109	84	63	101	116	1,279	1,253	1,244
	日又は夜間に受診 (急患者数(初診)	262	260	202	265	260	202	283	281	199	258	286	283	280	206	174	248	201	211	3,192	2,817	2,590
	又は夜間に救急搬 た患者数(初診)	78	68	76	72	64	60	74	70	69	76	76	65	67	60	45	57	60	79	814	729	744
	↑率=①/(②-③ ·⑤))×100	51.3%	52.4%	48.6%	52.3%	54.6%	52.6%	51.6%	53.3%	49.4%	56.4%	52.9%	48.5%	50.0%	45.6%	45.0%	47.7%	46.5%	45.4%	52.2%	51.2%	49.2%
⑥逆約	紹介患者数	495	408	462	399	411	429	413	372	402	391	365	436	411	395	404	480	396	507	5,091	5,057	5,337
	介率=⑥/(②−③ -⑤))×100	52.9%	46.3%	44.3%	45.5%	43.8%	49.3%	48.5%	44.4%	49.2%	53.4%	52.9%	54.0%	50.0%	47.2%	51.9%	54.4%	47.4%	55.7%	49.2%	47.2%	48.9%

6.部門別統計

看護部

(1)看護職員配置実績と業務量

()内臨時職員

病棟	主診療科	病床数	看護体制	看護 職員数	看護 補助者数	一日平均 在院患者 数	病床 稼働率	病床 回転率	平均 在院 日数	新入院 患者数	退院 患者数	死亡退院 患者数	看護必要 度基準値 以上の 割合
5階西病棟	循環器 血液内科	48	7対1	24 (5)	1 (2)	39.0	87.2%	1.9	16.3	850	1025	48	29.5%
5階東病棟	脳外科 一般内科	41	7対1	23 (5)	1 (2)	31.1	78.9%	1.1	27.0	413	462	30	30.1%
4階西病棟	外科·整形外科 泌尿器科·形成外科 成人歯科	45	7対1	25 (4)	1 (2)	34.4	82.6%	2.3	13.2	1056	1005	37	27.6%
4階東病棟	回復期リハビリテーション病棟 全科	35	15対1	12 (1)	7 (0)	27.8	80.4%	0.2	74.1	24	133	0	0.0
3階西病棟	地域包括ケア病棟 全科	32	13対1	14 (3)	1 (5)	26.1	84.8%	0.6	25.1	31	371	14	3.5
3階東病棟	消化器内科・小児科 外科の慢性期 一般内科・小児歯科	26	7対1	15 (3)	0 (2)	20.9	86.7%	2.1	14.2	555	602	34	27.1%
救急センター	全科	12	4対1	18 (1)	0 (1)	8.5	74.6%	4.5	6.7	813	160	75	94.8%

病棟以外

	訪問看護	中央 手術室	中央 材料室	透析 センター	外来	消化器病 センター	健診 センター	医療安全 管理室	看護部長室
看護職員配置数	2	11 (1)	0	4 (3)	9 (23)	7 (4)	5 (7)	2	2
看護補助者配置数	0	0	4 (14)	0	0	0	0	0	0

(2)褥瘡有病数 (人)

病棟名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
救急センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 西	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
4 東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	4
4 西	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	4
5 東	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
5 西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	1	1	1	0	0	0	0	1	3	2	3	13
褥瘡有病率	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.5%	1.0%	1.3%	0.5%

褥瘡有病率(%)=調査日に褥瘡を保有する患者数÷調査日の施設入院患者数×100である

入院時での褥瘡保有者も含まれる

(3)褥瘡推定発生数 (人)

病	棟名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
救急	、センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	東	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3	西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	東	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
4	西	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	4
5	東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
褥瘡推	定発生率	0.00%	0.21%	0.20%	0.41%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.19%	0.19%	0.00%	0.19%	0.12%

褥瘡推定発生率(%)=(調査日の褥瘡を保有する患者数→入院時すでに褥瘡保有が記録されていた患者)÷調査日の施設入院患者数×100 0.65%以下が目標であり達成されている

(4)訪問看護実績

①訪問患者数

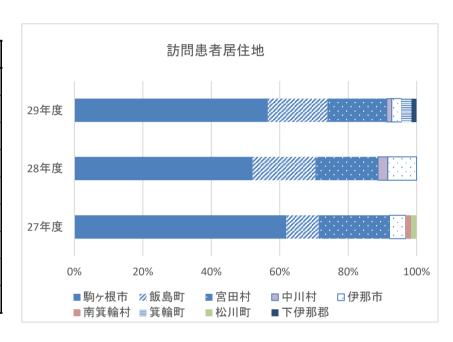
	27年度	28年度	29年度
新規訪問患者	40	50	49
継続訪問患者	24	26	28
訪問終了患者	41	54	40
延べ訪問件数	1,588	1,459	1,583

②介入方法

医療保険	40
介護保険	30

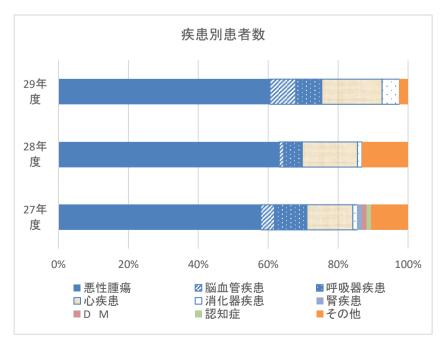
③患者居住地

	27年度	28年度	29年度
駒ヶ根市	39	37	39
飯島町	6	13	12
宮 田 村	13	13	12
中 川 村	0	2	1
伊 那 市	3	6	2
南箕輪村	1	1	1
箕 輪 町	0	0	2
松川町	3	4	0
下 伊 那 郡	0	0	1



④疾患別患者数

	27年度	28年度	29年度
悪性腫瘍	44	48	49
脳血管疾患	3	1	6
呼吸器疾患	7	4	6
心疾患	10	12	14
消化器疾患	1	1	4
腎 疾 患	0	0	4
D M	0	0	2
認知症	0	0	2
その他	8	10	2



薬剤部門

	Į	頁 目		H27年度	H28年度	H29年度	
	外来统	処方箋数 ①		2,992	3,176	3,457	
	入院外	処方箋数 ②		21,543	23,829	24,322	
調		小 計		24,535	24,535 27,005		
剤	院外外	処方箋数 ③		60,260	60,934	56,046	
	院外外			95.3%	95.1%	94.2%	
		①+②+③合 計		84,795	87,939	83,825	
		注射薬払出件数		114,773	129,436	125,501	
薬品 払出		個別セット	(枚)	38,856	43,508	41,703	
	個別セット(件)			99,221	112,972	108,950	
	入院	薬剤管理指導 ①	(件)	3,200	3,870	4,496	
	退院薬剤管理指導 ② (作			869	1,043	1,243	
薬剤指導		麻薬加算算定	(件)	_	159	94	
(病棟)	(1)+②合計 (27年度よ	り)	4,069	4,913	5,739	
		外来指導	(件)	186	203	264	
		持参薬鑑定	(件)	2,701	2,928	3,025	
		薬品払出	(件)	1,851	1,560	1,624	
		製剤	(件)	697	604	556	
製 剤		TDM	(件)	122	105	87	
	無菌	IVH	(件)	1,725	1,423	1,427	
	製剤	Chemo	(件)	2,682	3,651	3,741	
	問い合	合わせ	(件)	352	383	385	
薬品	薬物・	中毒対応	(件)	3	1	9	
情	勉強会 (件			16	14	18	
報 室	市販行	发調查•副作用報告	(件)	24	35	49	
	情報打	是供発行物	(件)	24	27	23	

臨床検査科部門

	診療科		内	科	小児	7科	外	科	整形	外科	形成	外科
種類			H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
		生化学	248,947	248,332	9,894	9,231	77,895	76,288	20,257	16,294	1,032	367
外来		血清	47,373	48,365	2,413	2,099	18,106	17,812	10,217	8,051	727	306
		血液	108,868	109,405	4,515	4,252	38,837	38,167	7,512	6,763	500	170
		細菌	1,275	1,457	255	218	513	505	40	66	42	14
来		一般	18,930	20,101	890	810	1,488	1,460	1,211	822	23	10
		生理	7,410	7,600	306	249	2,519	2,571	252	198	51	22
		遺伝子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	432,803	435,260	18,273	16,859	139,358	136,803	39,489	32,194	2,375	889
	生化学		59,397	68,345	507	400	30,108	31,228	9,737	9,920	142	148
		血清	17,372	19,072	132	93	5,810	5,784	2,123	2,089	32	29
	血液		37,784	41,399	224	153	17,152	18,022	4,431	4,731	68	71
入 院	細菌		2,174	2,070	27	18	1,121	850	162	171	12	0
院	一般		2,298	2,988	72	67	696	563	870	1,041	0	3
		生理	1,628	1,733	3	7	208	209	165	172	5	2
		遺伝子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	120,653	135,607	965	738	55,095	56,656	17,488	18,124	259	253
外	来+	入院	553,456	570,867	19,238	17,597	194,453	193,459	56,977	50,318	2,634	1,142
	組織	組織診断	2,769	3,113	21	27	416	422	6	5	87	80
侫		迅速診断	0	0	0	0	65	53	0	0	0	0
病理細	細胞	細胞診断	94	94	0	0	170	164	3	1	0	0
胞診		迅速診断	0	0	0	0	32	31	0	0	0	0
胞診検査		 「理解剖	2	4	0	0	0	0	0	1	0	0
		E例検討 (CPC)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	2,866	3,212	21	27	683	670	9	7	87	80

脳神絲	圣外科	皮膚	育科	泌尿	器科	眼	科	耳鼻	章科	歯	科
H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
9,596	7,139	128	231	12,178	10,375	77	15	91	130	194	234
2,223	1,558	95	116	3,162	2,946	47	8	22	30	90	110
4,650	4,006	220	258	5,546	4,874	33	11	65	78	145	185
40	34	45	40	256	202	16	7	11	13	9	13
313	178	2	2	2,467	1,895	0	0	0	0	10	14
348	358	2	2	164	119	0	0	188	163	12	17
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17,170	13,273	492	649	23,773	20,411	173	41	377	414	460	573
8,344	10,119	0	0	922	539	0	0	0	0	0	0
1,752	1,921	0	0	93	51	0	0	0	0	0	0
3,607	4,747	0	0	552	322	0	0	0	0	0	0
207	278	0	0	20	20	0	0	3	2	0	0
309	577	0	0	8	7	0	0	0	0	0	0
139	163	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14,358	17,805	0	0	1,597	941	0	0	3	2	0	0
31,528	31,078	492	649	25,370	21,352	173	41	380	416	460	573
2	7	6	13	114	120	0	0	4	8	20	10
0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	5	0	0	253	251	0	0	1	1	13	13
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	14	6	13	367	371	0	0	5	9	33	23

	_	診療科	麻酢	幹科	リハヒ゛リテ	ーション科	ドック	•健診	委託	検査	合	計
種類			H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
		生化学	1,994	2,063	5,961	5,106	126,722	122,293	20,463	19,651	535,429	517,749
		血清	488	467	1,022	899	44,089	44,453	3,763	3,755	133,837	130,975
		血液	900	1,068	2,257	2,117	62,104	62,548	7,592	7,757	243,744	241,659
外 来		細菌	21	27	26	16	0	0	88	85	2,637	2,697
来		一般	62	74	57	23	33,418	33,816	459	556	59,330	59,761
		生理	111	112	101	105	35,550	35,901	42	70	47,056	47,487
		遺伝子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	3,576	3,811	9,424	8,266	301,883	299,011	32,407	31,874	1,022,033	1,000,328
		生化学	53	17	4,400	4,558	0	0	0	0	113,610	125,274
		血清	0	5	800	998	0	0	0	0	28,114	30,042
		血液	19	6	1,920	2,496	0	0	0	0	65,757	71,947
入	細菌		0	3	60	28	0	0	0	0	3,786	3,440
入 院	一般		0	0	137	80	0	0	0	0	4,390	5,326
		生理	6	0	36	44	0	0	0	0	2,192	2,332
	;	遺伝子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	78	31	7,353	8,204	0	0	0	0	217,849	238,361
外	来+	入院	3,654	3,842	16,777	16,470	301,883	299,011	32,407	31,874	1,239,882	1,238,689
	組織	組織診断	0	0	0	0	0	0	48	28	3,493	3,833
	診	迅速診断	0	0	0	0	0	0	0	0	65	55
病理細細		細胞診断	0	0	1	0	1,797	2,287	0	0	2,336	2,816
洲 胞 診	胞診	迅速診断	0	0	0	0	0	0	0	0	32	31
胞診検査	痄	 雨理解剖	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
		E例検討 (CPC)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	小計		0	0	1	0	1,797	2,287	48	28	5,929	6,741

輸血用血液製剤使用状況

(単位)

	血液製剤							
	購入追	单位数	減耗単位数					
	H28	H29	H28	H29				
新鮮凍結血漿	390	182	42	62				
赤血球濃厚液	1970	1772	56	64				
濃厚血小板	3,055	3,530	0	0				

放射線科部門

(件)

区 分	平成28年度	平成29年度	増減
撮影部門	23,433	23,747	314
透視・造影	1,035	974	-61
血 管 造 影	677	720	43
ポータブル	1,787	1,577	-210
乳房撮影	3,120	3,071	-49
C T	10,840	11,504	664
M R I	3,687	3,833	146
R I	158	177	19
総 計	44,737	45,603	866

(食)

	項目	H27年度	H28年度	H29年度
	普 通 食	27,842	33,386	34,175
<u> </u>	粥食(7•5•3分)	16,053	13,298	13,881
般食	流動食	1,393	1,018	858
	小 計	45,288	47,702	48,914
特別食		90,960	87,953	85,962
非加算!	特別食	23,393	35,719	39,975
合計 (一般食+特別食)	136,248	171,374	174,851
特別食	比率	66.8%	51.3%	49.1%
診療日	数 (日)	366	365	365
1日平均	自食数	372.3	469.5	479.0

疾患別栄養指導件数

(件)

	項目	H27年度	H28年度	H29年度
	胃術後	43	62	73
	心 臓 病	380	372	444
	イ レ ウ ス	0	0	0
	胃潰瘍	31	36	26
	貧 血	0	14	1
	術後	82	3	28
入	糖尿病	200	160	185
入院栄養食事指導	高 血 圧 症	127	92	34
未 	肝 ・ 胆 疾 患	19	11	10
食食	膵 臓 疾 患	7	6	17
事	透析	8	13	10
指	脂質代謝異常	49	21	68
導	腎 臓 疾 患	37	20	29
	小児	0	0	0
	が ん 支 援	0	21	61
	低 栄 養	0	15	26
	嚥	0	35	58
	そ の 他	23	0	11
	小計	1,006	881	1,081
	胃 術 後	1	2	8
	胃 潰 瘍	0	0	1
	心 臓 病	15	7	8
	 鱼	3	11	2
	術後	2	0	0
,,	糖 尿 病	370	300	203
外	高 血 圧 症	28	19	20
米	肝 • 胆 疾 患	45	17	28
養	膵 臓 疾 患	0	0	0
食	透析	380	324	375
外来栄養食事指	脂質代謝異常	68	33	29
指	糖尿病・透析予防	149	179	136
導	腎臓疾患	46	50	68
	小児	0	0	0
	がん支援	0	6	17
	低 栄 養	0	3	9
	嚥 下	0	1	1
	その他	20	10	18
	小 計	1,127	962	923
	合 計	2,133	1,843	2,004

健診センター

種類		H27年度	H28年度	H29年度
	男	594	598	604
①一泊ドック	女	356	340	356
	小計	950	938	960
	男	3,539	3,583	3,649
②日帰りドック	女	3,115	3,076	3,154
	小計	6,654	6,659	6,803
	男	1,493	1,520	1,543
生活習慣病健診	女	1,513	1,518	1,598
	小計	3,006	3,038	3,141
	男	2,046	2,063	2,106
その他日帰り	女	1,602	1,558	1,556
	小計	3,648	3,621	3,662
	男	270	246	241
③脳ドック	女	173	170	190
	小計	443	416	431
	男	1,173	1,054	965
④事業所健診	女	1,114	978	1,120
	小計	2,287	2,032	2,085
	男	59	53	66
⑤二次健診	女	34	28	14
	小計	93	81	80
	男	74	69	58
⑥特定健診	女	182	144	125
	小計	256	213	183
	男	5,709	5,603	5,583
合 計	女	4,974	4,736	4,959
	計	10,683	10,339	10,542

(③脳ドックは①、②との併施を含む)

リハビリテーション技術科部門

(1)延べ件数・実施単位数(入院)

項			理学療法			作業療法				言語療法		心理			計		
垻		種別	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
		人数	2,567	4,250	2,818	1,640	1,422	1,766	30	13	18	75	6	13	4,312	5,691	4,615
	整形外科	単位	6,198	10,185	6,174	3,102	2,672	3,346	57	30	36	-	-	_	9,357	12,887	9,556
		摂食(人)	_	_	-	_	_	_	208	339	273	_	_	_	208	339	273
		人数	5,917	5,834	5,655	5,008	3,748	4,552	3,254	2,567	2,493	27	2	2	14,206	12,151	12,702
	脳神経外科	単位	13,122	12,934	11,855	9,811	7,627	8,831	7,134	5,136	4,674	_	-	_	30,067	25,697	25,360
		摂食(人)	_	_	_	_	_	_	0	2	1	_	_	_	0	2	1
		人数	7,811	11,317	12,207	3,591	2,038	5,344	334	1,003	803	82	2	56	11,484	13,357	17,607
	内科	単位	15,997	23,723	24,761	6,659	3,631	9,417	626	1,938	1,525	_	-	_	23,282	29,292	35,703
		摂食(人)	_	_	_	_	_	_	1,057	821	752	_	_	_	1,057	821	752
		人数	3,894	3,304	3,822	1,867	941	1,564	275	226	171	69	1	15	6,105	4,472	5,572
入院	外科	単位	7,618	6,426	7,142	3,219	1,553	2,548	539	433	364	_	-	_	11,376	8,412	10,054
		摂食(人)	_	_	_	_	_	_	132	63	49	_	_	_	132	63	49
		人数	1	8	62	0	0	50	0	0	4	0	0	27	1	8	143
	小児科	単位	3	11	164	0	0	133	0	0	8	_	-	_	3	11	305
		摂食(人)	_	_	_	_	_	_	0	11	0	_	_	_	0	11	0
		人数	12,082	10,479	11,224	10,944	9,999	10,858	4,665	4,715	5,171	33	0	14	27,724	25,193	27,267
	リハビリ科	単位	34,634	30,580	33,387	29,511	26,828	28,359	12,195	11,614	11,522	_	-	_	76,340	69,022	73,268
		摂食(人)	_	_	_	_	_	_	224	119	306	_	_	_	224	119	306
		人数	46	195	46	0	19	13	0	12	0	0	0	0	46	226	59
	その他	単位	89	421	86	0	30	23	0	23	0	-	-	_	89	474	109
		摂食(人)	_	-	_	_	_	_	1	0	1	_	-	_	1	0	1
		人数	32,318	35,387	35,834	23,050	18,167	24,147	8,558	8,536	8,660	286	11	127	64,212	62,101	68,768
月月	、計	単位	77,661	84,280	83,569	52,302	42,341	52,657	20,551	19,174	18,129	-	-	_	150,514	145,795	154,355
		摂食(人)	_	_	_	_	_	_	1,622	1,355	1,382	_	-	_	1,622	1,355	1,382

言語療法の摂食は人数・単位には含まれません

(2)延べ件数・実施単位数(外来)

項				理学療法			作業療法			言語療法			心理			計	
垻	. 📙	種別	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
		人数	1,227	820	1,066	851	626	998	0	0	0	0	0	0	2,078	1,446	2,064
	整形外科	単位	2,859	2,003	2,553	1,656	1,219	2,042	0	0	0	_	-	_	4,515	3,222	4,595
		摂食(人)	_	_	_	_	_	_	0	0	1	_	_	_	0	0	1
		人数	39	31	82	37	37	86	13	53	18	1	0	0	90	121	186
	脳神経外科	単位	77	61	231	124	102	190	29	102	46	_	-	_	230	265	467
		摂食(人)	_	_	_	_	_	_	0	0	0	_	_	_	0	0	0
		人数	247	232	396	0	14	40	140	37	10	5	0	2	392	283	448
	内科	単位	499	628	1,261	0	31	65	280	74	20	_	-	_	779	733	1,346
		摂食(人)	_	_	_	_	_	_	9	20	2	_	_	_	9	20	2
Ы		人数	15	38	110	99	117	176	0	0	0	3	0	0	117	155	286
外来	外科	単位	30	83	266	178	203	313	0	0	0	_	-	_	208	286	579
		摂食(人)	_	-	_	_	-	_	2	4	0	_	_	_	2	4	0
		人数	52	33	39	1,577	1,381	1,349	1,205	1,151	1,235	0	0	1	2,834	2,565	2,624
	小児科	単位	105	68	81	3,356	2,970	2,912	2,749	2,699	2,858	_	-	_	6,210	5,737	5,851
		摂食(人)	_	_	_	_	-	_	0	3	0	_	_	_	0	3	0
		人数	769	969	1,069	535	681	709	46	166	309	155	27	110	1,505	1,843	2,197
	リハビリ科	単位	1,844	2,360	2,722	1,078	1,527	1,459	92	337	623	-	-	_	3,014	4,224	4,804
		摂食(人)	-	-	_	-	-	_	21	18	18	_	-	-	21	18	18
		人数	0	25	29	25	17	24	31	22	23	0	0	18	56	64	94
	その他	単位	0	50	84	44	19	45	82	43	44	-	-	_	126	112	173
		摂食(人)	-	-	_	-	-	_	0	0	0	-	-	-	0	0	0
		人数	2,349	2,148	2,791	3,124	2,873	3,382	1,435	1,429	1,595	164	27	131	7,072	6,477	7,899
月月	、計	単位	5,414	5,253	7,198	6,436	6,071	7,026	3,232	3,255	3,591	-	-	_	15,082	14,579	17,815
		摂食(人)	-	-	-	-	-	-	32	45	21	_	-	_	32	45	21
		, 1			I								ı				
		人数	34,667	37,535	38,625	26,174	21,040	27,529	9,993	9,965	10,255	450	38	258	71,284	68,578	76,667
入:	外合計	単位	83,075	89,533	90,767	58,738	48,412	59,683	23,783	22,429	21,720	-	-	_	165,596	160,374	172,170
		摂食(人)	_	-	_	_	_	_	1,654	1,400	1,403	_	_	_	1,654	1,400	1,403

言語療法の摂食は人数・単位には含まれません

	項 目	27年度	28年度	29年度
①回	復期リハ病棟入棟患者数	168(2)	159(6)	176(3)
②回	復期リハを要する患者数	168(2)	159(6)	175(3)
回復	期リハを要する患者の割合 ②/①	100%	100%	99%
	① 1日平均入院患者数	28.00	26.47	28.17
	② 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、 多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発生、義肢装着訓練を要する状態又は手術後2ヶ月以内	14.19	15.09	17.06
入	③ 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後2ヶ月以内	11.43	9.87	9.91
院	④ 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2ヶ月以内	1.23	0.51	1.00
患者	⑤ 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後1ヶ月以内	0.30	0.00	0.00
の構	⑥ 股関節又は膝関節の置換術後1ヶ月以内	0.64	0.95	0.14
成	⑦ ②~⑥に準ずるもの	0.00	0.00	0.00
	⑧ 小計(②+③+④+⑤+⑥+⑦)	27.79	26.42	28.11
	(除外)上記に該当しない患者	0.17	0.00	0.00
	入院患者の比率 ⑧/①	99.25%	99.81%	99.78%
	① 退院患者数	141(2)	126(6)	147(1)
	(1)在宅	120(2)	107(5)	117(1)
	(2)介護老人保健施設	15(0)	5(0)	10(0)
在宅	(3)他の回復期リハ病棟	0(0)	0(0)	1(0)
復帰	(4) (3)を除く病院、有床診療所	6(0)	14(0)	19(0)
率	(除外) 急性期	1(0)	0(0)	0(0)
	(除外) 死亡等	0(0)	0(0)	0(0)
	(除外)上記に該当しない患者	1(0)	0(0)	0(0)
	② 在宅復帰率 (1)/①	85.10%	84.92%	79.59%
新規入	① リハ病棟新規入院患者数	139(1)	134(6)	142(3)
焼 陰	② ①のうち、入院時の日常生活機能評価が10点以上の患者数	33(0)	40(3)	49(2)
・看護必要度	③ 新規入院患者における重症者の割合 ②/①	23.74%	29.85%	34.50%
必要症	④ ①のうち、医療・看護必要度(A項目)が1点以上の患者の延べ数	5(0)	3(1)	0(0)
^及 度、	⑤ 新規患者における医療・看護必要度(A項目)が1点以上の患者の割合 ④/①	3.59%	2.23%	0.00%
	① 退院患者のうち、入院時の日常生活機能評価が、10点以上であった患者	37(0)	36(3)	47(0)
	② ①のうち、退院時(転院時を含む)の日常生活機能評価が、入院時に比較して4点以上改善していた患者	19(0)	24(0)	37(0)
	③ 日常生活機能評価が4点以上改善した重症者の割合 ②/①	51.35%	66.66%	78.72%
重	④ ①のうち、退院時(転院時含む)の日常生活機能評価が、入院時に比較して3点以上改善していた患者	27(0)	28(0)	38(0)
症者の	⑤ 日常生活機能評価が3点以上改善した重症者の割合 ④/①	72.97%	77.77%	80.85%
の改善	⑥ ①のうち、退院時(転院時を含む)の日常生活機評価が、入院時に比較して2点以上改善していた患者	30(0)	29(1)	39(0)
度	⑦ 日常生活機能評価が2点以上改善した重症者の割合 ⑥/①	81.08%	80.55%	82.97%
	⑧ ①のうち、退院時(転院時含む)の日常生活機能評価が、入院時に比較して1点以上改善していた患者	33(0)	30(2)	43(0)
	⑨ 日常生活機能評価が1点以上改善した重症者の割合 ⑧/①	89.18%	83.33%	91.48%
	⑩ 退院患者のうち、入院時の医療・看護必要度(A項目)が1点以上であった患者	4(0)	5(1)	0(0)

()内は再入院患者数

(4)回復期病棟統計2 (疾患別リハビリテーション単位数)

				27年度	28年度	29年度
			休日	1,979	1,834	1,976
1	復期リ	朗リハビリテーション病棟に入院していた回 Jハビリテーションを要する状態の患者の休 は休日以外の延入院日数	休日以外	8,235	7,713	8,289
	н Д(よい日グバック連入が日数	合計	10,214	9,547	10,265
	上記患者に対して提供された疾患別リハビリテーションの休日・休日以外別総単位数 (i + ii + iii + iv)		休日	13,754	12,518	13,218
2			休日以外	59,875	53,854	57,293
	(1.		合計	73,629	66,372	1,834 1,976 7,713 8,289 9,547 10,265 12,518 13,218 53,854 57,293 66,372 70,511 0 0 0 0 0 0 0 0 8,104 8,766 34,693 38,639 42,797 47,405 223 410 878 1,832 1,101 2,242 4,191 4,042 18,283 16,822 22,474 20,864 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
			休日	0	0	0
	i	心大血管疾患リハビリテーション総単位数	休日以外	0	0	0
			合計	0	0	0
			休日	8,696	8,104	8,766
	ii	脳血管疾患等リハビリテーション総単位数	休日以外	36,660	34,693	38,639
			合計	45,356	42,797	47,405
			休日	0	223	410
再掲	iii	廃用症候群リハビリテーション総単位数	休日以外	0	878	1,832
	iii		合計	0	1,101	2,242
			休日	5,058	4,191	4,042
	iv	運動器リハビリテーション総単位数	休日以外	23,215	18,283	16,822
			合計	28,273	22,474	20,864
			休日	0	0	0
	V	呼吸器リハビリテーション総単位数	休日以外	0	0	0
			合計	0	0	0
			休日	7	7	7
3	1日当	áたりリハビリテーション提供単位数 (②/①)	休日以外	7	7	7
			合計	7	7	7
			休日	72	72	72
	算出	期間における休日・休日以外の日数	休日以外	294	293	293
			合計	366	365	365

(5)回復期病棟統計3 (実績指数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
退棟患者数(名)	55	55	53	56	59	62	66	65	64	66	61	66
平均入棟日数(日)	71.90	70.72	67.56	68.03	68.67	71.11	76.36	77.84	77.59	76.12	76.73	74.65
FIM運動項目 平均改善度	20.81	20.41	19.62	23.14	20.83	22.95	24.66	26.10	27.35	27.04	29.80	28.69
FIM認知項目 平均改善度	1.52	1.96	1.96	2.25	2.50	3.08	3.51	3.43	3.31	3.34	3.49	3.09
算定日数 上限比の総和	34.47	32.94	31.30	32.35	32.54	34.65	38.69	39.04	38.37	38.58	38.20	41.73
実績指数	33.21	34.08	33.22	40.05	37.75	41.06	42.07	43.46	45.62	46.26	47.58	45.38

地域包括ケア病棟

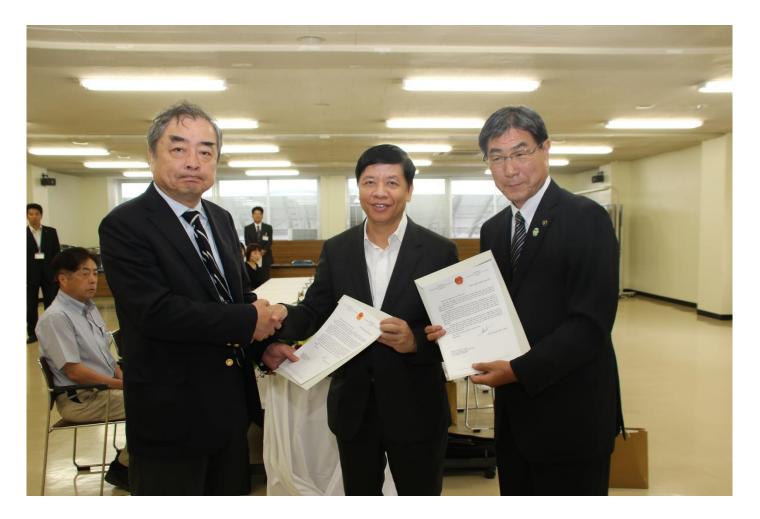
(1)病棟患者数

	項 目	28年度	29年度			
	入院患者数 (名)	382	369			
	新規入院患者数(名)	9	22			
入 院	入院患者延べ数(名)	9,036	9,628			
	平均在院日数 (日)	23.65	26.09			
	1日平均入院患者 (名)	24.75	26.37			
	退院患者数	343	337			
	①退院患者数(除外患者、該当しない患者除く) (名)	341	323			
	(1)在宅(自宅及び居住系介護施設等)(名)	263	207			
	(2)介護老人保健施設 (名)	58	89			
	※1 うち、在宅強化型施設、又は在宅復帰・在宅療養支援機能加算の届出を行っている施設 (名)	51	76			
	(3) 有床診療所 (名)	1	0			
退 院	※2 うち、有床診療所在宅復帰機能強化加算又は 有床診療所療養病床在宅復帰機能強化加算の届出を行っている施設 (名)	0	0			
	(4)他院の療養病棟 (名)	12	17			
	※3 うち、在宅復帰機能強化加算の届出を行っている病棟 (名)	0	0			
	(5) (1)~(4)、※1~※3を除く病院	7	10			
	除外					
	(除外)第2部「通則5」に規定する入院期間が通算される再入院患者					
	(除外)死亡	2	13			
	転棟患者数	14	9			
	②転棟患者数(除外患者、該当しない患者除く) (名)	14	9			
転棟	(6) 自院の療養病棟	0	0			
	※4 うち、在宅復帰機能強化加算の届出を行っている病棟 (名)	0	0			
	院内の別の入院料を算定する病棟への転棟患者(名)	14	9			
	在宅等へ退出した患者の割合 ((1)+※1+※2+※3+※4)/(①+②))	88.45%	85.24%			

(2)リハビリテーション

項目	28年度	29年度
リハビリテーション提供患者数 (名) ※重複実施を含む	344	359
心大血管疾患リハビリテーション(名)	1	5
脳血管疾患等リハビリテーション (名)	84	67
(內訳)廃用以外 (名)	74	-
(内訳)廃用(名)	10	_
廃用症候群リハビリテーション (名)	122	125
運動器リハビリテーション (名)	97	132
呼吸器リハビリテーション (名)	33	23
がん患者リハビリテーション (名)	8	7
リハビリテーション提供延べ日数 (日) ※重複実施を含む	7,943	8,928
心大血管疾患リハビリテーション(名)	24	136
脳血管疾患等リハビリテーション (名)	1,959	1,421
(内訳)廃用以外 (名)	1,721	-
(内訳)廃用 (名)	238	_
廃用症候群リハビリテーション (名)	2,960	3,189
運動器リハビリテーション (名)	2,345	3,582
呼吸器リハビリテーション (名)	546	449
がん患者リハビリテーション(名)	158	151
リハビリテーション提供単位数 (単位)	19,044	21,953
心大血管疾患リハビリテーション (単位)	42	362
脳血管疾患等リハビリテーション (単位)	5,120	4,221
(内訳)廃用以外 (単位)	4,636	-
(内訳)廃用 (単位)	484	-
廃用症候群リハビリテーション (単位)	6,727	7,044
運動器リハビリテーション (単位)	5,788	9,227
呼吸器リハビリテーション (名)	1,028	902
がん患者リハビリテーション (単位)	339	197
(除外)処方と関連のない実施	4	4
リハビリテーション1日平均単位数(単位)	2.39	2.45
心大血管疾患リハビリテーション (単位)	1.75	2.66
脳血管疾患等リハビリテーション (単位)	2.61	2.97
(内訳)廃用以外 (単位)	2.69	_
(内訳)廃用 (単位)	2.03	_
廃用症候群リハビリテーション (単位)	2.27	2.20
運動器リハビリテーション (単位)	2.46	2.57
呼吸器リハビリテーション (名)	1.88	2.00
がん患者リハビリテーション (単位)	2.14	1.30

IV トピックス



ベトナム政府から感謝状の授与

平成29年9月11日、当院は、日本政府によって創設された外国人技能実習制度により在日中のベトナム人技能実習生2名に対する病気治療と事故による救急治療に関し、ベトナム人技能実習生に対する献身的な対応と早期回復を通じて、日本とベトナム両国民の友好親善の構築に寄与されたことを理由に、ベトナム政府から感謝状を授与されました。当院の理念である「和顔愛語(わげんあいご)」の実践例として評価します。

写真は、左から、村岡紳介院長、グエン・クオック・クオン駐日ベトナム大使、杉本幸治組合長 (平成29年9月11日 駒ヶ根市役所)

ĐẠI SỬ QUÁN NƯỚC CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM TAI NHẬT BẢN



THE EMBASSY OF THE SOCIALIST REPUBLIC OF VIET NAM IN JAPAN

Tokyo, ngày 6 tháng 9 năm 2017

Thưa Ông Muraoka Shinsuke thân mến,

Trước hết, cho phép tôi bày tỏ lời cảm ơn chân thành đến Ông và toàn thể bác sỹ, nhân viên của Bệnh viện Showa Inan đã đốc sức chữa trị cho các thực tập sinh Việt Nam không may bị tai nạn trong thời gian qua.

Sự quan tâm, chữa trị đó không chỉ thể hiện tinh thần trách nhiệm cao của tập thể bác sỹ nhân viên của bệnh viện Showa Inan đối với bệnh nhân, giúp cho các thực tập sinh mau chóng bình phục và có được cuộc sống bình thường sau tai nạn mà còn thể hiện tình cảm, tình hữu nghị của người dân Nhật Bản đối với nhân dân Việt Nam. Việc làm đó có ý nghĩa không nhỏ trong việc xây dựng và vun đắp tình hữu nghị giữa nhân dân hai nước.

Trong những năm gần đây, quan hệ giữa Việt Nam và Nhật Bản phát triển mạnh mẽ trên nhiều lĩnh vực. Số lượng thực tập sinh và lao động Việt Nam đến Nhật Bản ngày càng tăng. Tôi tin rằng, tình cảm của cá nhân Ông Giám đốc và các bác sỹ, nhân viên Bệnh viện Showa Inan dành cho người Việt Nam sẽ ngày càng sâu đậm, trở thành nguồn động viên, khích lệ thực tập sinh Việt Nam tại Nagano ra sức học tập, thúc đẩy sự hiểu biết và tăng cường quan hệ hữu nghị giữa nhân dân hai nước.

Chúc Ông Giám đốc và toàn thể bác sỹ, nhân viên bệnh viện Innan sức khỏe và hạnh phúc.

Trân trọng,

Đại sử Nguyễn Quốc Cường

Ông MURAOKA Shinsuke Giám đốc Bệnh viện Showa Inan Tỉnh Nagano, Nhật Bản

【日本語翻訳】

駐日本ベトナム社会主義共和国大使館

東京、2017年9月6日

親愛 村岡 紳介 様

はじめに、先般、不幸な事故に遭ったベトナム実習生の治療にご尽力いただきました院長様をはじめ、昭和伊南総合病院の先生方と職員の皆様に対し、深甚なる感謝の意を表したいと思います。

賜りましたご高配と治療のご尽力は、昭和伊南総合病院の先生方と職員の皆様の患者様への高い責任を表し、実習生の早期回復と事故後における正常な日常生活への復帰に寄与するだけでなく、日本国民のベトナム国民へのご厚情とご友情を表現しています。両国国民の友好親善の構築と強化のための意義深いものとなっています。

近年、ベトナムと日本の関係が様々な分野において力強く発展してきています。来日ベトナム実習生と留学生がますます増えています。院長先生と昭和伊南総合病院の先生方と職員の皆様のベトナム人へのご厚情がさらに深まり、長野県来訪のベトナム実習生の勉強努力の原動力と弾みとなり、両国国民間の相互理解と友好親善の強化に貢献しているものと確信しております。

院長先生と昭和伊南総合病院の先生方と職員の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

ここに謹んで感謝申し上げます。

グエン・クオック・クオン 大使

日本国 長野県 昭和伊南総合病院 院長村岡 紳介 様

昭和伊南総合病院

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂3230 TEL0265-82-2121 FAX0265-82-2118 http://www.sihp.jp e-mail:info@sihp.jp